

千葉県生涯学習センター 事業のあゆみ

平成 2 0 年度

(調査研究資料集 8)



千葉県生涯学習センター

目 次

1	はじめに	1
	(1) これまでの経緯	1
	(2) 事業展開の方針	2
	① 基本方針	
	② 平成20年度の目標と事業展開の方針	
	(3) 生涯学習センター事業体系図	4
2	生涯学習情報提供・相談事業	6
	(1) 生涯学習情報の整備・提供	6
	① 案内情報の整備・提供	
	② 専門情報の整備・提供	
	(2) 生涯学習相談	7
	(3) ちば生涯学習ボランティアセンター	8
	(4) 普及・啓発	10
	① 情報紙『生涯学習ひろばS a !』の編集・発行	
	② 企画展示	
	③ 生涯学習センターホームページの運営	
	④ 生涯学習情報誌『できる!』の編集・発行	
	(5) 研修.....	12
	(6) 千葉市生涯学習情報提供サービス「ちばまなびネット」の運営	13
3	生涯学習に関する講座、講演会等の開催（学習推進事業Ⅰ 学習事業）	14
	(1) ちばカレッジ	14
	① ちばの大地と自然	
	② おゆみ ～生実・浜野を中心に「ちば」の歴史を探る～	
	(2) 現代的課題学習	17
	① 子育て支援	
	② 青少年育成	
	③ 高齢者生きがいづくり学習	
	④ 各種機関等との連携	
4	指導者養成事業	32
	(1) 指導者の養成	32
	① 生涯学習指導者研修	
	② 生涯学習関係職員研修	
	(2) 学習ボランティア活動の支援	36
	① 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修	
	② 施設ボランティア（まなびサポーター）フォローアップ研修	
	③ 生涯学習コーディネーター研修	
	④ 生涯学習ボランティア基礎研修	
	⑤ 生涯学習ボランティア実践研修	
	⑥ 学習ボランティア活動の支援	
	(3) 研修生等の受け入れ	51
5	生涯学習に関する調査・研究事業	55

6	メディア学習事業	57
	(1) パソコン講座	57
	① 初級パソコン講座	
	② 中級パソコン講座	
	③ 上級パソコン講座	
	④ 市民自主企画パソコン講座	
	⑤ ボランティアによる講座	
	⑥ 出前パソコン講座	
	(2) 視聴覚事業	61
	① 視聴覚ライブラリーの運営	
	② 視聴覚ライブラリーの収集・管理	
	③ 16ミリ映写機操作講習会	
	④ 視聴覚ライブラリー等を活用した学習事業の企画・実施	
	(3) マルチメディア体験ブースの運営	65
	① 体験ブースの利用受付	
	② 教材の整備・管理	
	(4) 映像の学習	66
	① デジタルビデオ編集講座	
	② 映像記録の作成	
7	生涯学習活動の支援に関する事業（学習推進事業Ⅱ 学習支援事業）	67
	(1) 市民の学習活動への支援	67
	① 市民の自主的学習活動に対する指導・助言・援助（市民自主企画講座）	
	② 市民楽団養成講座	
	(2) 学習成果の発表の機会の確保	77
	① まなびフェスタの企画・実施	
	② 発表・鑑賞機会の提供	
8	(財)千葉市教育振興財団 自主事業	83
	(1) 講座・イベントの企画・誘致業務	83
	① アトリウムガーデンの活用	
	② 放課後子ども教室支援事業	
	③ 生涯学習ボランティアセンター活動促進	
9	施設貸出事業	86
	(1) 施設利用状況	86
○	参考資料	87
	(1) 沿革	87
	(2) 刊行物一覧	93
	(3) 学習講座一覧（平成20年度実績）	94

1 はじめに

(1) これまでの経緯

千葉市では、平成5年3月に「千葉市生涯学習推進基本構想—新しい生涯学習都市ちばをめざして—」を策定し、これに基づき、学識経験者や関係団体代表等17人で構成する千葉市（仮称）中央図書館・生涯学習推進センター基本計画検討委員会を設置し、施設整備についての基本的な考え方について協議・検討を重ね、同委員会から平成5年11月に施設整備に関しての提言を受けた。

この提言を受け、21世紀に向けて生涯学習の基盤整備として、その拠点施設である「中央図書館」「生涯学習推進センター」「視聴覚センター」の各機能を持つ複合施設を建設するため、施設の基本的な考え方、基本的な機能・必要なエリア等について、平成6年6月に「（仮称）千葉市中央図書館・生涯学習推進センター等複合施設整備基本計画」を策定し、視聴覚センター機能は生涯学習センターに統合した。これに基づき平成9年度から平成12年度に施設の建設と開設準備を実施し、平成13年4月に中央図書館と生涯学習センターを開館した。なお、開館にあたり、生涯学習センターの管理運営について、財団法人千葉市教育振興財団が受託することとなった。平成18年度から指定管理者制度が導入され、第1期の協定期間である平成22年度までの指定管理者として当財団が選定され、引き続き管理運営を行っている。

〔（仮称）千葉市中央図書館・生涯学習推進センター等複合施設整備基本計画〕

〔基本理念（施設像）〕

生涯学習の都市づくりに寄与するために、国際情報都市・文化都市にふさわしい内容と規模をもった施設を目指す。



- （1）すべての市民が気軽に立ち寄れ、生涯学習を通じて交流の図れる憩いの場所として、親しみやすい、開かれた施設とする。
- （2）未来を創造する市民に信頼される「見る」「聴く」「調べる」ことのできる資料・情報センターとする。
- （3）市民文化の高揚に寄与するとともに、新たな『ちばの文化』を創造し発信する基地とする。



〔施設の基本的な考え方〕

市民の生涯学習活動を総合的に支援するために、中央図書館、生涯学習推進センター及び視聴覚センターのそれぞれが可能な部分については施設、機能の一元化を図る。また、共通する次のコンセプトを効果的に実現するため、各施設の固有の機能を有機的に結合させる。

- （1）資料・情報の提供を総合的に行い、多様なニーズに対応する。
- （2）様々な学習相談に応じ、学習活動の活性化を図る。
- （3）調査・研究に対する多角的な支援を行い、高度で専門的なニーズに対応する。
- （4）生涯学習活動のための調査及び研究・開発を行う。
- （5）自主的・自発的な学習活動を支援する。
- （6）他の機関・施設等と連携・協力して生涯学習を推進する。

(2) 事業展開の方針

① 基本方針

千葉市生涯学習センターは、「千葉市生涯学習推進基本構想」（計画期間：平成５年～概ね１０年間）、「第３次千葉市生涯学習推進計画」（計画期間：平成１８年度～平成２２年度）及び「千葉市生涯学習センター設置管理条例」等に基づき、各種事業の展開を通じて、市民の学習活動を総合的に支援し、千葉市における生涯学習の振興を図る。

【千葉市生涯学習推進基本構想 目標】

千葉市における生涯学習の推進を図り、すべての市民がともに、楽しく充実した人生を送ることを目指す。



【第３次千葉市生涯学習推進計画 生涯学習推進の方向性】

- (１) 社会の要請と個人の学習ニーズに対応した生涯学習の推進
- (２) 生涯学習の成果を活かした参画と協力による地域づくり
- (３) 生涯学習支援ネットワークの充実・強化



【千葉市生涯学習センター設置管理条例】



【設置目的】

市民の生涯学習及び交流の場を提供するとともに、生涯学習活動を総合的に支援し、本市における生涯学習の振興を図るための中核的施設



【事業】

- (１) 生涯学習に関する情報の収集及び提供に関すること
- (２) 生涯学習に関する調査研究及び啓発に関すること
- (３) 指導者等の養成及び研修に関すること
- (４) 生涯学習に関する講座、講演会等の開催に関すること
- (５) 生涯学習に係る相談に関すること
- (６) 施設の提供に関すること

② 平成20年度の目標と事業展開の方針

〔平成20年度千葉市教育施策〕

心のふれあう生涯学習社会を振興する
【具体目標】地域づくりを支援する生涯学習の推進



〔重点施策の概要〕

- (1) 社会の要請と個人の学習ニーズに対応した生涯学習の推進
 - 市民一人ひとりに応じた学習活動の推進を図る
 - 各ライフステージ等において重点的に推進すべき施策を展開する
 - すべての市民を対象に推進すべき施策を展開する
- (2) 生涯学習の成果を活かした参画と協力による地域づくり
 - 地域づくりに関わる学習活動の提供に努める
 - 学習成果の活用と地域への還元促進を図る
 - 地域づくりを支える組織への支援に努める
- (3) 生涯学習支援ネットワークの充実・強化
 - 生涯学習支援機関の連携強化を図る
 - 生涯学習活動に関する情報提供と学習相談の充実に努める

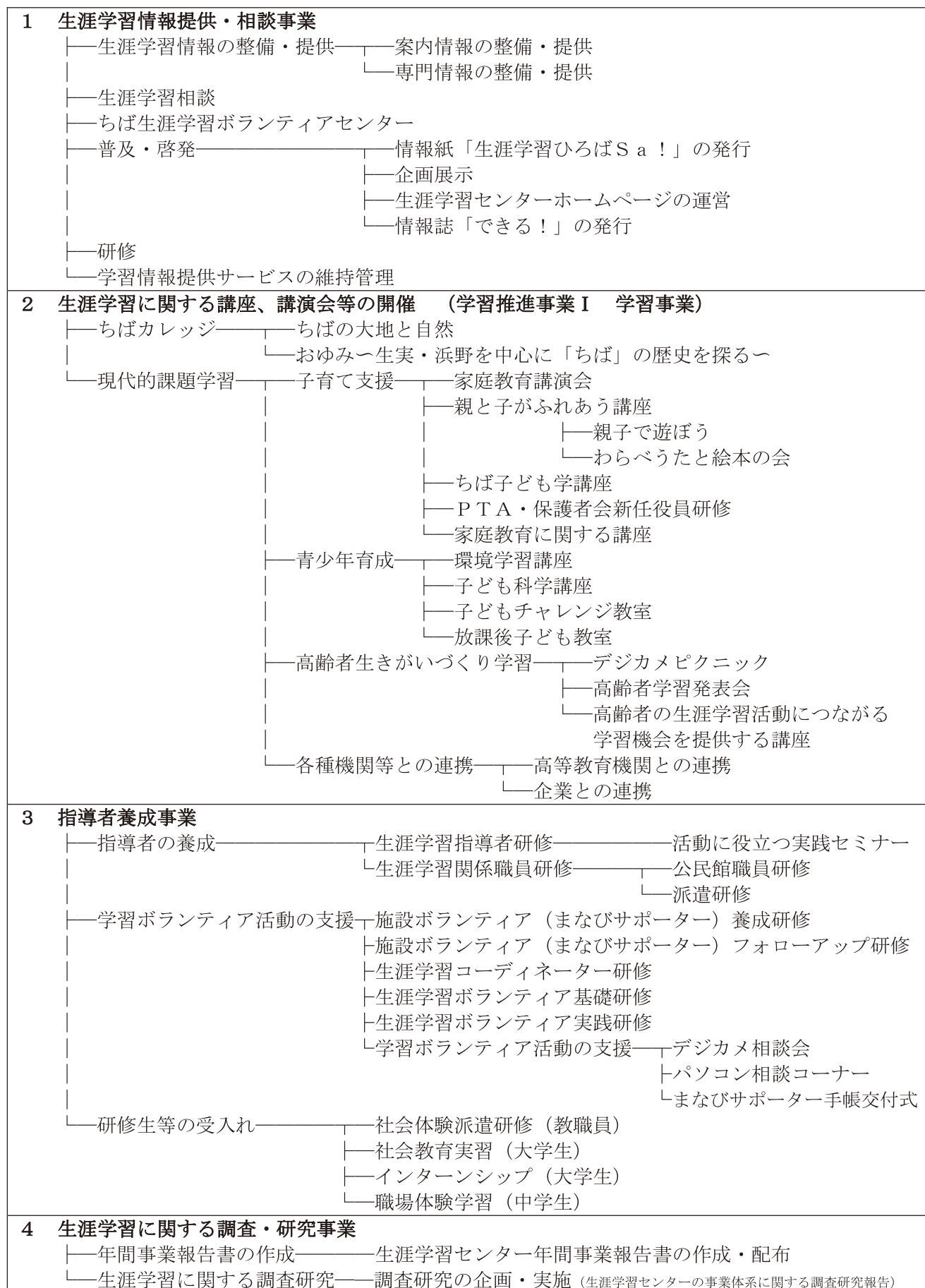


〔平成20年度生涯学習センター事業活動方針〕

「住民の福祉を増進する目的を持って市民の利用に供する」という理念を踏まえ、多様化する市民ニーズにより効果的・効率的に対応し、市民サービスの質的向上と経費の節減等を図ります。

また、利用者の目線に立った公正な管理運営を行い、市民サービスの向上に努めるとともに、すべての市民が、生涯学習を通じて相互交流の図れる憩いの場として、気軽に立ち寄れ、親しみやすく地域に開かれた魅力ある施設運営をめざします。

(3) 生涯学習センター事業体系図



5 メディア学習事業

- └─パソコン講座└─初級パソコン講座
 - └─中級パソコン講座
 - └─上級パソコン講座
 - └─市民自主企画パソコン講座
 - └─ボランティアによる講座
 - └─出前パソコン講座
- └─視聴覚事業└─視聴覚ライブラリーの運営
 - └─視聴覚ライブラリーの収集・管理
 - └─16ミリ映写機操作講習会
 - └─視聴覚ライブラリー等を活用した学習事業の企画・実施
 - └─水曜名画座
 - └─クラシック名画上映会
 - └─親子アニメ上映会
 - └─夜間上映会
 - └─地域交流幼児向け上映会
 - └─出前上映会
- └─マルチメディア体験ブースの運営└─体験ブースの利用受付
 - └─教材の整備・管理
- └─映像の学習└─デジタルビデオ編集講座
 - └─映像記録の作成

6 生涯学習活動の支援に関する事業（学習推進事業Ⅱ 学習支援事業）

- └─市民の学習活動への支援└─市民の自主的学習活動に対する指導・助言・援助
 - └─市民自主企画講座
 - └─市民楽団養成講座
- └─学習成果の発表の機会の確保└─まなびフェスタの企画・実施
 - └─発表・鑑賞機会の提供└─高等学校演劇発表会
 - └─舞台照明講座
 - └─ボランティア等による学習成果の発表
 - └─やすらぎのアトリウムコンサート
 - └─けやきコンサート
 - └─国際音楽の日 ミュージックフェスタ
 - └─まなびフェスタ合唱祭

7 (財)千葉市教育振興財団 自主事業

- └─講座・イベントの企画・誘致業務└─アトリウムガーデンの活用└─七夕かざりをつくろう
 - └─絵手紙をかこう
 - └─放課後こども教室支援事業└─コーディネーター研修会
 - └─生涯学習ボランティアセンター活動促進事業└─ちば生涯学習ボランティアセンター3周年記念講演会
 - └─ボランティアパーク2009

8 施設貸出事業

ホール、各研修室、マルチメディア体験ブース等及びその附属施設、附帯施設の貸出

2 生涯学習情報提供・相談事業

市民の多様な学習ニーズに対応し、学習活動や調査研究を支援するため、①生涯学習情報の整備・提供、②生涯学習相談、③ちば生涯学習ボランティアセンター、④普及・啓発、⑤千葉市生涯学習情報提供サービス「ちばまなびネット」（平成19年12月25日より、それまでの千葉市学習情報提供システムを引き継いだ新システム）の管理・運営等の生涯学習情報提供・相談事業を実施した。

（1）生涯学習情報の整備・提供

① 案内情報の整備・提供

生涯学習に関する案内情報（ポスター・チラシ等）を収集・整理し、生涯学習広場で閲覧（一部は持ち帰り可能）に供した。

〈生涯学習広場の運営状況〉

開 室 時 間	休館日を除く 9：00～21：00	
生涯学習相談 の 受 付 時 間	休館日を除く 9：00～19：00	
提 供 資 料	施設案内	425件
	講座案内	910件
	催物案内	1, 437件
	ポスター	1, 202件
	受験要項等（社会人入試、通信教育、資格等）	730件
	名簿・サークル一覧等	53件
	参考資料	187件
	広報写真ニュース	48件
	定期刊行物	1, 818件
	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者関係	11件
	その他	48件
	計	6, 869件

② 専門情報の整備・提供

生涯学習に関する専門情報（図書・定期刊行物等）を収集・整理し、調査・資料室で閲覧に供した。

〈調査・資料室の運営状況〉

開 室 時 間	休館日を除く 9：00～17：00	
蔵 書 数	図書（単行本等）	8, 901件（生涯学習広場での配架分を含む）
	行政資料	9, 706件
	団体資料	2, 878件
	雑誌合本	432件
	新聞	50紙（生涯学習広場での配架分を含む）
	雑誌	79誌（生涯学習広場等での配架分を含む）
蔵 書 目 録 利 用 件 数	4, 378件	
館 外 貸 出	まなびサポーター登録者や生涯学習センター主催研修受講生等への特別貸出を実施した。	

(2) 生涯学習相談

専門の生涯学習相談員を配置し、利用者の求めに応じて、面談・電話・FAX等による相談に対応した。また、各区の区役所等に生涯学習相談員を派遣し、「生涯学習出前相談」を実施した。

〈平成20年度生涯学習相談受付件数〉 4, 150件（日平均11.9件）

内 容 別	講座・教室	641件	年 代 別	～20代	339件
	イベント	462件		30代～40代	994件
	施設	478件		50代～60代	2,308件
	団体・グループ	237件		70代以上	509件
	講師・指導者	18件	性 別	男性	2,068件
	教材・機材	9件		女性	2,082件
	資格	45件			
	情報源（資料等）	976件	方 法 別	面談	2,921件
	学習計画・立案等	349件		電話	1,126件
	ボランティア登録（個人）	351件		FAX	78件
	ボランティア登録（団体）	166件		郵送	15件
	ボランティア活動依頼	160件		相談票	10件
	ボランティアコーディネート	241件			
	その他	17件			

〈「生涯学習出前相談」の状況〉

中央区役所	6月10日（火） 10:00～14:00	情報相談係長 1人 生涯学習相談員 4人	受付件数 24件
きぼーる	11月22日（土） 10:00～14:00	情報相談係員 1人 生涯学習相談員 5人	受付件数 30件
花見川区役所	6月17日（火） 10:00～14:00	情報相談係員 2人 生涯学習相談員 3人	受付件数 18件
	11月5日（水） 10:00～14:00	情報相談係員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 13件
稲毛区役所	6月13日（金） 10:00～14:00	情報相談係長 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 32件
	11月27日（木） 10:00～14:00	情報相談係員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 10件
若葉区役所	6月20日（金） 10:00～14:00	情報相談係長 1人 情報相談係員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 17件
	11月11日（火） 10:00～14:00	情報相談係員 2人 生涯学習相談員 3人	受付件数 13件
緑区役所	6月24日（火） 10:00～14:00	情報相談係員 2人 生涯学習相談員 3人	受付件数 16件
	11月13日（木） 10:00～14:00	情報相談係員 2人 生涯学習相談員 3人	受付件数 24件
美浜区役所	6月30日（月） 10:00～14:00	情報相談係員 2人 生涯学習相談員 3人	受付件数 31件
	11月18日（火） 10:00～14:00	情報相談係員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 12件

(3) ちば生涯学習ボランティアセンター

指導者・協力者等を探している方と、自分の知識・経験等を役立てたい方を橋渡しするため、「ちば生涯学習ボランティアセンター」を運営している。

平成18年度から専門の生涯学習ボランティアコーディネーターを配置し、市民からの質問・相談やボランティア登録等に対応している。平成17年9月1日に開設してから3周年目にあたり、「ちば生涯学習ボランティアセンター3周年記念講演会」を12月に開催した。

また、平成19年度からはじめた「生涯学習ボランティアパーク」を今年度は自主事業とし、登録者の発表の機会の提供、登録者相互の交流の場の提供、ボランティアセンターの利用促進を目的に開催期間を4日間から7日間に拡大し、「ボランティアパーク2009」として開催した。生涯学習センター各研修室、アトリウムガーデンを使用し、登録ボランティアによる、講座・講習会、発表会・演奏会、活動紹介展示、ゲームコーナー、登録者交流コーナーなどを実施した。

平成20年9月からは、登録者自身による登録者の活動紹介、交流を目的にした情報紙「ぼらセン通信」の発行支援を行った。

さらに、指導者養成事業のうち、生涯学習ボランティア基礎研修講座（7講座）、生涯学習ボランティア実践研修講座（2講座）を企画・実施した。

〈ちば生涯学習ボランティアセンターの運営状況〉

受付時間	休館日を除く9:00～19:00
登録数	個人登録 157人（男性82人、女性75人） 団体登録 38団体（構成人員577人）

「ちば生涯学習ボランティアセンター3周年記念講演会」の開催（自主事業）

日時	平成20年12月13日（土）14:00～15:30
対象	生涯学習ボランティアセンター登録者・市民
受講者数	233人
講師	石井苗子氏（女優・ヘルスケアカウンセラー）
内容	「大人の学び～夢のある自分づくり～」

「ボランティアパーク2009」の開催（自主事業）

期間：平成21年2月16日（月）～2月22日（日）

参加登録者数	個人 （人）	団体
展示部門に参加した登録者	5	8
ステージ //	0	8
講座 //	15	6
総務 //	8	0
合計	28	22

「ボランティアパーク2009」分野別内容・参加団体・一般市民参加人数

形態	日	講習会・ステージ・展示名	個人 団体	開催場所	参加 者数
展示	16日 （月）	保護司の仕事紹介	個人	アトリウム	20
		フラワーアレンジメント展示	個人	アトリウム	50

	～ 20 日 (金)	J I C Aシニアボランティア活動紹介	団体	アトリウム	70	
		家庭倫理の会活動紹介	団体	アトリウム	50	
		江戸の貨幣制度と定量銀貨	個人	アトリウム	30	
		地震被災地パネル・S Lネットワーク活動紹介	団体	アトリウム	50	
		デジタルアート	個人	アトリウム	50	
		アートフラワー	個人	アトリウム	100	
		江戸伝統芸かっぽれ	団体	アトリウム	50	
		脳の疲れとストレス	団体	アトリウム	50	
		障害者にも晴れ着を	団体	アトリウム	90	
		ちばこくごふれあいの会活動紹介	団体	アトリウム	50	
		学びコム活動報告	団体	アトリウム	70	
ステージ	21 日 (土)	囲碁から学ぶ確かな人の道	団体	アトリウム	18	
		日本の調べ（箏・三絃・尺八）	団体	アトリウム	100	
		室内楽コンサート	団体	アトリウム	100	
	22 日 (日)	ジャズって楽しい	団体	ホール	150	
		江戸伝統芸かっぽれ	団体	アトリウム	100	
		弦楽トリオを聴こう	団体	アトリウム	100	
		ヴィオリラ演奏	団体	アトリウム	100	
		オーボエとピアノの2重奏	団体	アトリウム	100	
講座	20 日 (金)	オートシェイプでお絵かき	団体	PC 学習室	13	
		生活習慣病にさよなら	個人	研修室3	5	
		母乳育児の集い	個人	研修室1	5	
	21 日 (土)	パソコンでプリクラづくりを学ぼう	VP 総務会	食文化	7	
		江戸元禄を歩く	個人	研修室3	10	
		小学生のわくわくパソコン講座	個人	映音編集	3	
		防災町づくりと災害時の対応	団体	研修室1	20	
		健康講座とゴムバンド運動	個人	研修室3	5	
		疲労ケア体験会	団体	研修室2	5	
		やってみよう楽しい茶道	団体	和室	20	
		デジタルアート	個人	映音編集	8	
		話す力が人生を変える	個人	研修室3	40	
		雑学だって立派な学問だ	個人	研修室2	7	
		囲碁の本質から学ぶ	団体	研修室1	25	
	22 日 (日)	パソコンでプリクラづくりを学ぼう	VP 総務会	食文化	3	
		あなたの姿勢チェックします	個人	小会議室	5	
		江戸の貨幣制度と形の秘密	個人	研修室1	13	
		英字新聞を読もう	個人	研修室2	17	
		日常防犯と護身術	個人	研修室3	8	
		高齢者の心のケア法を考える	個人	研修室3	17	
		茶の湯を楽しみましょう（裏千家）	個人	和室	14	
		保護司の仕事	個人	小会議室	16	
株式入門講座	団体	研修室3	33			
ゲーム	21 日 (土)	ゲームラリー・プリクラ・CAN バッジ	VP 総務会	食文化・ 1F～3F 通路	300	
	22 日 (日)					
						2097

*VP 総務会；「ボランティアパーク 2009」運営のための登録者有志の会

*講座・発表・展示に出席（参観）した市民の人数（参加団体（個人）が把握した数。）

（アトリウムでの人数は概算）

「ぼらセン通信」の発行（発行部数：２０００部）

２０年６月に、ボランティアセンター登録者有志により、登録者の活動紹介、交流のための情報紙「ぼらセン通信」創刊準備号を発行し、その後、不定期ではあるがボランティア自身の手により第４号まで発行し、登録者に送付するとともに、公民館等で市民に配布した。

第１号：２０年９月発行、第２号：２０年１１月発行、第３号：２０年１２月発行、第４号：２１年２月発行

（４）普及・啓発

① 情報紙『生涯学習ひろばＳａ！』の編集・発行

生涯学習相談員の編集による生涯学習センター情報紙『生涯学習ひろばＳａ！』を偶数月に発行した。

発行部数は６，０００部で、生涯学習センター、公民館、図書館、コミュニティセンター、市内小・中・高等学校等で配布し、生涯学習センターホームページでも閲覧できるようにした。

なお、平成１５年度から、まなびサポーター（施設ボランティア）のみなさんが、情報サービス支援スタッフとして情報紙の中の１ページを作成している。

発行日・通巻	内 容
４／１ (No. 4 9)	「ちばまなびネット」・「八都県市首脳会議『すくすくのびのび子どもの生活習慣改善』キャンペーン」・「生涯学習ボランティアパーク 2008」・「千葉市科学館ボランティアが大活躍」・「まずは自分の体をチェック！（千葉市ポートアリーナスポーツ健康相談）」・生涯学習センター主催講座案内・生涯学習センター利用案内等
６／１ (No. 5 0)	「千葉市生涯学習センターのホームページが新しくなりました！」「生涯学習出前相談」・「わらべうたと絵本の会（千葉市生涯学習センター・千葉市中央図書館共催講座）」「千葉市都市緑化植物園を訪ねて」・生涯学習センター主催講座案内・生涯学習センター利用案内等
８／１ (No. 5 1)	「デジタルカメラを１００倍楽しもう（生涯学習センター主催講座）」・「千葉大学生涯学習友の会けやき倶楽部」・生涯学習センター主催講座案内・生涯学習センター利用案内等
１０／１ (No. 5 2)	「ちば生涯学習ボランティアセンター３周年記念講演会」・「生涯学習出相談」・「まなびフェスタ 2008 のお知らせ」・「千葉県生涯学習フェスティバルのお知らせ」・「ちば生涯学習ボランティアセンター」・「千葉大学生涯学習友の会けやき倶楽部」・生涯学習センター主催講座案内・生涯学習センター利用案内等
１２／１ (No. 5 3)	「まなびフェスタ 2008」・「千葉市ことぶき大学校」・「ちば子ども学研究会」・生涯学習センター主催講座案内・生涯学習センター利用案内等

2 / 1 (No. 5 4)	「ボランティアパーク2009開催」・「市民自主企画講座（生涯学習センター）」・「放課後こども教室」生涯学習センター主催講座案内・生涯学習センター利用案内
--------------------	--

② 企画展示

生涯学習の話題を市民にわかりやすく伝えるため、1階の生涯学習広場では、情報紙の取材記事をさらに詳しく解説する展示を、2階の調査・資料室では所蔵資料の紹介、調査・資料室前のラウンジ展示ケースではちば生涯学習ボランティアセンター登録者のボランティア活動の様子や作品の紹介展示を実施した。

展示月	生涯学習広場（1階）	調査・資料室、ラウンジ展示ケース（2階）
4月～5月	千葉市科学館ボランティア	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介
6月～7月	わらべうたと絵本の会	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介
8月～9月	デジタルカメラを100倍楽しもう	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介
10月～11月	ちば生涯学習ボランティアセンター	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介
12月～1月	千葉市ことぶき大学校	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介
2月～3月	市民自主企画講座	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介

③ 生涯学習センターホームページの運営

生涯学習センターの主催講座・行事予定や施設案内等の情報をインターネットで発信し、平成20年度は91,705件のアクセスを得た。（アドレス <http://chiba-gakushu.jp/>）

④ 生涯学習情報誌「できる！」の編集・発行

平成17年度まで千葉市教育委員会生涯学習振興課で発行していた『できる！』を共同発行し、生涯学習センター、学校、公民館、図書館、コミュニティセンター、区役所等で配布したほか、千葉市教育委員会ホームページ、千葉市生涯学習センターホームページで閲覧できるようにした。

発行月・通巻	内 容	発行部数
10月 Vol. 23	「千葉市放課後子供教室推進事業」・「千葉市生涯学習センター～生涯学習広場・生涯学習出前相談～」・「千葉市埋蔵文化財調査センター～黒ハギ遺跡発掘調査・『ミニ土器作り』体験」・「千葉市美術館展覧会のお知らせ」	15,000部
3月 Vol. 24	「千葉市科学館」・「学びフェスタ2008・ちば生涯学習ボランティアセンター3周年記念講演会」・「『青少年の日』『家庭・地域の日』の制定」・「千葉市民ゴルフ場オープン」・「千葉市の埋蔵文化財 VOL. 1」	15,000部

(5) 研修

研 修 名		日時	場所	参加者
主催研修	初任者研修	4月 ----- 10月	生涯学習センター	秦・安孫子 ----- 松本・北岸
	データベース研修「『Access』活用研修」	7/18. 7/25	生涯学習センター	相談員、非常勤職員全員
	体験活動・ボランティア活動推進研修	10/16	生涯学習センター	相談員全員・係長
	放課後子ども教室参観	10/23. 10/30	弁天小学校	相談員全員・係長
	センター・図書館合同研修	11/20	生涯学習センター	相談員全員
	相談員専門研修「ファシリテーション入門講座」	3/5	生涯学習センター	係長・係員・相談員全員
	自主研修（相談員定例会）	4/9. 4/23. 4/30. 5/8. 5/28. 6/11. 6/25. 7/9. 7/23. 8/20. 9/3. 9/24. 10/8. 10/22. 11/20. 12/3. 12/17. 1/7. 1/21. 2/4. 2/12. 3/4. 3/11. 3/18	生涯学習センター	係長・相談員全員
派遣研修	全国生涯学習センター等研究交流会	6/3. 6/4	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター	阿部・本間・田村
	社会教育・生涯学習初任職員研修講座	6/26. 7/17. 7/31	さわやか県民プラザ	阿部・本間・田村
	「情報館」短期集中セミナー	8/1	東京・松下芝大門ビル	田中主事
	新たな公共に資する学習プログラム研修	9/10. 9/11. 9/12	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター	廣崎
	ボランティア活動推進研究セミナー	9/17. 9/18. 9/19	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター	廣崎・石山
	千葉県図書館情報ネットワーク協議会研修会	11/14	アジア経済研究所	田中主事

	放課後子ども教室コーディネーター研修会	1/26	市役所正庁	本間・松本
	全国ボランティアコーディネーター研究集会 2009	2/28.3/1	横浜・福祉保健研修交流センター ウィリング横浜	廣崎・石山

(6) 千葉市生涯学習情報提供サービス「ちばまなびネット」の運営

平成19年12月25日に、「千葉市学習情報提供システム」の後継システムとして導入した千葉市生涯学習情報提供サービス『ちばまなびネット』の管理・運営を行い、千葉市内で開催される講座やイベント情報等を市民に提供した。

(データ入力件数)

(アドレス <http://chiba.manabi365.net/>)

講座・教室情報	2, 0 5 5 件
イベント情報	1, 6 8 5 件
計	3, 7 4 0 件

3 生涯学習に関する講座、講演会等の開催 (学習推進事業Ⅰ 学習事業)

新たな学習プログラムの編成、講師発掘などに努めつつ、「ちばカレッジ」及び「現代的課題学習」を実施した。

「L E C 学習」(知る Learning、触れる Experience、創る Creation)を実現するため、講義を聴くだけの学習にとどまらず、見学会や実験などの体験学習、物づくり、作品づくり、さらには学習成果をまとめるなどの創造型学習を取り入れるよう配慮した。

(1) ちばカレッジ

ちばカレッジは、千葉市とその周辺を「ちば」と定義し、「ちば」に関わる事象を対象にして、学習のプログラム化を図ろうとするものであり「ちばを学び創る学習」を目指している。

「ちば」の自然・歴史・政治・経済・社会・産業・交通・生活・文化・健康・福祉などの分野を学習内容とし、学際的で百科全書的な学習と位置づける。

今年度までに「Ⅰ 自然と人間」(平成 20 年度実施)・「Ⅱ 政治と社会」(平成 13～15・18～20 年度実施)・「Ⅲ 産業と交通」・「Ⅳ 生活と文化」(平成 16・17 年度実施)・「Ⅴ 情報化と国際化」、(平成 18・19 年度実施)などの分野を取り上げている。

今後も引き続き、新たな分野でのプログラム化を図るため、また既にプログラム化されたものについても別の視点からプログラム化することを視野に入れて情報を収集していく。

① ちばの大地と自然

事業の目的	千葉市を中心にした地域の自然を生物、地質・地形、天文・気候等の面から探求し、その特徴等現状を明らかにする。また、地域環境の変化に伴う人々の生活との関連を明らかにする。また、千葉市の環境施策の現状を知る。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	6/3(火)	オリエンテーション	講義	学習の方向づけ	生涯学習センター 学習専門員
		ちばの大地と自然について		コーディネーターの立場から、ちばの地形・地質の概要／ちばの動物・植物／千葉市の自然とそれを観察する視点等を概説。	コーディネーター 小川 邦生
2	6/17(火)	千葉市の鳥「コアジサシ」を中心に	講義	身の回りにどんな鳥が生息しているか／少なくなった鳥・姿を消した鳥／千葉市の保護上重要な生物(レッドリスト)に登場する鳥たち／コアジサシについて等を学ぶ。	(財)日本鳥類保護連盟 箕輪 義隆

3	7/1(火)	守ろう千葉の植物 「千葉県の希少植物を 中心に」	講義	房総半島は暖流と寒 流の双方の影響を受 け、植物相も暖地系 と寒地系両方の要素 を含んでいる。千葉 県で見られる希少な 植物について理解を 深める。	日本自然保護協会・ 千葉県自然観察員 福田 洋
4	7/15(火)	ちばの気象の特徴と局 地予報	講義	竜巻大国アメリカの 現状と日本、そして 千葉／天気図の見方 ／日本の四季、千葉 の四季／雲の名前を 覚える等について学 習する。	テレビ朝日報道局ウエ ザー気象予報士 依田 司
5	7/29(火)	ちばの天文 プラネタリウムと古星 図コレクション	講義	千葉市の古星図コレ クションを見ながら 星座の歴史等につい て学び、Qiball のプ ラネタリウムや科学 館の多様な展示を体 験する。	NPO ちばサイエンスの会 多賀 治恵
6	9/2(火)	千葉市の環境施策 ー参加と協働の街づく りをー	講義	・自然保護に係る市 の施策について ・水環境保全に係る 市の施策について等 千葉市の抱える様々 な問題について学 ぶ。	千葉市環境保全推進課 峯岸 建 鈴木 敏和
7	9/16(火)	かつてあった遠浅の海 と、そこで展開してい た人々の生業（なりわ い）	講義	埋め立て以前の干潟 （林辰夫氏撮影）の 様子と人々の生業／ 海辺に暮らす人々の 日常の生業の様子な どについて想起し、 かつてのちばの海辺 の様子を理解する。	県立中央博物館 白井 豊
8	10/3(金)	現地見学会ー谷津田再 生への取り組み	講義 見学	（講義）谷津田の縁 辺部に水が湧く仕組 みを理解する。 （見学）湧水・地下 水が、人手によって 維持管理され「水み ち」が確保されてい る場所を見学する／ 地元住民などとの連 携による取り組みの 現状を見学する。	県立中央博物館 白井 豊 浅井 秀彦
9	10/14(火)	講座のふりかえりと 情報交換	協議	各自がまとめている 自主研究の進捗状況 を報告したり、まと め方を話し合う。	コーディネーター 小川 邦夫
10	10/28(火)	講座のふりかえりと 情報交換	協議	講座の学習記録・各 自が作成したレポー トなどの取りまと	コーディネーター 小川 邦夫

				め、ちばカレッジ記録集として刊行する準備をする。	
	11月～3月	記録集の原稿執筆と編集、校正など			
	3/11(水)	閉講式 修了証書授与	—	記録集の配付と修了証書授与	コーディネーター 小川 邦夫 生涯学習センター職員

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ちばの大地と自然	6/3～10/28	10	24	21	21	181	受講料 ¥7,000

② おゆみ ～生実・浜野を中心に「ちば」の歴史を探る～

事業の目的	千葉市にとって重要な、生実地域における歴史や史跡を通して、郷土「ちば」を学び、その魅力や不思議を再発見し、新たな「ちば」の創造を図る。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	5/28(水)	オリエンテーション	講義	学習の方向付け	生涯学習センター 学習専門員
		おゆみの地形と歴史について概要を知る		「おゆみ」の地形と歴史について、概要を知る。おゆみ野の原地形について前年度受講生の研究成果を学ぶ。	郷土史研究家 西川 明 (前年度受講生) 小澤 裕
2	6/11(水)	おゆみ周辺を中心としたちばの古墳群を知る	講義	「おゆみ」周辺に散在する古墳について考古学的な成果をもとに学習する。	埋蔵文化財調査センター 長原 亘
3	6/25(水)	江戸時代のおゆみを探る(1) 生実陣屋と農民生活	講義	生実藩の成立、森川重俊とその遺言状、生実藩陣屋と村々の農民生活について学ぶ。また、北生実村の宿について前年度受講生の研究成果を学ぶ。	郷土史研究家 今井 公子 (前年度受講生) 渡部 徹雄
4	7/9(水)	江戸時代のおゆみを探る(2) 用水、野をめぐるおゆみ地域の農民の争い	講義	「おゆみ」地域の農民の争いについて知り、当時の農民生活について学ぶ。また、草刈堰用水と高室代官について前年度受講生の研究成果を学ぶ。	郷土史研究家 今井 公子 (前年度受講生) 吉田 勇
5	7/23(水)	海辺の変遷を知る 浜御蔵と河岸と街道／本行寺と七里法華	講義	海辺の変遷を地図でたどり、海岸線の変遷によって人々の生活がどう変化してい	郷土史研究家 西川 明 (前年度受講生) 富澤 博

				ったかを知る。また、本行寺と七里法華について前年度受講生の研究成果を学ぶ。	
6	9/10(水)	埋め立てによる東京湾の変貌	講義	戦時期から戦後にかけて、埋立地の変貌を軸にしながら、ちばの変貌を知る。	(財)千葉県史料研究財団 県史編纂・近現代史担当 小林 啓祐
7	9/24(水)	現地見学会を企画する(1)	討議	これまで学習した内容を基に、現地見学会のコースの計画案を協議する。	郷土史研究家 西川 明
8	10/8(水)	現地見学会を企画する(2)	討議	現地見学会の計画に基づき、各グループでの担当箇所の調査・研究。	
9	10/22(水)	現地見学会を実施する	見学	計画した史跡を訪ねながら、現地で調査研究した内容を確認しながら歩く。	郷土史研究家 西川 明・今井 公子
10	11/5(水)	学習の成果をまとめる	討議	講座の学習記録、各自が作成したレポートなどを取りまとめ、ちばカレッジ記録集「おゆみ」として刊行の準備をする。	郷土史研究家 西川 明
	11月～3月	記録集の原稿執筆と編集、校正など			
	3/11(水)	閉講式 修了証書授与	—	記録集の配付と修了証書授与	(職員)

実施講座	開催期間	回数(回)	時間数(時間)	応募者(人)	受講者(人)	延受講者数(人)	備考
おゆみ～生実・浜野を中心に「ちば」の歴史を探る～	5/28～11/5	10	24	19	19	156	受講料 ¥7,000

(2) 現代的課題学習

① 子育て支援

子どもの健全な成長を促すため、大人が果たすべき役割を学ぶ講座として実施した。
なお、幼児期の子どもを持つ親を対象とした講座の実施に当たっては、子どもの託児を行った。

ア 家庭教育講演会（千葉市弁天保育所連携事業）

事業の目的	子どもの健やかな成長や保護者と子どものよりよい関係を築くための方法を学ぶ事のできる場を提供する。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	11/12(水)	子どもの病気や気になるしぐさ	講義	子どもの病気や気になるしぐさに対する理解や正しい対処法	小児科医師 大浜 洋一

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
子育て講演会～子どもがこんなときどうする？～	11/12	1	2.0	32	29	29	託児数 (人) 15

イ 親と子がふれあう講座

(ア) 親子で遊ぼう

事業の目的	様々なあそびを通して親子の心身のリフレッシュを図るとともに、子育てをする保護者同士の交流を図り、仲間作りの場とする。
対 象	1～3 歳児とその保護者

〈学習プログラム〉 親子で遊ぼうワイワイ！①(千葉市新宿、弁天、寒川、神明保育所連携事業)

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	12/18(木)	家族で楽しめるあそびを覚えて、子どもとのスキンシップを図る	体験	歌と手遊び(「ひげじいさん」他) ふれあいあそび(「大根づけ」他) 体操(メリーゴーランド)	千葉市新宿、弁天、寒川、神明保育所保育士

〈学習プログラム〉 親子で遊ぼうワイワイ！②

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	1/30(金)	家族で楽しめるあそびを覚えて、子どもとのスキンシップを図る	体験	歌と手遊び(「お名前紹介」他) 体操(ラーメン体操) 工作(「新聞紙バルーン」他)	全日本レクリエーションリーダー会議 講師 荒牧 光子

〈学習プログラム〉 親子で遊ぼうワイワイ！③(千葉市新宿、弁天、寒川、神明保育所連携事業)

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	2/26 日(木)	家族で楽しめるあそびを覚えて、子どもとのスキンシップを図る	体験	歌と手遊び(「ディズニーの仲間」他) 作って遊ぼう(ブックお化け) パネルシアター	千葉市新宿、弁天、寒川、神明保育所保育士

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
親子で遊ぼう ワイワイ！①	12/18	1	1.5	23	23	23 (10 組)	先着順
親子で遊ぼう ワイワイ！②	1/30	1	1.5	42	26	26 (13 組)	抽 選
親子で遊ぼう ワイワイ！③	2/26	1	1.5	19	17	17 (8 組)	先着順
親子で遊ぼう 年間合計	12/18～ 2/26	3	4.5	84	66	66 (31 組)	

(イ) わらべうたと絵本の会 1歳児対象（中央図書館連携事業）

事業の目的	子どもと保護者とが言葉の楽しさ、本の楽しさを学ぶことで、子どもの読書活動への導入とすることを目的とする。
対 象	1歳児とその保護者

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	4/11, 5/9, 6/13, 7/11, 8/8, 9/12, 10/10, 12/12 1/9, 2/13, 3/13 ※各日金曜日	わらべうたと 絵本の読み聞 かせを通して 言葉に親しむ	体験	手遊びとわらべう たを親子で行う 絵本の紹介と読み 聞かせ	千葉市中央図書館職員

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
わらべうたと絵本の会 1歳児対象	4/11	1	0.5	26	26	26(13組)	受講料 無料 ※は追加 実施分
	5/9	1	0.5	28	28	28(14組)	
	6/13	1	0.5	24	24	24(12組)	
	7/11	1	0.5	16	16	16(8組)	
	8/8	1	0.5	10	10	10(5組)	
	9/12	1	0.5	36	36	36(18組)	
	10/10	1	0.5	38	38	38(19組)	
	10/10※	1	0.5	14	14	14(7組)	
	12/12	1	0.5	16	16	16(8組)	
	1/9	1	0.5	6	6	6(3組)	
わらべうたと絵本の会 1歳児対象 年間合計	2/13	1	0.5	23	23	23(11組)	
	3/13	1	0.5	24	24	24(12組)	
	4/11～ 3/13	12	6	261	261	261	

(ウ) わらべうたと絵本の会 2歳児対象（中央図書館連携事業）

事業の目的	子どもと保護者とが言葉の楽しさ、本の楽しさを学ぶことで、子どもの読書活動への導入とすることを目的とする。
対 象	2歳児とその保護者

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	4/11, 5/9, 6/13, 7/11, 8/8, 9/12, 10/10, 12/12 1/9, 2/13, 3/13 ※各日金曜日	わらべうたと 絵本の読み聞 かせを通して 言葉に親しむ	体験	手遊びとわらべう たを親子で行う 絵本の紹介と読み 聞かせ	千葉市中央図書館職員

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
わらべうたと絵本の会 2歳児対象	4/11	1	0.5	24	24	24(12組)	受講料 無料
	5/9	1	0.5	16	16	16(8組)	
	6/13	1	0.5	31	31	31(15組)	
	7/11	1	0.5	20	20	20(10組)	
	8/8	1	0.5	17	17	17(8組)	
	9/12	1	0.5	22	22	22(11組)	
	10/10	1	0.5	32	32	32(16組)	
	12/12	1	0.5	23	23	23(11組)	

	1/9	1	0.5	18	18	18(9組)
	2/13	1	0.5	10	10	10(5組)
	3/13	1	0.5	12	12	12(6組)
わらべうたと絵本の会 2歳児対象 年間合計	4/11～ 3/13	11	5.5	225	225	225

ウ ちば子ども学講座（ちば子ども学研究会・千葉大学連携事業）

事業の目的	子育てに関する課題が多く、地域教育力の向上や家庭教育の重要性が説かれる中、子育てに過度の不安や責任を感じる保護者も増えている。専門家等の講師の話を聞き、子育て中の保護者同士で情報交換を行う中から自分なりの子育てについて考える場を提供する。また地域活動を実践している団体や学生が関わることで、市民同士の交流を深め、地域の中で子育てを行っていくことの意味や意義について学ぶ。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ		学習内容	講師・助言者
1	10/7(火)	子どもにもうける新聞紙でトカゲ？！作り	講義 実習	講座全体のオリエンテーションと新聞紙工作を通してのアイスブレイク。	千葉大学教育学部 准教授 藤川 大祐 ちば子ども学研究会
2	10/21(火)	身近な自然を楽しもう「千葉公園で新発見！」	実習	身の回りの公園や自然で簡単に楽しめる遊びや植物を知る。	NPO ちば環境情報センター 小西 由希子 伊原 香奈子 古川 美之 小西 朝希子
3	11/6(木)	じぶんの気持ちに気がつこう「わたしを丸ごと好きになる」	講義 実習	聴くこと、話すことの大切さや自分の気持ちの伝え方を学ぶ。	エンパワーYOU ネットワーク 岩井 美代子 七海 智江
4	11/18(火)	うまれてくれてありがとう「いのちの誕生をみんなで考えよう」	講義 討議	出産に関するビデオを視聴しグループで話し合う。	保健師 山崎 好恵
5	12/2(火)	歌を歌ってリフレッシュ！	講義 実習	歌や音楽のもつ効用を知り、歌うことで心と体をすっきりさせる。	音楽療法士(ソプラノ) 尾形 晃子
6	12/16(火)	大人も楽しむ語りの世界	講義	素話の鑑賞と聴き手も参加する参加型の読み聞かせの体験。	ストーリーテラー 末吉 正子
7	1/15(木)	子どもの発達と大人のかかわり方①「みんな子育てに悩んでいる」	講義	子どもの発達のために必要な環境と笑顔で子育てができる環境をつくるための心と体のケアについて。	臨床心理士 花澤 佳子
8	1/27(火)	子どもの発達と大人のかかわり方②「大人の立場を考えよう」	講義	子どもの発達段階ごとの特徴と大人の関わり方について学ぶ。受講生からの質問への回答。	臨床心理士 花澤 佳子
9	2/10(火)	サッカーグラウンドから見た子どもと大人	講義	少年スポーツの現状を例に挙げ、親と子どもとの距離感や関係について考える。	ジェフコサテット千葉・市原 ジェフコ担当コーチ 池上 正

10	2/24 (火)	よその子どもと遊んで大発見!?	実習	弁天保育所の子どもを迎えて、自分の子どもではない子と一緒に遊ぶことを体験をする。	遊び塾はらっぱ主宰 荒牧 光子
11	3/3(火)	わたしの気づき、みんなの気づき「周りの人にもおすそ分け」	討議	講座を受けた感想をグループごとにふりかえる。	千葉大学教育学部 准教授 藤川 大祐

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ちば子ども学講座 PART7「子育てママの 自分を楽しむ11の話 ～子どもと一緒に大き くならう～」	10/7～ 3/3	11	22	139	40	316	延託児数 (人) 143

エ P T A・保護者会新任役員研修（千葉市P T A連絡協議会連携事業）

事業の目的	P T Aに関する基礎知識を学び、P T A活動を正しく理解するとともに、活動の活性化について考える場とする。
対 象	P T A・保護者会の新任役員

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	6/20(金)	事例から学ぶP T A 活動の様子 活動に役立つ情報交 換	講義 討議 P T Aの組織と役割、 取り組みについて。 各校の現状や課題の情 報交換を行う。	千葉市P T A連絡協議 会顧問 段木 和彦 大和久清子

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)
「知ろう！話そう！P T A！～ P T A役員研修会2008～」	6/20	1	2	40	40	40

オ 家庭教育に関する講座（家庭教育学級）

事業の目的	子どもをとりまく環境が大きな変化を続ける中で、保護者が直面している課題や問題を解決するための一助とする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	10/2(水)	・自分の作りたい 「家族史や子ども の成長絵本」の 構想を練る ・絵本の表紙を作 ろう	講義 実習 ・絵本作りセットの配布 ・手作り絵本の作品紹介 ・自分の作りたい絵本の イメージをふくらませ る。 ・絵本の表紙を作る ・ピアサポート（仲間づ くりゲーム）＜全回＞ ・子育てミニ講話 ＜全回＞	植草学園大学発達教 育学部 准教授 植草 一世

2	10/6(月)	・絵本の表紙を作ろう	講義 実習	・子どもの着ていた服やタオルを利用して、絵本の表紙を作る。
3	10/9(水)	・絵本の表紙を作ろう ・絵本の中身を作ろう	実習	・自分の絵本の中身のイメージを構想し、確定させる。 ・絵本の中身を組み立てていく。
4	10/16(木)	・絵本の中身を作ろう	実習	・絵本の中身を組み立てていく。 ・自分の作りたい内容により、家族の写真やコピー等を貼っていく。
5	10/17(金)	・絵本の中身を作ろう ・手作り絵本の完成	実習	・自分の作りたい内容により、家族の写真やコピー等を貼っていく。 ・絵本の中身と表紙を組み立てて、絵本を完成させる。
6	10/21(月)	・絵本発表会 (グループごと、ペア)	討議	・完成した絵本をもとに、グループ内で、各自発表を行う。 ・2人ペアになり、お互いが親友同士という想定で、相手の絵本を紹介する。 ・ふりかえり

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
とっても簡単！「子育て手作り絵本」講座	10/2～ 10/21	6	12	44	20	102	延託児数 (人) 63

② 青少年育成

地域社会全体で子どもを育てることが求められているが、生涯学習センターでは、子どもを対象とするプログラムを充実させ、異世代間の交流やコミュニケーション能力の向上が図れるよう、関係各所と連携しながら、子どもたちの「体験」を重視した事業を実施した。

ア 環境学習講座

事業の目的	次代を担う子どもたちに、自然体験、エコクッキング、マイバック作りなどを通じて、身近な自然に目を向けるとともに、環境保全に対する理解を深め、問題意識をもってもらうことで、環境に配慮した生活を自発的に行うことのできる行動力を養う。
対 象	小学生2年生～中学3年生

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/24(木) 午前	エコクッキングを しよう！	講義 実習	- 千葉県産の地産地消について考える。 - 夏の時期に収穫される、千葉県産の食材で作る「ちばの夏カレー」のエコクッキング。	環境カウンセラー 栄養士 松山 みよこ
2	7/24(木) 午後	地球の温暖化の原因をさぐる	講義 実習	- グリーンコンシューマーについて考える。 - 草木など自然の色素を染料にしてオリジナルのマイバッグを作る。	
3	7/25 (金) 午前	地球のさまざまな場所について考えよう！	講義 実習	- 千葉公園で自然のおもしろさや季節を実感する。 - くらしと自然のつながりを探す。 草、木、色、季節などからみえてくる、くらしと自然の関わりを考える。	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
環境学習講座 「地球は、みんなのおともだち」	7/24～ 7/25	3	7	94	23	67	材料費 150 円

イ 子ども科学講座

事業の目的	子どもの科学・理科離れを抑制し、身近なことから科学・理科に興味を持つ導入的な学習の場とする。
対 象	小学4年生～中学3年生

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/30(水)	電気ってなんだろう	講義 実習	- 電気の種類（直流・交流）及び電気とは何かを学ぶ。 「ボルタ電池」や「備長炭電池」をつくって電気を起こす。	千葉市科学館職員 山本 喜也 宮崎小学校教諭 佐藤 幸徳 あやめ台小学校教諭 田村 高広
2	7/31(木)	電気をつくろう	講義 実習	- 発電機のしくみや構造を学ぶ。 - 実際にモーターをつくる。	美浜打瀬小学校教諭 宇川 光男
3	8/1(金)	自分で作った電気を活用する。	講義 実習	- 発電機を使って電球を点灯させる。 - 発電機を使って、おもちゃを動かす。	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講 者数(人)	備考
子ども科学講座「～電 気をつくろう～」	7/30～ 8/1	3	6	97	23	63	材料費 700 円

ウ 子どもチャレンジ教室

事業の目的	心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、子ども向けの学習活動・体験活動を実施する。
対 象	主として小学生

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 1 「かぶき」をみよう はじめてのかぶき

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/6(日) 午後	かぶきをみよう	講義	浮世絵などを使った小学生向けの歌舞伎のお話	千葉市美術館 主任学芸員 田辺 昌子
			鑑賞	[国立劇場の歌舞伎鑑賞教室] 歌舞伎や演目の解説と「義経千本桜―河連法眼館の場」の鑑賞	国立劇場

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 2～5 科学工作①～④

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1～4	7/12(土) 午前・午後 7/13(日) 午前・午後	マジックインク とろ紙を使って 色の秘密を調べる	体験	ろ紙（丸型・大小 2 種類）に黒のマジックをにじませ、爪楊枝でたたくと黒のインクが赤、青色等に変わり花火のように展開する。その展開をとおして、色の変化について考える。	千葉市 科学館ボランティア 千葉市科学館職員

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 6 自分のしるし 蔵書票作り

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/13(日) 午前	木版画で蔵書票をつくる	体験	3 種類の木版画の台から、図柄を選び刷る。	千葉市美術館ボランティア

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 7 自分のしるし 蔵書票作り

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/13(日) 午後	木版画で蔵書票をつくる	体験	3 種類の木版画の台から、図柄を選び刷る。	千葉市美術館ボランティア

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 8 千葉公園を歩いて「世界に1つの本をつくろう」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	8/22(金)	千葉公園を歩いて「世界に1つの本をつくろう」	体験	・樹木の名称を知り、その特徴や性質を知る。 ・樹木の役割について知る。 ・学んだことを一冊の本にまとめる。	千葉市生涯学習コーディネーターの会「学びコム」 森林インストラクター 湯本 信康 桐山 正治 龍門 海行

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 9 身近なもので作ってあそぼうかんたんおもちゃ！

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/6(土) 午後	身の周りのものを工夫しておもちゃを作り、楽しむ	体験	・(紙パッチン) 2枚の厚紙に絵を描き、ゴムを交差させてかけ指をはなすと紙が飛び跳ねるように作る。 ・(ぶんぶんゴマ) 厚紙に絵を描き、穴を開けタコ糸を通す。両手にタコ糸を持ち、タコ糸を緩めたり伸ばしたりしてコマが回るように作る。	社会教育実習生 生涯学習センター職員

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 10 フィンガーペインティングでみんなの木をかこう

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/20(土) 午後	フィンガーペインティングでみんなの木をかこう	体験	絵具を直接手につけて(フィンガーペインティング)、みんなで1本の大きな木を描く。新聞紙を使った二人一組でのゲーム。	ちば子ども学研究会

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 11 聴いてみよう、さわってみよう、弦楽器

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	11/9(日) 午前	聴いてみよう、さわってみよう、弦楽器	体験	・クラシックを中心に弦楽四重奏の演奏を鑑賞する。 ・子ども用(分数)バイオリンを使った演奏体験。	アンサンブル・クララ

〈学習プログラム〉子どもチャレンジ教室 12 古代の土器に触ってみよう

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	3/7(土)	古代の遺物に触れ、地域の歴史に親しみをもつ	体験	土器パズルを用いて古代の土器に触れる。アンギン編み。	千葉市埋蔵文化財調査センター職員 加曾利 S. M. S. 縄文ガイド隊

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
子どもチャレンジ教室 1 「かぶき」をみよう はじめてのかぶき	7/6	1	4	197	65	65	受講料 大人 3,200 円 学生 1,300 円
子どもチャレンジ教室 2～5 科学工作①～④	7/12 ・ 7/13	4	7	145	145	145	受講料 無料
子どもチャレンジ教室 6 自分のしるし 蔵書票 づくり	7/13	1	2.5	80	80	80	受講料 無料
子どもチャレンジ教室 7 自分のしるし 蔵書票 づくり	7/13	1	1.5	42	42	42	受講料 無料
子どもチャレンジ教室 8 千葉公園を歩いて「世 界に 1 つの本をつくろ う」	8/22	1	5	89	24	24	受講料 無料
子どもチャレンジ教室 9 身近なもので作ってあ そぼうかんたんおもち ゃ！	9/6	1	2	92	92	92	受講料 無料
子どもチャレンジ教室 10 フィンガーペインティ ングでみんなの木をか こう	9/20	1	1.5	23	23	23	受講料 無料
子どもチャレンジ教室 11 聴いてみよう、さわっ てみよう、弦楽器	11/9	1	1.5	85	20	20	受講料 無料
子どもチャレンジ教室 12 古代の土器に触ってみ よう	3/7	1	5	40	40	40	受講料 無料
子どもチャレンジ教室 年間合計	7/6～3/7	12	30	793	531	531	

エ 放課後子ども教室

放課後子ども教室に関する協力として、下記の事務を行った。

- 各種データ作成（各教室の登録児童数、実施回数及び実施内容等）
- コーディネーター連絡会等会議の開催支援
- コーディネーター等の人材情報の提供（「ちば生涯学習ボランティアセンター」を活用）
- コーディネーター等の支援業務

③ 高齢者生きがいきづくり学習

高齢者は地域の担い手であるとの認識のもと、学習成果による地域づくりへの参加を促進するとともに、様々な人々との交流、仲間づくりを通して「生きがい」を見つけ、豊かで充実した生活をおく

れるよう各種事業を実施した。

ア デジカメピクニック

事業の目的	高齢者がデジタルカメラの基礎知識と基礎的な取り扱い技術を習得し、作品展示会や自らのホームページへの掲載等による学習成果の活用や情報発信などを行い、また、新たな仲間づくりを行うことで、生きがいを持った豊かな生活をおくるとともに、社会参加のきっかけづくりの場とする。
対 象	高齢者

〈学習プログラム〉 デジカメピクニックⅠ

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	6/11(水)	デジタルカメラの基礎知識	講義	・デジタルカメラの概要(基本用語と操作方法、撮影する際の注意事項等)	ドリームリーダー (まなびサポーター)
2	6/13(金)	撮影会の実施とデジタルカメラの撮影の基本	実習	・千葉市花の美術館での撮影会と撮影した写真の講評。	
3	6/16(月)	画像の取り込み・保存・印刷の基礎	実習	・画像のパソコンへの取り込み・保存方法 ・画像の印刷方法。	
4	6/17(火)	画像編集方法の基礎	実習	・画像のパソコンへの取り込み・保存方法 ・画像の編集方法。	
5	6/18(水)	デジタルカメラ活用の実践	実習	・画像の編集とアルバム作り。 ・作品発表会	

〈学習プログラム〉 デジカメピクニックⅡ

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	11/11(火)	デジタルカメラの基礎知識	講義	・デジタルカメラの概要(基本用語と操作方法、撮影する際の注意事項等)	ドリームリーダー (まなびサポーター)
2	11/12(水)	画像の取り込み・保存・印刷の基礎	実習	・画像のパソコンへの取り込み・保存方法 ・画像の印刷方法。	
3	11/13(木)	撮影会の実施とデジタルカメラの撮影の基本	実習	・千葉市花の美術館での撮影会と撮影した写真の講評。	
4	11/18(火)	画像編集方法の基礎	実習	・画像のパソコンへの取り込み・保存方法 ・画像の編集方法。	
5	11/19(水)	デジタルカメラ活用の実践	実習	・画像の編集とアルバム作り。 ・作品発表会	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
デジカメピクニックⅠ	6/11～ 6/18	5	20	135	20	100	受講料 無料
デジカメピクニックⅡ	11/11～ 11/19	5	20	93	20	99	受講料 無料
デジカメピクニック 年 間 合 計	6/11～ 11/19	10	40	228	40	199	

イ 高齢者学習発表会

事業の目的	自主的・継続的に学習を行っている高齢者学習団体が、学習成果の活用、情報発信を行い社会参加の実践の場とする。
対 象	市民及び当センター来館者

〈学習プログラム〉

	領 域	団体数	場 所
1	俳句	1	館内展示
2	書道	2	館内展示
3	水墨画	2	館内展示
4	水彩画	1	館内展示
5	俳画	1	館内展示
6	木目込人形・押し絵	1	館内展示
7	手芸	1	館内展示

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	延入場者数 (人)	共催団体
千葉市高齢者学習団体連絡協議会 平成 20 年度学習発表会	2/10～2/12	3	17.5	13,879	千葉市高齢者学習団体 連絡協議会

ウ 高齢者の生涯学習活動につながる学習機会を提供する講座

(施設ボランティア「まなサポ 11」企画)

事業の目的	仕事や子育てを終えた高齢者が、魅力・やりがいを感じ、自主的・主体的に継続して学習を行うためのきっかけづくりとする。
対 象	高齢者

(ア) わかばマークの学習ボランティア ～仲間と一緒に地域デビュー～

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	10/1(水)	自分の経験を生かしてみよう	講義 各地での事例を交えながら、ボランティアの役割や活動の魅力について学ぶ。	聖徳大学教授 清水 英男
2	10/8(水)	楽しいことから始めよう	発表 パネル ディス カッション 市内で様々な活動をしている方から、活動の様子やボランティア活動に関わるようになるまでの経緯、心構えなどを聞く。 質疑応答	ボランティア活動実践者 五味 陽子 藤原 昭美 小林 敬 吉田 勲

3	10/15(水)	住んでいる街でやってみよう	討議	グループに分かれて、自己紹介やこの講座を受けて感じたことを話し合う。 千葉市内にあるボランティア関係の施設などの紹介と利用法。	まなサポ 11 学習相談員 安孫子 英智
---	----------	---------------	----	--	--------------------------------

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
わかばマークの学習ボランティア ～仲間と一緒に地域デビュー	10/1～10/15	3	6	16	16	37	受講料 無料

(イ) シニアのためのわかがえり塾

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	1/16(金)	笑いの健康学	講義	笑い与健康について学び、笑顔の生活の効用を知る。	NPO法人シニア大楽 藤井 敬三
2	1/23(金)	ゲームを楽しむ①	実習	自己紹介ゲームや手指を使ったゲームを行う。	全日本レクリエーションリーダー会議講師 荒牧 光子
3	1/30(金)	ゲームを楽しむ②	実習	身体を動かすことを中心にグループで行うゲーム行う。 第2,3回のふりかえり。	全日本レクリエーションリーダー会議講師 荒牧 光子
4	2/6(金)	声を出して読む①	実習	声を出して読むことの効用について学び、声のウォーミングアップを行う。 次回読む物の選び方。	千葉市中央図書館職員 山下 ひろみ
5	2/13(金)	声を出して読む②	実習	一人ずつ本やエッセイ等を読み、声を出して読む体験をする。講師による講評とふりかえり。	千葉市中央図書館職員 山下 ひろみ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
シニアのためのわかがえり塾—笑って楽しむゲームや音読—	1/16～2/13	5	10	65	20	83	受講料 無料

④ 各種機関等との連携

高等教育機関である植草学園大学等との連携・協力事業として、社会情勢や各機関の特長を活かしたテーマによる公開講座等を実施した。

ア 高等教育機関との連携

事業の目的	高等教育機関に所属する最新、専門的、高度な知識や技術を持つ教員を学習支援者に迎え、市民の高度化・多様化する学習ニーズに対応する。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/4(木) 10:00～12:00	マジックに親しもう	講義 実習	・講師自己紹介と講座のすすめ方の説明 ・わくわくマジック ・ふしぎ風呂敷 ・ペットボトル・マジック・他	植草学園短期大学 教授 佐藤慎二
2	9/11(木) 10:00～12:00	マジックを楽しもう	講義 実習	・パーティー・マジック ・あいさつ名刺 ・消えるコイン・他	
3	9/18(木) 10:00～12:00	マジックを演じてみよう	講義 実習	・クリスマス・マジック ・指輪をプレゼント ・逆立ちサンタ・他	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
植草学園短期大学 公開講座 ～日用品で楽しめる簡単マジック～	9/4 ～9/18	3	6	25	21	58	教材費 500 円

イ 企業との連携

事業の目的	市内の公共性の高い企業から学習支援者を迎え、市民の高度化・多様化する学習ニーズに対応する。
対 象	小学3年生～6年生

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	8/18(月) 10:00～11:30	ガス管をリサイクルしてペンダントを作ろう！	講義 実習	・食品トレーやガス管がリサイクルされていることを学習する。 ・ガス管の廃材を利用してペンダントを作る。	東京ガス（株）千葉支店 川合 満晴 真坂 泰子

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
企業との連携講座 「ガス管をリサイクルしてペンダントを作ろう！」	8/18	1	1.5	48	18	18	受講料 無料

ウ 中央図書館との連携

〈ア〉図書館市民講座「司法制度改革と裁判員制度」(中央図書館市民講座)

事業の目的	司法制度改革の中での裁判員制度の位置づけ、国民が裁判員として刑事裁判に参加する意義、裁判員選任の手続き、事件の審理及び評議における裁判員の職務などについて理解を深める。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	12/20(土) 10:00～12:00	裁判員制度 裁判員選任手続き 裁判員の職務など について知る。	講義 ・最高裁作成広報映画 「裁判員制度」上映。 ～もしもあなたが選ば れたら～ ・司法制度改革、裁判員 制度についての講義	千葉地方検察庁 佐倉支部 統括捜査官 川島 茂

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
「司法制度改革と裁判 員制度」	12/20	1	2.0	30	30	30	受講料 無料

〈イ〉児童文学講座「石井桃子さんが遺したもの」(中央図書館市民講座)

事業の目的	日本文学に多大なる貢献をした石井桃子氏の作品の業績を、生前親交のあった講師による講義を聞き、戦後の児童文学界の理解を深める。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	2/27(金) 14:00～16:00	編集者から見た 石井桃子さん	講義 ・編集者としての石井氏 ・作家としての石井氏 ・石井氏の素顔	(元) 岩波書店 児童書編集長 山田 馨
2	3/6(金) 14:00～16:00	子どもの本の世界 を豊にした石井桃 子さん	講義 ・文庫主宰者としての 石井氏 ・翻訳者としての石井氏	(財) 東京子ども図 書館 常務理事 荒井 督子
3	3/10(金) 14:00～16:00	石井桃子さんの作 品を楽しむ	講義 ・これまでの講義の質問 に答える ・受講者の意見交換 ・作品をお話で楽しむ	(財) 東京子ども図 書館 常務理事 荒井 督子

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
児童文学講座「石井桃 子さんが遺したも の」	2/27 ～ 3/10	3	6	142	86	221	受講料 無料

4 指導者養成事業

(1) 指導者の養成

生涯学習の推進には「人づくり」が重要であるという基本認識に立ち、市内の生涯学習・社会教育関係団体、グループ等の活動を支援するため、これら団体・グループ等の指導者に対して、資質の向上、専門的知識や技術の習得に向けた研修を実施した。

① 生涯学習指導者研修

ア 活動に役立つ実践セミナー「行列のできる講座とチラシの作り方」

事業の目的	どのようにすれば人が集まる講座をつくることができるのか、講座のタイトルやテーマ、講師選び、開催回数、日時などの決定方法や、思わず手に入るチラシの作り方からそのノウハウと秘訣を得て、総合的な講座の企画力、広報PR力を養う。
対 象	市民学習グループ、生涯学習関係団体等で活動している方、魅力的な講座をつくりたい方、その他テーマに興味のある方

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学 習 内 容		講師・助言者
1	3/14 (土) 午前	チラシ分析からみた「人が集まる講座」とは	講義 討議	大田区の男女平等推進センター「エセナおおた」で過去実際に使われたチラシを見比べ、どのチラシに人が集まったのか、集まらなかったのか、その原因を考え分析する	特定非営利活動法人 男女共同参画おおた 理事長 牟田 静香
2	3/14 (土) 午後	人が集まる講座と効果的なチラシづくりとは	講義 討議	企画会議とチラシ作成ワークショップ 講師による人が集まる講座と集まらない講座の分析・解説 思わず手に入るチラシづくりのコツやポイントについて	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
活動に役立つ実践セミナー 「行列のできる講座とチラシの作り方」	3/14	2	5	117	84	146	受講料 無料

② 生涯学習関係職員研修

ア 公民館職員研修（新任職員研修）

事業の目的	市民に最も身近な社会教育施設である公民館の新任職員を対象に、市民の学習活動を支援するために必要な基本的な知識や技術の取得・向上を図る。
対 象	公民館新任職員（南部児童文化センターを含む。）

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	4/15(火) ～4/16(水)	・生涯学習と公民館 ・公民館職員の役割 ・学習プログラム立案の手法	講義 実習 ・生涯学習・社会教育の意義と役割 ・公民館職員の使命 ・公民館の役割について ・公民館職員の役割について ・人権について ・学習プログラムづくり10の視点	宇都宮大学教授 廣瀬 隆人

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
公民館職員研修「公民館基礎研修」	4/15～ 4/16	2	9.5	43	43	85	受講料 無料

イ 公民館職員研修（館長・副館長研修）

事業の目的	市民に最も身近な社会教育施設である公民館の館長・副館長を対象に、市民の学習活動を支援するために必要な、公民館経営の知識や地域とのかかわり方を学ぶ。
対 象	公民館館長・副館長（南部児童文化センターを含む。）

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	4/2(火)	公民館の役割について	講義 ・公民館の存在意義 ・公民館の学び ・公民館の特徴 ・公民館の最近の周辺事情 ・これからの公民館	(社)全国公民館連合会 事務局次長 村上英己

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	11/26(水)	社会教育法の改正に伴う今後の公民館運営について	講義 ・社会教育法改正にむけての経過 ・改正社会教育法と附帯決議 ・渡海文部科学大臣等の国会答弁から ・あらためて指定管理者制度を考える ・公民館と公民館職員の仕事を確かめる	千葉大学教授 長澤 成次

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
公民館職員研修 (館長研修)	4/2	1	1.5	48	48	48	受講料 無料
公民館職員研修 (館長・副館長研修)	11/26	1	2.0	46	46	46	受講料 無料

ウ 公民館職員研修（主事研修）

事業の目的	市民に最も身近な社会教育施設である公民館の職員を対象に、市民の学習活動を支援するために必要な知識や技術の取得・向上を図る。
対 象	公民館主事他（南部児童文化センターを含む。）

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	5/21(水)	ワークショップによる学習プログラム立案の技術	講義 演習 ・社会教育行政の目標と社会教育計画 ・社会教育計画策定の方法と手順 ・公民館事業の学習プログラムづくり ・ワークショップの概念 ・ワークショップの手順 ・ワークショップ演習	聖徳大学教授 清水 英男

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	2/3(水)	・チラシ分析からみた「人が集まる講座」とは ・人が集まる講座と効果的なチラシづくりとは	講義 演習 ・実際に使われたチラシを見比べ、どのチラシに人が集まったか、または集まらなかったのか、その原因を分析する。 ・人が集まる講座と集まらない講座の分析・解説し、チラシづくりのコツとポイントについて	特定非営利活動法人男女共同参画おおた理事長 牟田 静香

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
公民館職員研修（主事研修Ⅰ）～学習プログラム立案基礎研修～	5/21	1	6	45	39	39	受講料 無料
公民館職員研修（主事研修Ⅱ）～行列のできる講座とチラシの作り方～	2/3	1	3	37	36	36	受講料 無料

エ 千葉県公共図書館協会第1ブロック研修会・千葉市生涯学習関係職員研修会

事業の目的	市民に最も身近な社会教育施設である公民館の職員及び生涯学習センター職員を対象に、市民の学習活動を支援するために必要な知識や技術の取得・向上を図る。(中央図書館と共催事業)
対 象	千葉県公共図書館協会会員、公民館職員及び生涯学習センター職員

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	11/20(木)	書店の現場から見えるもの	講義 ・異業種である書店の現場から見える現状を知る。	ジュンク堂池袋本店 副店長 田口久美子
		生涯学習センターの事業について	講義 ・ちば生涯学習ボランティアセンターについて、理解を深める。	生涯学習センター 主査 山倉 勝人

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
千葉県公共図書館協会第1ブロック・千葉市生涯学習関係職員研修会	11/20	1	3.0	65	62	62	受講料無料

オ 派遣研修

本市生涯学習推進の中核施設としての役割を果たせるよう、生涯学習に関する基礎的学習を深めるとともに、企画・調整・助言等の専門的な力の向上を図るため、生涯学習センター職員を各種研修に派遣した。

回	実施講座	主催者	期間	参加者
1	全国生涯学習センター等研究交流会	国立教育政策研究所	6/3～6/4	森川 治尾 篠原 善光 阿部 映子 田村 亜弓 本間 澄江
2	全国社会教育主事研究協議会	国立教育政策研究所	6/5～6/6	中村 文香
3	社会教育・生涯学習初任職員研修講座	さわやかちば県民プラザ	6/26, 7/17, 7/31	阿部 映子 田村 亜弓 本間 澄江
4	中堅職員研修	千葉市外郭団体等連絡協議会	7/11	中山 貴正
5	人事評価研修	千葉市外郭団体等連絡協議会	7/18	森川 治尾
6	新たな「公共」の形成に資する社会教育プログラム開発研究セミナー	国立教育政策研究所	9/10～9/12	廣崎 典子
7	ボランティア活動推進研究セミナー	国立教育政策研究所	9/17～9/19	廣崎 典子 石山 智子
8	千葉県視聴覚センター・ライブラリー担当者研修会	千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会	10/9	中山 貴正

9	千葉観光人材育成講座	千葉商工会議所	10/31～3/11	生駒 和義
10	社会教育・生涯学習専門講座	さわやかちば県民プラザ	11/13 ～11/14	田中 晋二郎
11	コーチング研修	千葉市外郭団体等連絡協議会	11/14	中村 文香
12	仕事と生活の調和を考えるシンポジウム	千葉県男女共同参画推進連携会議	1/15	中山 貴正 中村 文香
13	女性の活躍促進セミナー	(財) 21世紀職業財団神奈川事務所	1/19	斎川 貴子 中山 貴正 吉川 喜美子

カ 生涯学習センター職員研修（接遇研修）

事業の目的	社会教育施設である生涯学習センターで業務に従事する者として、また、直接市民と接する職員が、市民から何を期待されているのかを把握し、今後の接遇に役立て、円滑な業務の遂行を図る。
対 象	生涯学習センター携わる非常勤職員及び非常勤嘱託員及び職員
実 施 日	2/23（月）
時間・回数	6時間×1回
受講者数	45人
講 師	社団法人 日本経営協会職員
内 容	①ビジネスマナーとは ② 電話対応 ③ お客様から求められる要素 ④ クレーム対応のポイント

(2) 学習ボランティア活動の支援

「まなびサポーター」などの学習ボランティアが生涯学習施設等で活動を推進するために必要な研修を実施した。

① 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修

ア 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修基礎講座

事業の目的	生涯学習、社会教育に関する基礎的知識及び生涯学習施設等におけるボランティア活動の意義・役割等についての理解を深めるとともに、今後のボランティア活動における基盤をつくる。
対 象	市内在住、在勤、在学の18歳以上の者（高校生を除く） （対象施設が中央図書館のものは20歳以上）

〈学習プログラム〉 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修基礎講座Ⅰ

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	6/19(木) 午前	生涯学習社会の形成	講義 オリエンテーション 生涯学習の理念、自己 実現、学び合い	聖徳大学教授 清水 英男

2	6/26(木) 午前	千葉市の生涯学習	講義	千葉市の生涯学習の現状	前轟公民館長 前田秀典
		ボランティア活動の実際	事例研究	生涯学習センター「まなびサポーター」の活動 加曽利貝塚博物館「加曽利 S. M. S. 縄文ガイド隊」の活動	「まなびサポーター」 (映像記録分野) 加曽利貝塚博物館 「加曽利 S. M. S. 縄文ガイド隊」
3	6/26(木) 午後	レクリエーション実習 (A 班：生涯学習センター)	実習	レクリエーションワークの方法	全日本レクリエーションリーダー会議講師 荒牧 光子
	7/3(木) 午後	レクリエーション実習 (B 班：加曽利貝塚博物館)	実習	レクリエーションワークの方法	全日本レクリエーションリーダー会議講師 荒牧 光子
4	7/3(木) 午前	コミュニケーション実習 (A班)	実習	ロールプレイを用いたボランティア活動の試み	心理カウンセラー 松田 知恵
	7/10(木) 午前	コミュニケーション実習 (B班)	実習	ロールプレイを用いたボランティア活動の試み	心理カウンセラー 松田 知恵
5	7/17(木) 午前	子どもと生涯学習	講義	生涯学習と子どものかわり 現代の子どもをとりまく状況	千葉大学准教授 藤川 大祐
6	7/24(木) 午前	生涯学習ボランティアとは	講義	生涯学習ボランティアグループ、リーダー 基礎研修のまとめ(ふりかえりとわかちあい)	聖徳大学教授 清水 英男

※対象施設：千葉市立加曽利貝塚博物館及び生涯学習センター

〈学習プログラム〉 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修基礎講座Ⅱ

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/11(木) 午前	開講式 生涯学習社会の形成	講義	オリエンテーション 生涯学習の理念、自己実現、学び合い	聖徳大学教授 清水 英男
2	9/18(木) 午前	千葉市の生涯学習	講義	千葉市の生涯学習の現状	前轟公民館長 前田秀典
		ボランティア活動の実際	事例研究	生涯学習センター「まなびサポーター」の活動 中央図書館「地域おはなしボランティア」の活動	「まなびサポーター」 (上映会分野) 中央図書館職員 中央図書館「地域おはなしボランティア」
3	9/25(木) 午前	コミュニケーション実習 (A班：中央図書館)	実習	ロールプレイを用いたボランティア活動の試み	心理カウンセラー 松田 知恵

	9/25(木) 午前	レクリエーション実習 (B班：生涯学習センター)	実習	レクリエーションワークの方法	全日本レクリエーション リーダー会議講師 荒牧 光子
4	10/2(木) 午前	レクリエーション実習 (A班)	実習	レクリエーションワークの方法	全日本レクリエーション リーダー会議講師 荒牧 光子
	10/2(木) 午前	コミュニケーション実習 (B班)	実習	ロールプレイを用いた ボランティア活動の試 み	心理カウンセラー 松田 知恵
5	10/9(木) 午前	子どもと生涯学習	講義	生涯学習と子どものか かわり 現代の子どもをとりま く状況	千葉経済大学 短期大学部名誉教授 飯田 稔
6	10/16(木) 午前	生涯学習ボランティアと は	講義	生涯学習ボランティア グループ、リーダー 基礎研修のまとめ (ふりかえりとわかち あい)	聖徳大学教授 清水 英男

※対象施設：千葉市中央図書館及び生涯学習センター

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	受講者数 (人)	備考
施設ボランティア 養成研修基礎講座 Ⅰ	6/19～ 7/24	6	12	加8 セ13	加8 セ13	113	受講料 無料
施設ボランティア 養成研修基礎講座 Ⅱ	9/11～ 10/16	6	12	図33 セ14	図33 セ14	256	受講料 無料
施設ボランティア 養成研修基礎講座 年間合計	6/19～ 10/16	12	24	加8 図33 セ27	加8 図33 セ27	369	

加：加曽利貝塚博物館 図：中央図書館 セ：生涯学習センター

イ 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修専門講座

事業の目的	まなびサポーターとして活動するにあたり、必要とされる専門的知識、技術の習得を図るとともに、グループでの学習活動、ボランティア活動を視野に入れた、具体的な活動にむけた実践的能力を養う。
対 象	市内在住、在勤、在学の18歳以上の基礎講座修了者

〈学習プログラム〉 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修専門講座Ⅰ（映像記録分野）

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
前期 1	10/30（木）	デジタルビデオカメラ の基礎知識 撮影の基礎知識	講義 実習	「リニア編集」と「ノンリニア編集」の違い デジタルビデオカメラの基本的操作方法、撮影技術、撮影表現方法について	株式会社シグマ コミュニケーションズ
前期 2	11/6（木）	撮影の実技	講義 実習	著作権、肖像権について 素材の確認 撮影実習	〃
前期 3	11/13（木）	編集の実践	講義 実習	Premiere Elementsについて ビデオ素材の取り込み 取り込んだ素材の再生確認 タイムライン編集	〃
前期 4	11/27（木）	演出効果	講義 実習	効果、静止画の追加 タイトル、テロップの追加	〃
前期 5	12/11（木）	音楽ファイルの追加・ 完成品の保存	講義 実習	音楽の調整、編集、再生確認 ムービーの保存方法	〃
前期 6	12/18（木）	発表会	発表	完成作品の発表会	〃
後期 1	1/22（木）	地域映像概論 企画、取材作成案の作成	講義 実習	地域を活性化させる映像の魅力について 企画から取材撮影案の作成まで 映像制作におけるスタッフの役割 発案、作品の提案、リサーチ、構成案・取材撮影案の作成	財団法人高度映像 情報センター
後期 2	1/29（木）	取材実務	講義 実習	取材の手続きと現場での心構えについて 取材撮影、撮影素材試写、編集方針の検討（追加撮影あり）、ワーク別担当決定	〃
後期 3	2/5（木）	ポストプロダクション	講義 実習	ポストプロダクションとは 映像編集、あら編試写・検討、手直し編集・試写	〃

後 期 4	2/12 (木)	MA編集	講義 実習	MAとは 映像編集の完成、MA作 業（ナレーション・整 音）、試写	〃
後 期 5	2/26 (木)	発表会	講義 発表 討議	参考作品の上映 完成作品を発表 スキルアップのための 合評・講評	〃

〈学習プログラム〉 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修専門講座Ⅱ（デジカメ分野）

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	1/20 (火)	デジカメ撮影の技術①	講義 実習	デジカメ撮影技術の習得① 提出した写真の講評①	フリーランス・ フォトグラファー 後藤 清純
2	1/27 (火)	「デジカメピクニック」 模擬授業①	実習	「写真の取込と保存」及び 「写真の保存と印刷」の模擬 授業を実施	〃
3	2/3 (火)	「デジカメピクニック」 模擬授業②	実習	「写真の取込と保存」「画像 編集の基礎知識と技術の習 得」の模擬授業を実施	〃
4	2/10 (火)	デジカメ撮影の技術②	講義 実習	デジカメ撮影技術の習得② 提出した写真の講評② ふりかえり	〃

〈学習プログラム〉 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修専門講座Ⅲ（上映会分野）

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	2/6 (金)	16 ミリ映写機操作講習	実習	16 ミリ映写機のしくみ、操 作について	生涯学習センター 職員
		上映会ボランティアの活 動について	講義	生涯学習センターの上映会に ついて 上映会ボランティア活動の具 体的内容について	
2	2/13 (金)	出前上映会の企画、準備	実習	出前上映会の作品の選定とチ ラシの作成	〃
3	2/18 (水)	上映会運営の実際	実習	水曜名画座の運営について 入場受付・準備・後片付け	〃

4	2/28（土）	出前上映会の運営	実習	さつきが丘公民館での出前上映会の実施（子ども向けアニメ）	〃
---	---------	----------	----	------------------------------	---

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	受講者数 (人)	備考
施設ボランティア養成 研修専門講座Ⅰ（映像 記録分野）	10/30 ～2/26	11	36.5	10	10	104	受講料 無料
施設ボランティア養成 研修専門講座Ⅱ（デジ カメ分野）	1/20 ～2/10	4	12	7	7	27	受講料 無料
施設ボランティア養成 研修専門講座Ⅲ（上映 会分野）	2/6 ～2/28	4	11	8	8	30	受講料 無料
施設ボランティア養成 研修専門講座年間合計	10/30 ～2/28	19	59.5	25	25	161	

② 施設ボランティア（まなびサポーター）フォローアップ研修

ア まなびサポーターフォローアップ研修（パソコン分野・まなび三期会）

事業の目的	パソコン講座の運営の手法及び講座の組立て方を実践的に学び、まなびサポーターの活動の充実化を図る。
対 象	平成20年度まなびサポーター（パソコン分野・まなび三期会）登録者のうち、受講を希望する者

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学 習 内 容		講師名
1	4/3（木）	運営を意識しながら講座を組み立てる	講義 実習	講座を組み立てる上でのポイント 講座を運営する上でのポイント 講座を組み立てる （4人1組になりターゲット・ソフト・目的を明確にして講座を組み立てる） 講座をプレゼンテーションする （組み立てた講座を発表し、評価しあう） ふりかえり	有限会社 no name （ノーネーム） 大柿 美和

イ まなびサポーターフォローアップ研修（デジカメ分野）

事業の目的	活動するにあたり必要とされる知識、技術についてデジカメ撮影技術を中心に学ぶとともに、講座運営における一人一人の役割についてあらためて認識を深めることで、今後の活動の充実化を図る。
対 象	平成20年度まなびサポーター（デジカメ分野）登録者のうち、受講を希望する者

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	1/20（火）	デジカメ撮影の技術①	講義 実習	デジカメ撮影技術の習得① 提出した写真の講評①	フリーランス・ フォトグラファー 後藤 清純
2	1/27（火）	「デジカメピクニック」 模擬授業①	実習	「写真の取込と保存」及び 「写真の保存と印刷」の模擬 授業を実施	〃
3	2/3（火）	「デジカメピクニック」 模擬授業②	実習	「写真の取込と保存」「画像 編集の基礎知識と技術の習 得」の模擬授業を実施	〃
4	2/10（火）	デジカメ撮影の技術②	講義 実習	デジカメ撮影技術の習得② 提出した写真の講評② ふりかえり	〃

ウ まなびサポーターフォローアップ研修（映像記録分野）

事業の目的	映像記録作品の企画や構成を中心に学習し、作品制作を通じて伝えたいことを他の人に表現できる技術の習得を図るとともに、グループでの学習活動、ボランティア活動を継続して行う能力を養う。
対 象	平成20年度まなびサポーター（映像記録分野）登録者のうち、受講を希望する者

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	1/22（木）	地域映像概論 企画、取材作成案の作成	講義 実習	地域を活性化させる映像の魅力について 企画から取材撮影案の作成まで 映像制作におけるスタッフの役割 発案、作品の提案、リサーチ、構成案・取材撮影案の作成	財団法人高度映像 情報センター
2	1/29（木）	取材実務	講義 実習	取材の手続きと現場での心構えについて 取材撮影、撮影素材試写、編集方針の検討（追加撮影あ	〃

				り)、ワーク別担当決定	
3	2/5 (木)	ポストプロダクション	講義 実習	ポストプロダクションとは 映像編集、あら編試写・検 討、手直し編集・試写	〃
4	2/12 (木)	MA編集	講義 実習	MAとは 映像編集の完成、MA作 業 (ナレーション・整 音)、試写	〃
5	2/26 (木)	発表会	講義 発表 討議	参考作品の上映 完成作品を発表 スキルアップのための 合評・講評	〃

実施講座	開催期 間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	受講者数 (人)	備考
まなびサポーター フォローアップ研修 (まなび三期会スキ ルアップ研修)	4/3	1	5	16	16	16	受講料 無料
まなびサポーター フォローアップ研修 (デジカメ分野)	1/20～ 2/10	4	12	16	16	62	受講料 無料
まなびサポーター フォローアップ研修 (映像記録分野)	1/22～ 2/26	5	20	5	5	24	受講料 無料
まなびサポーター フォローアップ研修 年間合計	4/3～ 2/26	10	37	37	37	102	

③ 生涯学習コーディネーター研修

事業の目的	生涯学習・社会教育関係団体、ボランティアグループ等に関わっている市民を対象に必要な知識、技術の習得と向上を図る。
対 象	生涯学習・社会教育関係団体、ボランティアグループ等で活動している者

〈学習プログラム〉 体験活動ボランティア活動推進研修

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	10/16(木)	体験活動ボランティア 活動推進について	講義 ボランティアとは 生涯学習ボランティア 青少年のボランティア 活動の教育的意義体験 活動ボランティア活動 推進施策について 質疑	体験活動ボランティア 活動総合推進センター コーディネーター 中根惇子

実施講座	開催期間	回数(回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
体験活動ボランティア活動推進研修	10/16	1	3	21	21	21	

*生涯学習ボランティア基礎研修Ⅰと合同で開催

④ 生涯学習ボランティア基礎研修

ア 生涯学習ボランティア基礎研修

事業の目的	「ちば生涯学習ボランティアセンター」登録者が、ボランティア活動の意義や心構えなどボランティアに必要な基本的な知識や技術を習得するとともに、ボランティア相互の交流を図る。
対 象	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者、市民

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修Ⅰ「ワードでチラシ」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	6/5(木)	パソコン操作の基礎	講義 自習	オリエンテーション パソコンの起動・文字入力	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者
2	6/12(木)	パソコン操作の基礎	実習	パソコンの起動・文字入力	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者
3	6/26(木)	パソコン操作の基礎	実習	パソコンの起動・文字入力	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者
4	7/3(木)	パソコン操作の基礎 作品発表	講義 実習	パソコンの起動・文字入力（個別対応） 作品の相互紹介	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修Ⅰ「ワードでチラシ」	6/5～7/3	4	8	10	10	31	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修Ⅱ「講座で使えるスライドショーとテキスト作成」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/24(木)	デジカメ写真でスライドショー	講義 実習	オリエンテーション ウインドウズ標準ソフトでデジカメ写真のスライドショーの作成	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者
2	7/31(木)	スライド作成	講義 実習	ウインドウズ標準ソフトでスライドショーの字幕の作成とワードへの貼り付け	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者
3	8/7(木)	パソコンとプロジェクト	講義 実習	プロジェクトの取り扱いとパソコンに接続してのスライドショー	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者

4	8/14(木)	テキスト作成	講義 実習	デジカメ写真をMSオフィス付属ソフトで画像処理・テキストに貼り付け	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者
5	8/28(木)	テキスト作成	講義 実習	パソコン画面をMSオフィス付属ソフトで画像処理・テキストに貼り付け	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修Ⅱ「講座で使えるスライドショーとテキスト作成」	7/24～ 8/28	5	10	8	8	31	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修Ⅲ「ボランティア講師のためのユーモア講演術」

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	9/6（土）	講演デビューのすすめ ＜話し方の基本＞	講義 実習 講師としての話し方の基本 ＜実習＞ 受講者の自己紹介 講演テーマと講演内容の組み立て方 ＜実習＞ ショートスピーチ	NPO シニア大楽「講師紹介センター」事務局長・ 日本笑い学会講師 藤井敬三
2	9/20（土）	楽しくなければ伝わらない ＜笑いのある話し方＞	講義 実習 笑いとユーモアの効果 ユーモアスピーチのすすめ ＜実習＞ ユーモアスピーチ（経験談、失敗談）	NPO シニア大楽「講師紹介センター」事務局長・ 日本笑い学会講師 藤井敬三
3	10月4日(土)	聴き手の心をつかむ講演術 ＜分かりやすく、たのしく＞	講義 実習 分かりやすい話し方 人気講師への道 ＜実習＞ 成果発表 全員でスピーチ大会	NPO シニア大楽「講師紹介センター」事務局長・ 日本笑い学会講師 藤井敬三

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修Ⅲ「ボランティア講師のためのユーモア講演術」	9/6～ 10/4	3	12	44	44	104	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修Ⅳ「パワーポイント入門」

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	10/29(水)	パワーポイントの基礎知識	講義 実習 オリエンテーション プレゼンテーション 作成の流れ デザインプレート タイトル、文字等の入力	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者

2	11/5(水)	プレゼンテーション作成の実際	講義 実習	アウトライン表示 画像の挿入 オブジェクトの挿入	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者
3	11/12(水)	便利な機能を使う	講義 実習	アニメーション 配付資料の作成・印刷 スライドショーの操作	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修Ⅳ「パワーポイント入門」	10/29～ 11/12	3	6	11	11	33	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修Ⅴ「差し込み印刷」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	11/26(水)	会員名簿	講義 実習	オリエンテーション エクセルでの住所 録、名簿の作成	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者
2	12/3(水)	差し込み印刷	講義 実習	差し込み印刷による 宛名ラベル、会員証 等の作成	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者
3	12/10(水)	案内状作成	講義 実習	宛名入りの案内状等 の作成	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修Ⅴ「差し込み印刷」	11/26～ 12/10	3	6	11	11	30	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修Ⅵ「やさしいインターネットのセキュリティー」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	1月14日(水)	ウイルスとは	講義 実習	オリエンテーション ウイルスとは ウイルスソフトの アップデート ウィンドウズの更新	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者
2	1月28日(水)	パソコンを安全に使う	講義 実習	警告メッセージ 安全に使うパソコン の設定 HTMLメール 無線ラン	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修Ⅵ「やさしいインターネットのセキュリティー」	1/14、 1/28	2	4	12	12	22	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修Ⅶ「ワードでアルバム」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	3/20(金)	パソコンへの取り込み・編集	講義 実習	オリエンテーション デジタル写真 写真の編集 パソコンへの取り込み	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者
2	3/20(金)	アルバムの作成	講義 実習	CD-Rへの焼きこみ CD-Rからパソコンへ アルバムの作成	まなサポ（団体登録）・ 個人登録者

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修Ⅶ「ワードでアルバム」	3/20、 3/27	2	8	11	11	15	受講料 無料

⑤ 生涯学習ボランティア実践研修

ア 生涯学習ボランティア実践研修

事業の目的	「ちば生涯学習ボランティアセンター」登録者の生涯学習ボランティアのスキルアップとボランティア相互の交流を図る。
対 象	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア実践研修Ⅰ「体験活動ボランティア活動推進研修」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	10/16(木)	体験活動ボランティア活動の推進について	講義	ボランティアとは 生涯学習とボランティア 青少年のボランティア活動の教育的意義 体験活動ボランティア活動推進施策について 質疑	体験活動ボランティア活動総合推進センターコーディネーター 中根 惇子

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア実践研修Ⅰ「体験活動ボランティア活動推進研修」	10/16	1	3	21	21	21	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア実践研修Ⅱ「今、学びの時代にニッポンの心を！」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	1/10(土)	「日本人として～父高田好胤の贈りもの～」	講演 質疑	修学旅行の子ども達、信者への法話の言葉や金堂や西塔等の再建に人生を懸けた薬師寺住職・高田好胤の姿とともに、娘から見た一人の父親としての姿を通して、修練・努	エッセイスト、薬師寺元管主故・高田好胤氏長女 高田 都耶子

				力、報恩・感謝、など生涯学習ボランティア活動に生かすべき日本の伝統文化、生きる知恵について考える。	
2	1/17 (土)	「武道における稽古と学び」	講演 質疑	千葉市内高校への交換留学生時代その後の京都大学での武道研究時代の話、そこから得た日本の武道の教育性、“稽古”という学び方の人間形成的価値など、外国人から見た伝統的な日本的学びの方法・精神について理解し、生涯学習ボランティア活動に生かす重要性について考える。	ニュージーランド出身、武道学者、京都大学、国際武道大学等非常勤講師、英語剣道誌「剣道・ワールド」編集長 アレキサンダー・ベネット
3	1/24 (土)	「百歳万歳！超高齢社会と生涯学習」	講演 質疑	30年続く雑誌「百歳万歳」の編集長として見てきた、生き生きとした高齢者の姿、とくに、生涯学習に取り組む姿を通して、日本がこれから直面する超高齢社会における生涯学習ボランティア活動のあり方について考える。	「百歳万歳」代表取締役・編集長 植松 紀子

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア実践研修Ⅱ「今、学びの時代に、ニッポンの心を！」	1/10～ 1/24	3	6	102	102	185	受講料 無料

⑥ 学習ボランティア活動の支援

ア デジカメ相談会（まなびサポーター「ドリームリーダー」による実施）

事業の目的	「デジカメピクニック講座」学習者の講座修了後のフォローアップを行い、より充実した学びの場とするとともに、生きがいづくり、社会参加、仲間づくりのより一層の充実を図る。あわせて、「ドリームリーダー」（まなびサポーター）の学習活動実践の場とする。
対 象	高齢者（「デジカメピクニック講座」修了者）

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	4/1～3/18 全 25 回 ※毎月第1火曜日、第3水曜日	デジタルカメラに関する疑問の解決を図る	実習 「デジカメピクニック講座」受講者・修了者を対象にした個別相談の受付 ・デジカメの基礎知識 ・基礎的撮影技術 ・データ取り込み技術 ・基礎的編集技術 ・編集技術の応用	ドリームリーダー (まなびサポーター)

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)
デジカメ相談会	4/1	1	2	3	3	3
	4/16	1	2	4	4	4
	5/13	1	2	3	3	3
	5/21	1	2	2	2	2
	6/3	1	2	3	3	3
	6/18	1	2	3	3	3
	7/1	1	2	7	7	7
	7/16	1	2	7	7	7
	8/5	1	2	5	5	5
	8/20	1	2	4	4	4
	9/2	1	2	3	3	3
	9/17	1	2	5	5	5
	10/7	1	2	3	3	3
	10/15	1	2	3	3	3
	11/4	1	2	5	5	5
	11/19	1	2	4	4	4
	12/2	1	2	6	6	6
	12/14	1	2	8	8	8
	12/17	1	2	6	6	6
	1/6	1	2	6	6	6
	1/21	1	2	11	11	11
	2/3	1	2	4	4	4
	2/18	1	2	9	9	9
	3/3	1	2	14	14	14
	3/18	1	2	17	17	17
デジカメ相談会 年間合計	4/1～3/18	25	50	145	145	145

イ パソコン相談コーナー（まなびサポーター「まなサポ」による実施）

事業の目的	「まなびサポーターの企画運営による市民参画」を実現するとともに「市民のパソコンに関する学習の場」及び「質問対応によりパソコンの知識と理解をより深める場」を提供することにより、市民と市民の交流を促進し、パソコン学習の輪を広げる。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	毎月第2・第4土曜日 (年末年始を除く)	市民のパソコンに関する疑問の解決を図り、まなびサポーターが自分たちの学習成果を市民に還元する	実習 パソコン操作方法の指導と新たな学習課題の発見	まなサポ (まなびサポーター)

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)
パソコン相談コーナー	4/12	1	2	23	23	23
	4/26	1	2	15	15	15
	5/10	1	2	14	14	14

	5/24	1	2	24	24	24
	6/14	1	2	21	21	21
	6/28	1	2	22	22	22
	7/12	1	2	15	15	15
	7/26	1	2	28	28	28
	8/9	1	2	24	24	24
	8/23	1	2	23	23	23
	9/13	1	2	30	30	30
	9/27	1	2	25	25	25
	10/11	1	2	24	24	24
	10/25	1	2	26	26	26
	11/8	1	2	26	26	26
	11/22	1	2	32	32	32
	12/13	1	6	46	46	46
	1/10	1	2	14	14	14
	1/24	1	2	22	22	22
	2/14	1	2	28	28	28
	2/28	1	2	32	32	32
	3/14	1	2	26	26	26
	3/28	1	2	28	28	28
パソコン相談コーナー 年間合計	4/12～3/28	23	50	568	568	568

ウ パソコン相談コーナー（まなびサポーター「まなサポ2」による実施）

事業の目的	「まなびサポーターの企画運営による市民参画」を実現するとともに「市民のパソコンに関する学習の場」及び「質問対応によりパソコンの知識と理解をより深める場」を提供することにより、市民と市民の交流を促進し、パソコン学習の輪を広げる。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	毎月第2・第4火曜日 (年末年始を除く)	市民のパソコンに関する疑問の解決を図り、まなびサポーターが自分たちの学習成果を市民に還元する	実習	パソコン操作方法の指導と新たな学習課題の発見	まなサポ2 (まなびサポーター)

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)
パソコン相談コーナー	4/8	1	2	10	10	10
	4/22	1	2	17	17	17
	5/13	1	2	14	14	14
	5/27	1	2	14	14	14
	6/10	1	2	18	18	18
	6/24	1	2	25	25	25
	7/8	1	2	22	22	22
	7/22	1	2	18	18	18
	8/12	1	2	21	21	21
	8/26	1	2	26	26	26

	9/9	1	2	25	25	25
	9/23	1	2	22	22	22
	10/14	1	2	16	16	16
	10/28	1	2	19	19	19
	11/11	1	2	20	20	20
	12/9	1	2	34	34	34
	12/14	1	6	43	43	43
	12/23	1	2	26	26	26
	1/13	1	2	19	19	19
	1/27	1	2	22	22	22
	2/10	1	2	20	20	20
	2/24	1	2	20	20	20
	3/10	1	2	29	29	29
	3/24	1	2	26	26	26
パソコン相談コーナー 年間合計	4/8～3/24	24	52	526	526	526

エ まなびサポーター手帳交付式

事業の目的	「まなびサポーター」としての自覚、意欲を高めるとともに、「まなびサポーター」相互間の交流を行う。
対 象	平成 20 年度「まなびサポーター」 登録者

実施事業名	開催日	回数 (回)	時間数 (時間)	登録 対象者 (人)	登録者 (人)	参加者 (人)	備考
まなびサポーター 手帳交付式	4/19	1	0.5	84	84	48	無料

＜活動分野と団体名について＞

分 野	団体名	人数 (人)
パソコン分野	まなサポ	6
	まなサポ 2	11
	まなび三期会	21
デジカメ分野	ドリームリーダー	20
講座支援分野	まなサポ 11	8
映像記録分野	映像記録ボランティア	7
情報紙作成分野	情報紙 2 班	9
上映会分野	上映会ボランティア	8
計	90 (複数の分野・団体で活動している人を含む)	

(3) 研修生等の受け入れ

各種教育機関との連携を図るとともに、生涯学習・社会教育に関する業務を実体験することで、今後の研修生・実習生の職務・学業の一層の向上と充実化を図ることを目的に実施した。

①教職員の社会体験派遣研修

事業の目的	生涯学習・社会教育施設である生涯学習センターにおいて、体験・実践を通じてセンターの機能と役割を知るとともに生涯学習の重要性について学ぶことで、今後の教職員の職務向上・充実化を図る。
対 象	教職員の社会体験派遣研修対象者で希望する者（中学校教諭 3 人）

〈実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	7/22(火)	生涯学習センター概要 生涯学習概論 生涯学習の現状と課題 生涯学習センター内見学	生涯学習相談について 調査・資料室について
2	7/23(水)	調査・資料室における情報資料管理	総合受付業務従事
3	7/24(木)	主催事業「施設ボランティア養成研修基礎講座」従事・見学	マルチメディア体験ブース受付業務従事 16 ミリ映写機操作講習体験 16 ミリフィルム保守・点検作業 意見交換・ふりかえり

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
千葉市教職員社会体験派遣研修	7/22～ 7/24	3	21	3	3	9	受講料 無料

②社会教育実習（大学生）

事業の目的	生涯学習センターにおける現場体験を通じてセンターの機能や役割、生涯学習の重要性について学ぶことで、学生の職業意識を向上させる。
対 象	大学生で社会教育実習を希望する者 (駒沢大学 3 年生 2 人 7/28～9/7 日本体育大学 3 年生 1 人 7/29～9/7 千葉大学 2 年生 1 人 8/1～9/7)

〈実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	7/28(月)	生涯学習センター施設ボランティア 「まなびサポーター」(上映会分野) 募集関連業務従事	主催事業 市民楽団養成講座「フルートでアンサンブルを楽しもう」準備
2	7/29(火)	主催事業 市民楽団養成講座「フルートでアンサンブルを楽しもう」従事	生涯学習センター概要について 千葉市の生涯学習について 館内見学
3	7/30(水)	生涯学習広場展示パネル作成補助 調査・資料室図書紹介パネル作成補助	

4	7/31(木)	マルチメディア学習フロア運営 マルチメディア機材・教材を活用した事業の展開について	
5	8/1(金)	子どもチャレンジ教室事業計画作成	加曽利貝塚博物館見学（「縄文体験ひろば」ほか）
6	8/4(月)	子どもチャレンジ教室事業計画作成	
7	8/5(火)	16ミリ映写機操作講習体験 視聴覚ライブラリー機材管理について	子どもチャレンジ教室事業計画作成
8	8/6(水)	マルチメディア体験ブース受付業務従事	子どもチャレンジ教室「身近なもので作ってあそぼうかんたんおもちゃ！」準備
9	8/7(木)	子どもチャレンジ教室「身近なもので作ってあそぼうかんたんおもちゃ！」準備	総合受付業務従事
10	8/8(金)	轟公民館／サークル見学・体験	子どもチャレンジ教室「身近なもので作ってあそぼうかんたんおもちゃ！」準備
11	9/4(木)	子どもチャレンジ教室「身近なもので作ってあそぼうかんたんおもちゃ！」準備	
12	9/5(金)	子どもチャレンジ教室「身近なもので作ってあそぼうかんたんおもちゃ！」準備	
13	9/6(土)	子どもチャレンジ教室「身近なもので作ってあそぼうかんたんおもちゃ！」準備	子どもチャレンジ教室「身近なもので作ってあそぼうかんたんおもちゃ！」実施
14	9/7(日)	事後評価、ふりかえりの方法について 子どもチャレンジ教室「身近なもので作ってあそぼうかんたんおもちゃ！」ふりかえり	全体のふりかえり 意見交換

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講 者数 (人)	備考
社会教育実習 (大学生)	7/28～ 9/7	14	98	4	4	53	受講料 無料

① 中学生の職場体験学習

事業の目的	生涯学習センターにおける体験学習を通じて、社会の一員としての心構え、働くことの意義を学び、勤労観や職業観を身に付けさせることを目的とする。
対 象	中学生の職場体験学習対象者で希望する者 (星久喜中 2 年生 1 人、蘇我中 2 年生 2 人、幕張本郷中 2 年生 1 人、真砂第一中 1 年生 2 人、都賀中 2 年生 3 人)

〈星久喜中実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	6/18(水)	生涯学習センターについて 館内見学	施設管理業務等従事 主催事業 映画上映会「水曜名画座」 運営補助
2	6/19(木)	生涯学習広場業務従事 館内展示パネル「千葉市内プールガイド」作成	
3	6/20(金)	マルチメディア体験ブース 受付業務従事	16 ミリ映写機操作講習体験 意見交換 ふりかえり

〈蘇我中実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	10/22(水)	生涯学習センターについて 館内見学	16 ミリ映写機操作講習体験
2	10/23(木)	施設管理・貸出業務について 案内業務従事	生涯学習広場業務従事 館内展示パネル「子ども交流館について」作成
3	10/24(金)	館内展示パネル「子ども交流館について」作成	マルチメディア体験ブース 受付業務従事 意見交換・ふりかえり

〈幕張本郷中実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	11/11(火)	生涯学習センターについて 館内見学	施設管理・貸出業務について
2	11/12(水)	マルチメディア体験ブース受付業務	生涯学習広場業務従事 館内展示パネル「千葉市ボランティア活動情報」作成
3	11/13(木)	16 ミリ映写機操作講習体験	館内展示パネル「千葉市ボランティア活動情報」作成 意見交換・ふりかえり

〈真砂第一中実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	11/25(火)	生涯学習センターについて 館内見学	企画研修係主催講座アンケート集計
2	11/26(水)	生涯学習広場業務従事 館内展示パネル「調査・資料室推薦図書について」作成	16 ミリ映写機操作講習体験 意見交換・ふりかえり

〈都賀中実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	1/15(木)	生涯学習センターについて 館内見学	16 ミリ映写機操作講習体験
2	1/16(金)	生涯学習広場 調査・資料室業務従事	施設管理業務等従事 意見交換・ふりかえり

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
星久喜中学校職場体験学習	6/18～ 6/20	3	16.5	1	1	3	受講料 無料
蘇我中学校職場体験学習	10/2～ 10/24	3	13.5	3	2	6	受講料 無料
幕張本郷中学校職場体験学習	11/11 ～ 11/13	3	15	1	1	3	受講料 無料
真砂第一中学校職場体験学習	11/25 ～ 11/26	2	10	2	2	4	受講料 無料
都賀中学校職場体験学習	1/15～ 1/16	2	10	3	3	6	受講料 無料
中学生の職場体験習 年間合計	6/18～ 1/16	13	65	10	9	22	

5 生涯学習に関する調査・研究事業

(1) 年間事業報告書の作成

① 生涯学習センター年間事業報告書の作成・配布

学習プログラムを企画・立案する基礎資料として、また、市民や生涯学習指導者の学習活動と千葉市生涯学習センターの学習支援との協働の結果として、「千葉市生涯学習センター事業のあゆみ 平成19年度（調査研究資料集7）」を作成し、関係各所に配布した。

(2) 生涯学習に関する調査研究

① 調査研究の企画・実施（生涯学習センターの事業体系に関する調査研究報告）

生涯学習センターの担うべき役割を明らかにし、市民に対してよりよい学習の場を提供するため、受講生アンケートの分析や平成 19 年度に実施した生涯学習に関する市民意識調査及び、有識者等による検討会から事業体系に関する報告をまとめた。

5 メディア学習事業

(1) パソコン講座

能力に応じて効果的な学習ができるように、各講座の難易度を、初級、中級、上級に分け、習熟度別のパソコン学習を行った。学習内容に応じて、初心者向け講座、ワープロソフト、表計算ソフト、デジタルカメラの活用、画像加工など、幅広く、領域別に講座を開設した。

対象区分	事業区分	種別 (種)	講座数 (講座)	回数 (回)	受講者 (人)	延受講者数 (人)
初級者	初級パソコン講座	3	10	80	200	1,431
中級者	中級パソコン講座	7	18	104	341	1,819
上級者	上級パソコン講座	4	11	72	220	1,305
初級者	市民自主企画パソコン講座	6	6	32	119	541
初～中級者	ボランティアによる講座	16	16	62	286	993
初～中級者	出前パソコン講座	8	8	15	83	125
計		44	69	365	1,249	6,214

① 初級パソコン講座

事業の目的	パソコンを使用することがない、または操作が不得意な市民がパソコンの基本的な操作を学習することで、デジタルディバイド（情報取扱いにおける格差）の解消を目指す。
対 象	「入門パソコン操作」：成人 「子どもパソコン講座」：小学校5年生～6年生 「親子パソコン講座」：5～6歳の子どもとその保護者
講 師	「入門パソコン操作」：(株) ゆうか・NPO法人リ・クリエーション21 「子どもパソコン講座」及び「親子パソコン講座」：(有) no name

実施講座		開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
入門パソコン操作	①	5/8 ～6/26	8	12	170	20	143	教材等 ¥1,050
	②	5/9 ～6/27	8	12	110	20	154	
	③	7/10 ～8/28	8	12	81	20	151	
	④	7/11 ～8/29	8	12	61	20	147	
	⑤	9/11～10/30	8	12	83	20	135	
	⑥	9/12～10/31	8	12	67	20	153	
	⑦	1/8 ～2/26	8	12	117	20	156	
	⑧	1/9 ～2/27	8	12	68	20	143	
子どもパソコン講座	①	5/10～6/28	8	12	21	20	133	受講料 無料
親子パソコン講座	①	7/5～8/30	8	12	22	20	116	受講料 無料
合 計	10		80	120	800	200	1431	

② 中級パソコン講座

事業の目的	パソコンの基本的な操作ができる方を対象に、具体的な使用・活用方法を提示し、学習者が、さまざまな生涯学習活動において、パソコンが活用できるように促進する。
対 象	成人（パソコンの基本的な操作ができる方）
講 師	「デジカメと写真集づくり」「マウスで水彩画」：(株) ゆうか その他の中級パソコン講座：NPO法人リ・クリエイション21

実施講座		開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
中級者向け年賀状作成講座	①	11/13～12/4	4	6	25	20	76	受講料 ¥3,000 教材等 ¥1,600
	②	11/13～12/4	4	6	20	19	74	
デジカメの基礎と活用	①	5/9～6/13	6	10	47	20	115	受講料 ¥5,000 教材等 ¥1,600
	②	7/1～8/15	6	10	36	20	115	
	③	9/12～10/17	6	10	60	20	110	
	④	10/2～11/28	6	10	78	20	111	
	⑤	1/9～2/13	6	10	56	20	107	
デジカメと写真集づくり	①	5/8～6/12	6	10	117	20	114	受講料 ¥5,000 教材等 ¥1,865
	②	7/10～8/14	6	10	107	20	117	
	③	9/11～10/16	6	10	51	20	116	
	④	1/8～2/12	6	10	49	20	116	
ワード 2003 でチラシ作成	①	9/12～10/17	6	10	20	17	96	受講料 ¥5,000 教材等 ¥1,600
	②	1/9 ～2/13	6	10	21	19	108	
ワード 2003 であいさつ	①	5/9 ～6/13	6	10	21	20	108	受講料 ¥5,000 教材等 ¥200
	②	7/11～8/15	6	10	20	20	95	
マウスで水彩画	①	5/8～6/12	6	10	23	20	101	受講料 ¥5,000 教材等 ¥200
	②	9/11～10/16	6	10	14	12	59	
	③	1/8～2/12	6	10	14	14	81	
合 計	18		104	172	779	341	1819	

※「デジカメの基礎と活用」①②は、「デジカメと紀行文づくり」という講座名で実施

③ 上級パソコン講座

事業の目的	パソコンの操作に慣れている方を対象に、さまざまな生涯学習活動において、情報の発信や情報の加工、学習成果の発表を目標とした、講座を開講する。
対 象	成人（パソコンの操作に慣れている方）
講師	「ホームページ作成講座」(株) ゆうか その他の上級パソコン講座：(有) no name

実施講座		開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ホームページ作成講座	①	5/8～6/26	8	12	47	20	144	受講料 ¥6,000 教材等 ¥840
	②	7/10～8/28	8	12	42	20	134	
	③	1/8～2/26	8	12	21	20	142	
フォトショップエレメンツ基礎	①	5/17～6/21	6	10	37	20	113	受講料 ¥5,000 教材等 ¥1,575
	②	9/6～10/11	6	10	22	20	112	
	③	1/17～2/21	6	10	33	20	111	

エクセル自動計算書類の作成	①	7/5～8/9	6	10	69	20	113	受講料 ¥5,000 教材等 ¥1,575
	②	9/6～10/11	6	10	32	20	114	
	③	10/25～11/29	6	10	31	20	107	
パワーポイント基礎	①	10/25～11/29	6	10	52	20	104	受講料 ¥5,000 教材等 ¥1,575
	②	1/17～2/21	6	10	47	20	111	
合 計	11		72	116	433	220	1305	

④ 市民自主企画パソコン講座

事業の目的	- 市民の参画、市民との協働を推進する。 - 様々な知識や技能を持った市民が学習成果を活用する市民同士による相互学習の場とする。 - 市民自身が学習プログラムを企画することで、それまでの学習を振り返り、以後の学習課題の発見等の学習活動の発展を図る。
対 象	主に成人（実施講座の趣旨により「高齢者」）

実施講座 (実施団体名)	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
パソコンを楽しむ その一步 (千葉パソコンアドバイザー)	6/30～11/10	7	14	20	20	121	教材等 ¥800
パソコンを楽しむ その一步 (千葉パソコンアドバイザー)	10/1～11/17	7	14	20	20	117	
心やさしい手紙・案内状の 作り方（PCあすなろ会）	7/6～7/13	2	10	66	20	40	教材等 ¥1,000
日々使えるエクセル関数（P Cあすなろ会）	9/28～10/5	2	10	65	20	39	教材等 ¥800
マウス操作だけでお絵描き (千葉シニアネット)	8/11～10/20	7	14	19	19	101	教材等 ¥800
マウス操作だけでインターネ ット（千葉シニアネット）	8/11～10/20	7	14	20	20	123	
合 計		32	76	210	119	541	

⑤ ボランティアによる講座

事業の目的	- ボランティア（まなびサポーター）の参画、市民との協働を推進するため、学習活動の場を提供する。 - 様々な知識や技能を持った市民が学習成果を活用する市民同士による相互学習の場とする。 - 市民自身が学習プログラムを企画することで、それまでの学習を振り返り、以後の学習課題の発見等の学習活動の発展を図る。
対 象	主に成人

実施講座 (実施団体名)	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
メール・インターネット・ ステップアップ講座 (まなサポ2)	4/11～5/2	4	8	15	15	49	受講料 無料
パソコン入門Ⅰ (まなサポ2)	5/9～6/13	6	12	20	20	105	教材等 ¥1,050
ワード2007 入門 (まなサポ)	5/10～5/31	4	8	56	15	50	受講料 無料
ワード 2003 で日本画を描き ましょう (まなサポ)	6/7～6/21	3	6	25	18	49	受講料 無料
フォローアップ講座 (まなサポ2)	6/27～7/11	3	6	16	16	44	受講料 無料
パソコンでデジカメ画像を 楽しもう (まなサポ2)	7/18～8/8	4	8	140	20	77	受講料 無料
パソコン入門Ⅱ (まなサポ2)	9/5～10/10	6	12	20	20	101	教材等 ¥1,050
エクセル 2003 でカレンダー を作ろう (まなサポ)	10/4～10/18	3	6	71	18	49	受講料 無料
インターネット・フォロー アップ講座 (まなサポ2)	10/17～11/7	4	8	14	14	46	受講料 無料
ワード 2007 で年賀状を作ろ う (まなサポ)	11/1～11/15	3	6	42	16	47	受講料 無料
年賀状作成講座 (まなサポ2)	11/14～12/5	4	8	137	20	76	受講料 無料
年賀状作成ミニ講座 (まなサポ2)	12/14	1	2	177	20	20	受講料 無料
パソコン入門Ⅲ (まなサポ2)	1/16～2/20	6	12	20	20	102	教材等 ¥1,050
ワードで日本画を描きまし ょうⅡ (まなサポ)	1/17 ～1/31	3	6	79	18	52	受講料 無料
パソコンでデジカメ画像を 楽しもうⅡ (まなサポ2)	2/27～3/20	4	8	259	20	68	教材等 ¥1,050
はじめての X P パソコン (まなサポ3)	3/5～3/26	4	8	16	16	58	受講料 無料
合 計		62	124	1107	286	993	

⑥ 出前パソコン講座

事業の目的	市民のパソコン学習の機会を拡充し、地域の生涯学習活動の発展に寄与する。
対 象	主に成人

※実施団体はすべてまなサポ2

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
出前パソコン講座Ⅰ 「電子メール等の相談コーナー」	6/12 ～6/19	2	4	16	16	32	受講料 無料
出前パソコン講座Ⅱ 「インターネットの基礎」	11/27～12/4	2	4	35	35	35	
出前パソコン講座Ⅲ 「ワードでカレンダー」	11/30	1	4	4	4	4	
出前パソコン講座Ⅳ 「パソコン入門・ワードでカレンダー」	12/2～12/16	2	8	9	9	17	
出前パソコン講座Ⅴ 「パソコン入門・ワードでカレンダー」	12/3～12/10	2	8	3	3	5	
出前パソコン講座Ⅵ 「パソコン入門・ワードでカレンダー」	12/6～12/13	2	8	3	3	6	
出前パソコン講座Ⅶ 「パソコン入門・ワードでカレンダー」	12/11～12/18	2	8	5	5	10	
出前パソコン講座Ⅷ 「パソコン入門・ワードでカレンダー」	12/12～12/19	2	8	8	8	16	
合 計		15	52	83	83	125	

※会場は、Ⅰ・Ⅱが第2稲毛ハイツ、Ⅲが中央いきいきプラザ、Ⅳ～Ⅷが蘇我いきいきセンター

(2) 視聴覚事業

① 視聴覚ライブラリーの運営

ア 視聴覚教材・機材の貸出し

視聴覚ライブラリーは、さまざまな学習の場で視聴覚メディアを活用した効果的な教育・学習活動を推進するため、学校・社会教育施設をはじめ、ひろく各種団体等に視聴覚機材・教材を貸し出している。

なお、16ミリ映写機の貸出しについては、16ミリ映写機操作講習会修了者の所属する団体を対象者としている。

〈視聴覚ライブラリー教材・機材貸出状況〉

(単位：件)

機 材	16ミリ映写機	23	教 材	16ミリ映画フィルム	116
	スライド投影機	0		ビデオソフト（VHS）	132
	OHP	3		ビデオソフト（DVD）	181
	VTR（VHS再生機）	17		（計）	（429）
	DVD再生機	88			
	ビデオプロジェクター	202			
	スクリーン	98			
	暗幕	68			
	スピーカー	42			
	その他	36			
	（計）	（577）	視聴覚機材・教材貸出件数 合計		1006

〈視聴覚ライブラリー利用・相談状況〉

(単位：件)

利 用 件 数	幼稚園・保育所（園）・小中学校	65	相 談 件 数	幼稚園・保育所（園）・小中学校	12
	社会教育団体	128		社会教育団体	25
	その他	147		その他	26
	（計）	（340）		（計）	（63）

② 視聴覚ライブラリーの収集・管理

〈視聴覚ライブラリー教材・機材保有状況〉

機 材	16ミリ映写機	5台	教 材	16ミリ映画フィルム	1,024本
	OHP	2台		8ミリ映画フィルム	101本
	OHC	1台		ビデオソフト（VHS）	1,020本
	スクリーン	5本		スライド	42組
	暗幕	14枚		ビデオソフト（DVD）	183本
	ビデオ編集機	1台			
	ビデオプロジェクター	7台			
	スライドプロジェクター	1台			
	ビデオデッキ	3台			
	ビデオカメラ	1台			
	DVDデッキ	5台			

③ 16ミリ映写機操作講習会

千葉県教育委員会の「16ミリ映写機操作講習会開催に関する要綱」の規定に基づく講習会を実施し、修了者に修了証を交付した。

事業の目的	生涯学習センター地下1階にある視聴覚ライブラリー所有の映写機の操作技術修得の機会を設けることにより、視聴覚ライブラリーの利用促進と視聴覚教育の振興を図る。		
対 象	18歳以上の市民及び研修終了後ボランティアとして活動できる方		
講 師	操作講習会Ⅰ	五嶋一郎（千葉市立西小中台小学校教諭） 宇川光男（千葉市立美浜打瀬小学校教諭） 小宮俊彦（千葉市立都賀の台小学校教諭）	
	操作講習会Ⅱ	浅岡義典（生涯学習センターリーダー嘱託員） 和田 是（同 嘱託員）	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
16ミリ映写機 操作講習会Ⅰ	7/19	1	3	18	16	16	受講料 無料
16ミリ映写機 操作講習会Ⅱ	2/6	1	3	11	11	11	受講料 無料

④ 視聴覚ライブラリー等を活用した学習事業の企画・実施

ア 水曜名画座

毎月1回水曜日、300人収容のホールにおいて知名度が高い名作・名画の上映会を開催した。
(1日2回上映)

	題 名	期日	観客数 (人)			備 考
			午前	午後	計	
1	「黄色いリボン」	4/16	185	160	345	受講料 無料 定員各回 250人
2	「父と暮せば」	5/21	204	137	341	
3	「風と共に去りぬ」	6/18	335	169	504	
4	「黄昏」	7/16	257	169	426	
5	「第三の男」	8/20	220	177	397	
6	「山河遥かなり」	9/17	230	183	413	
7	「ガス燈」	10/15	218	221	439	
8	「陽のあたる場所」	11/19	209	186	395	
9	「素晴らしき哉、人生！」	12/10	194	146	340	
10	「エデンの東」	1/21	274	215	489	
11	「道」	2/18	282	228	510	
12	「河は呼んでる」	3/18	270	186	456	
	小 計		2878	2177	5055	
	合 計	24 回	5055			

イ クラシック名画上映会

毎月1回、日曜日に名作・名画の上映会を開催した。(1日2回上映)

	題 名	期日	観客数 (人)			備 考
			午前	午後	計	
1	「グランド・ホテル」	4/27	80	72	152	受講料 無料 定員各回 80人 12月「ま なびフェス タ2008上映 会」として 実施
2	「巴里のアメリカ人」	5/25	46	66	112	
3	「枯葉一夜の門ー」	6/29	80	60	140	
4	「浮草日記」	7/27	80	72	152	
5	「ベニスに死す」	8/24	80	80	160	
6	「我等の生涯の最良の年」	9/28	80	80	160	
7	「邂逅」	10/26	80	79	159	
8	「我が谷は緑なりき」	11/23	80	64	144	
9	「故郷」	12/14	53	45	98	
10	「イヴの総て」	1/25	80	80	160	
11	「冬の猿」	2/22	80	80	160	
12	「サンセット大通り」	3/22	77	57	134	
	小 計		896	835	1731	
	合 計	24回	1731			

ウ 親子アニメ上映会

毎月1回、土曜日に親子向けのアニメーションや動画の上映会を実施した。(1日2回上映)

	題 名	期日	観客数(人)			備 考
			午前	午後	計	
1	「ダンボ」	4/12	63	72	135	受講料 無料 定員各回 80人 12月は 「まなび フェスタ 2008 上 映会」と して実施
2	「プーさんと大あらし」他	5/10	80	52	132	
3	「赤いろうそくと人魚」他	6/14	16	35	51	
4	「七夕ものがたり」他	7/12	41	61	102	
5	「アラジンと魔法のランプ」他	8/9	54	44	98	
6	「ピュア島の仲間たち」他	9/13	42	55	97	
7	「ハチ公物語」他	10/11	36	44	80	
8	「まんが世界昔ばなし(さいごの一葉)」他	11/8	47	33	80	
9	「バンビ」	12/13	80	40	120	
10	「雪渡り」他	1/10	17	39	56	
11	「ゆうかんな十人のきょうだい」ほか	2/14	37	47	84	
12	「キティのしらゆきひめ」他	3/14	49	34	83	
	小 計		562	556	1118	
	合 計	24 回	1118			

エ 夜間上映会

勤労者とその家族を対象に、比較的新しい作品を鑑賞する機会を提供した。

	題 名	期 日	時間 (分)	観客数 (人)	備 考
1	「めぐみ」	6/25	100 分	169	
2	「魔女の宅急便」アニメ	8/5	102 分	108	
3	「地下鉄に乗って」	8/15	122 分	86	
4	「初恋」	10/23	115 分	94	
	合 計	4 回	7 時間 19 分	457	

オ 地域交流幼児向け上映会

豊かな心を育む機会の提供と地域との交流を図ることを目的として、アニメーション等を鑑賞する場を設けた。関係各所と共同の主催とした。

	題 名	期日	時間 (分)	観客数 (人)	備 考
1	「みんなでみよう！ちびっこ上映会」第1回 (弁天保育所)	7/17	80 分	80	
2	夏休み親子名画鑑賞会 「上映会と腹話術」 (市社会福祉協議会中央地区部会)	7/30	120 分	316	
3	「みんなでみよう！ちびっこ上映会」第2回 (植草幼稚園)	10/14	60 分	60	
4	「みんなでみよう！ちびっこ上映会」第3回 (弁天保育所)	12/3	90 分	62	
5	「みんなでみよう！ちびっこ上映会」第4回 (弁天保育所)	2/4	90 分	102	
6	「みんなでみよう！ちびっこ上映会」第5回 (植草幼稚園)	3/17	60 分	71	
	合 計	6 回	8 時間 20 分	691	

カ 出前上映会

生涯学習センターと遠隔地域との交流の推進及び参加者の利便性を図るため、当センターが養成した上映会運営ボランティアと共に関係各所で無料の上映会を開催した。

	題 名	期 日	時間	観客数 (人)	備 考
1	「プーさんとはちみつ」ほか (さつきが丘公民館)	6/28	90 分	54	
2	「ムーミン “氷の国から抜け出せ”」ほか (さつきが丘公民館)	9/20	90 分	52	
3	「ミッキーマウスのメリークリスマス」ほか (磯辺公民館)	12/20	90 分	30	
4	「走れメロス」ほか (さつきが丘公民館)	2/28	90 分	33	
	合 計	4 回	6 時間	169	

(3) マルチメディア体験ブースの運営

① 体験ブースの利用受付

インターネットでホームページを閲覧する体験ができるPCブース（20ブース）とビデオソフト（VHS、DVD）の視聴ができるAVブース（3人用が4ブース、1人用が4ブース）の貸出しを行った。

〈マルチメディア体験ブース利用状況〉

(単位：件)

	PCブース (パソコン利用)	AVブース (DVD鑑賞)		PCブース (パソコン利用)	AVブース (DVD鑑賞)
4 月	1, 145	891	10 月	1, 285	805
5 月	1, 150	907	11 月	1, 158	803
6 月	1, 158	843	12 月	1, 022	616
7 月	1, 404	1, 042	1 月	906	573
8 月	1, 715	1, 094	2 月	1, 052	718
9 月	1, 345	904	3 月	1, 223	829
			計	14, 563	10, 025

〈ビデオ（VHS、DVD）の利用状況（年間上位10位）〉

順位	題 名	形態	利用回数 (回)
1	ハリーポッターと不死鳥の騎士団	DVD	150
2	ダ ヴィンチ コード	DVD	128
3	エリン ブロコビッチ	DVD	94
4	レミーのおいしいレストラン	DVD	93
5	ハリーポッターと炎のゴブレット	DVD	79
6	風の谷のナウシカ	VHS	76
7	沈黙の奪還	DVD	75
8	トムとジェリー 魔法の指輪	DVD	66
9	ダイ ハード 3	DVD	63
9	チキン リトル	DVD	63
総利用回数 (延べ)			10, 309

② 教材の整備・管理

マルチメディア体験ブース（ＡＶブース）での館内視聴用として教材の整備を行った。

〈マルチメディア体験ブース用教材保有状況〉

ビデオソフト（ＶＨＳ） ３０６本

ビデオソフト（ＤＶＤ） ９９５本

（４）映像の学習

① デジタルビデオ編集講座

手軽に使えるデジタルビデオ撮影機が普及したことにより、アマチュアビデオカメラマンが多くなってきた。このため、操作や作品制作を経験しているが、まとまりのある作品を完成できない方へのレベルアップを図る機会を提供した。

事業の目的	デジタル映像を編集する技術を取得する。
対 象	成人
講 師	（株）シグマコミュニケーションズ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
デジタルビデオ 編集講座Ⅰ	10/30～12/18	6	16.5	10	10	60	受講料 無料
デジタルビデオ 編集講座Ⅱ	1/30～3/13	6	17	10	10	58	
合 計	10/30～3/13	12	33.5	20	20	118	

デジタルビデオ編集講座Ⅰは、施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修専門講座の前期Ⅰと合同で開催

② 映像記録の作成

映像記録ボランティアが映像作品の制作活動（企画立案、取材、収録、編集等）を行った。

事業の目的	生涯学習センターの映像記録ボランティアとして、グループで一連のビデオ制作活動（発案、企画立案、取材、撮影、ナレーション、映像編集）を行い、学びあいを通じて映像記録作品を制作する。
対 象	映像記録ボランティア（まなびサポーター）
内 容	大賀ハスをテーマにした千葉公園の映像作品を制作した。（１０分程度 １本） 鉄道連隊をテーマにした千葉公園の映像作品を制作した。（１０分程度 ２本）

7 生涯学習活動の支援に関する事業 (学習推進事業Ⅱ 学習支援事業)

多様化・高度化する市民の学習ニーズに対応するためには、行政だけでなく市民の視点が重要であり、市民が主体的に学び身につけた知識や技術を積極的に活用することで市民の相互学習の促進を図る。実施団体となるボランティアや自主学習グループ、NPO等には、会場・機材などの提供、運営方法や広報についての助言を行う。

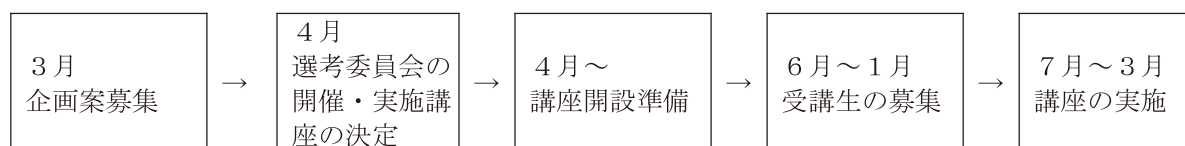
(1) 市民の学習活動への支援

① 市民の自主的活動に対する指導・助言・援助（市民自主企画講座）

ア 市民自主企画講座の募集について

市民が抱える課題・問題を解決するため、また地域の活性化を図るための学習内容とした。

①企画案募集から実施までの流れ



②企画案募集・応募状況等

募集期間	募集企画数	応募数	決定数	評価の基準	広報
3/1～3/31	10 企画	21 企画 (19 団体)	10 企画 (10 団体)	企画性 現実性 発展性	市政だより チラシ ホームページ

イ 市民自主企画 実施講座

① 傾聴講座（入門編）～今注目の傾聴を分かりやすく学ぶ～

(実施団体：NPO 法人 スピリッツ)

事業の目的	「傾聴」の重要性がさげられる今、講義と体験学習で傾聴の技術をよりわかりやすく学習することで、講座終了後に、身近な場で傾聴の技術を活用し、役立てることができるようにする。
対 象	成人

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/12 (土)	緊張を解くワーク 傾聴とは？	講義 実習	アイスブレーキング、室内ワーク、自己紹介 傾聴の基本姿勢を学ぶ 話す人の身になって話を聞く	実施団体スタッフ

2	7/19 (土)	「聞く」と「聴く」の違いは？	講義 実習	「聞く」「伝える」のワーク、シェアリング、ロールプレイ 相手の視線、態度、表情を読み取って非言語のコミュニケーションを学ぶ	実施団体スタッフ
3	7/26 (土)	受容と共感 傾聴のワーク	講義 実習	傾聴ワーク、シェアリング 受容と共感について 聴き手、話し手、観察者3人の役割を交代しながら体験する	実施団体スタッフ
4	8/2 (土)	相手に寄り添う 傾聴ワーク	講義 実習	ロールプレイ 聴き手、話し手、観察者3人の役割を交代しながら体験する	実施団体スタッフ
5	8/9 (土)	全体のふりかえり	講義 実習	ロールプレイ テーマを決めずに5分間、全員が3者の役割を体験する 全体シェアリング	実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
傾聴講座（入門編）～今注目の傾聴を分かりやすく学ぶ～	7/12～ 8/9	5	10	72	25	105	受講料 無料

② PTA・子ども会等に役立つ井戸端会議を仕切る術 ～親の本音や名案は井戸端会議から～

（実施団体：チャレンジボックス）

事業の目的	ファシリテーションの学習をととして、会議に対する姿勢、取り組み方を知ってもらうとともに、スムーズに進行し、実りある結論を出せるような意識や技術力を養う。
対 象	PTA・子ども会・放課後子ども教室等の子育てサポート活動に携わっている方

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	9/5 (金)	井戸端会議はなぜ楽しい？ みんなが意見を出せる場の作り方	アイスブレイキング 井戸端会議のメリット、デメリットを考える ファシリテーションの定義、役割 話し合いの流れを把握する	NPO法人 国際ファシリ テーション協会 専務理事 椿 景子
2	9/12 (金)	みんなの意見のまとめ方	客観化について 話し合いを妨げる問題と解決法 自分がファシリテーターになった時、目指す会議とは	NPO法人 国際ファシリ テーション協会 専務理事 椿 景子

3	9/19（金）	また来たくなる井戸端会議にするために	講義 実習	ファシリテーターの心構え この講座から学んだことをこれから活かすには？	NPO法人 国際ファシリ テーション協会 専務理事 椿 景子
---	---------	--------------------	----------	--	--

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
PTA・子ども会等に役立つ井戸端会議を仕切る術 ～親の本音や名案は井戸端会議から～	9/5～ 9/19	3	6	22	22	56	受講料 無料

③ 国際交流イベントコーディネーター養成講座 ～子どもが小学生になったら、新しいことはじめてみませんか？～

（実施団体：CAPRI [かぷり]）

事業の目的	外国人と子どもが交流するイベントを企画実施している団体の代表を講師に、イベントコーディネーターの基礎と実際をワークショップを通じて学習し、PTA・子ども会・地域の活動等で、役員になっても負担に感じず、楽しく活動するコツをつかんでもらうことを目的とする。
対 象	小学生以上の子どものとその保護者

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/6（土）	（保護者） 国際交流理解の必要性 とイベント実施に必要なこと	講義 討議	コーディネートの方とイベントコーディネーターとして必要なことを学ぶ	実施団体スタッフ
		（子ども） メキシコのことを知る	講義 実習	メキシコの文化や遊びを学ぶ	高山 ミリアム
2	9/27（土）	（保護者） イベントをするためスキルについて 国際交流活動の紹介	講義 実習 討議	ネイティブの方とのやりとりの実践 スライドショーを用いて国際交流活動を紹介する	実施団体スタッフ
		（子ども） カンボジア・ラオスの子ども達について	講義 実習	エルフぷろじえくと ～日本の絵本に訳語シールを貼り付け、アジアの子ども達に贈る絵本を作る～	社団法人シャンティ国際ボランティア会スタッフ
3	11/9（日）	（保護者） イベントのプランの立て方	講義 実習 討議	広報、アポイントについて 電話でのロールプレイング タイムスケジュールの作成	実施団体スタッフ
		（子ども） オーストラリアについて学ぶ	講義 実習	オーストラリア体験キット等から文化を学ぶ	GAVIN

4	11/30（日）	イベントの実施	講義 実習 討議	国際交流イベントとして「スリランカ・カレー作り」の実習を行い、イベント当日の動きを研修する	実施団体スタッフ 小林 ニルミニ
---	----------	---------	----------------	---	---------------------

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
国際交流イベントコーディネーター養成講座～子どもが小学生になったら、新しいことはじめてみませんか？～	9/6～ 11/30	4	12	32 (15組)	26 (12組)	78 (37組)	材料費 400円

④ 食料問題と地球環境 ～エコで安心安全な食生活とは～

(実施団体：ストップ地球温暖化千葉推進会議)

事業の目的	食卓の安心・安全・安定供給が原油高や食糧高騰で大きく揺らぐなか、日本の食料はこれからどうなるのか、環境問題とあわせて学習し、受講者が賢い消費者（エコライフ人間）に変容することを目的とする。
対 象	18歳以上の方

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	9/11（木）	安全な食べ物、安心できる生活環境	講義 自然との共生の中で食料について考える 食料自給率の低さと食品の安全性について 畜産業と輸入飼料について	実施団体スタッフ
2	9/18（木）	食卓の安心・安全は消費者が担い手	講義 これからの日本の食卓は安心か 相次ぐ偽装表示問題について 食品表示を学び賢い消費者になろう	実施団体スタッフ
3	9/25（木）	私たちの食生活と地球温暖化	講義 地球温暖化の影響について 地球温暖化の発生原因と抑制対策について 日常食生活と地球温暖化の関係について	実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
「食料問題と地球環境～エコで安心安全な食生活とは～」	9/11～ 9/25	3	6	22	21	44	受講料 無料

⑤ 人間関係が潤うカウンセリングとアロマ療法入門

(実施団体：産カラ有志勉強会)

事業の目的	人の話を聴くという基本的な体験や心理テストにより、自分の思考のプロセス、自身のパーソナルに気づき、対人関係を潤いあるものとするを目的とする。
対 象	成人

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/30 (火)	人間関係が潤うカウンセリング入門	講義 実習	カウンセリングとは カウンセリングの効果 「傾聴」の実習 ふりかえり	実施団体スタッフ
2	10/7 (火)	話を聴く (来談者中心療法)	講義 実習	ロジャースの来談者中心療法 聴くことの大切さとは 感情の言葉とは	実施団体スタッフ
3	10/14 (火)	生活に役立つアロマ入門	講義 実習	アロマの特徴と注意事項 身近に感じるアロマとは バスソルトを作る	実施団体スタッフ
4	10/21 (火)	交流分析で自分理解	講義 実習	エゴグラム (TEG) を用い 自己の特性を知る 相手とのコミュニケーションを 円滑にするには 話を聴くための実践	実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
人間関係が潤うカウンセリングとアロマ療法入門	9/30～ 10/21	4	8	81	25	78	材料費 300 円

⑥ ナチュラル・ライフを楽しみま専科 ～私達の生活が世界を変える2008～

(実施団体：ナチュラル・ウェイヴ)

事業の目的	自分自身の生活スタイルが社会にどのような影響を及ぼしているのかを考え、暮らし、生活の中での地球、環境、人にやさしい行動について学び、身近な生活の中で自分ができる小さなことから行動しようという気持ちを養う。
対 象	乳幼児を持つ20～40代の保護者

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	10/2 (木)	重曹とクエン酸でおそうじしてみま専科	講義 実習	洗剤が人体や環境に及ぼす影響について考える 重曹とクエン酸について、実験と実演で生活の中での使い方を学ぶ	実施団体スタッフ
2	10/16 (木)	佐光紀子さんのお話を聞いてみま専科	講義	「ナチュラル・クリーニング」でおなじみの翻訳家、佐光紀子さんのナチュラル・ライフについて、実演とともに聞く	翻訳家 佐光 紀子
3	10/23 (木)	身体においしい・優しいお創菜にしてみま専科	講義 実習	地場の季節の食材を使った調理実習と講師から食と環境についての話を聞く	料理教室講師 川出 直子
4	10/30 (木)	あなたのナチュラルライフを聞かせて下さいま専科	討議	グループディスカッション 各々の思いを私流環境宣言として発表	実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ナチュラル・ライフを楽しみま専科～私達の生活が世界を変える 2008～	10/2～ 10/30	4	9	32	18	52	材料費 1,000円

第2回目は「佐光紀子さん講演会」として別途募集を行い、上記のほか36人が受講

⑦ 知ればなるほどまちの魅力 ～まちづくりコト始めのマップ作り～

(実施団体：トポフィリアの会)

事業の目的	市民が、身近な環境にある魅力について再確認するとともに、他の参加者からの情報によって、これまで気づかなかった身近な地域の魅力について気づくことで、まちの魅力を活かしたまちづくりについて考えることを目標とする。
対 象	市 民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	10/10 (金)	なぜ身近な環境を知る必要があるのか	講義	地域環境問題について 人間にとっての「場所」とは アメニティ（快適な生活環境）について 「アメニティマップ（快適な場所を示した地図）」づくりの目的	実施団体スタッフ

2	10/17 (金)	「アメニティマップ (快適な場所を示した地図)」とはまちづくりについて	講義 実習	アメニティマップと他のマップの違い アメニティマップをつくる目的と役割 アメニティマップ事例紹介	東洋大学 准教授 小瀬 博之
3	10/25 (土)	実践！「アメニティマップ」をつくってみよう	実習	実際にまちに出てアメニティマップの作成を行う (アメニティと思った場所、ディスアメニティと思った場所、どちらでもなく疑問に思った場所についてチェックし、参加者で1つのマップを作成) 意見交換	実施団体スタッフ
4	11/7 (金)	身近な街の魅力について考えてみよう	講義 討議	まちあるき、アメニティマップ作成で得られた知見について 今後の効果的なアメニティマップのあり方について シェアリング	実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
知ればなるほどまちの魅力～まちづくりコト始めのマップ作り～	10/10～ 11/7	4	10	19	19	48	受講料 無料

⑧ ゲームで創る良い人間関係『遊んで、笑って、コミュニケーション』

(実施団体：千葉大学生涯学習友の会“けやき倶楽部”スポーツコミュニケーショングループ)

事業の目的	家庭や社会生活の中で、コミュニケーションの不足から様々な問題が起こっているいま、様々な遊びを通して“素の自分”に出会い“自己と他者”の関係を学ぶとともに、コミュニケーションの重要性と方法を学び、日常に取り入れられるようにする。
対 象	小学生から年齢に関係なくどなたでも (簡単な動きができる方)

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	10/25 (土)	今までの自分、そしてこれからの自分	講義 実習 コミュニケーションとは 自分の意思と他人の意思 ゲーム (キャッチ、ジップザップ 他)	千葉大学教授 徳山 郁夫

2	11/8 (土)	他人と付き合うこと いろいろな「気持ち」と向 き合う	実習	自分だけでなく、他人 の気持ちをどう受け止 めるか（多様性を受け 入れる） ゲーム（ネームトス、 ビビディバビディブー 他）	実施団体スタッフ
3	11/15 (土)	自分の気持ちに耳を傾けて くれる人 「信頼」の意味	実習	「信頼」を考える ゲーム（信頼すること に重きをおいたもの）	実施団体スタッフ
4	11/29 (土)	失敗はいけないことですか？ 「今ーここー私」という場 所	実習	言葉ではなくジェスチ ャーで自分の意思を伝 える 失敗してもやり直す ゲーム（スポーツちゃ んばら 他）	実施団体スタッフ
5	12/6 (土)	コミュニケーション 想像する力・創造する力	講義 実習	当たり前だと思っている 事が当たり前でないこ とについて ゲーム（目を閉じて音 だけで相手を探す 、背中の文字の組み合 わせ 他）	千葉大学教授 徳山 郁夫

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ゲームで創る良い人間 関係『遊んで、笑っ て、コミュニケーション』	10/25～ 12/6	5	10	37	35	102	受講料 無料

⑨ 親子であそぼう（乳児編）～楽しくなる子育て～

（実施団体：えんがいほいくえん「にやにゅによ」）

事業の目的	子育てに不安や迷いを感じている保護者が、親子で楽しみを共有することで互いに対する理解を深め、視点を変えればどんなことでも楽しくなるということに気づき、子育てに対する考えが変容することを目的とする。
対 象	1・2歳児とその保護者

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	11/9 (日)	親子で体を使ってふれあ い、楽しみを共有する	実習 体操 パネルシアター ペープサート シーツを使ったふれあいあ そび 他	実施団体スタッフ

2	11/23（日）	ものを通して関わりあう	実習	体操 パネルシアター ペープサート お買い物あそび 他	実施団体スタッフ
3	12/7（日）	ふれあい遊びでのスキンシップを通して、親子関係を育む	実習	体操 パネルシアター ペープサート 歌 参加者全員が一体となれる 集団あそび 他	実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
親子であそぼう（乳児編）～楽しくなる子育て～	11/9～ 12/7	3	2.25	98 (45 組)	55 (25 組)	153 (56 組)	受講料 無料

⑩ 親子で笑^{ショウ}タイムⅡ～あそぼう、つくろう、たのしもう～

（実施団体：ちば子ども学研究会）

事業の目的	身近にある物を使って工夫次第で子どもと楽しめることを学んでもらうとともに、親が楽しむ姿を見て子どもも楽しい気持ちになること、色々な親子と出会うことで色々な気づきがあることを感じてもらうことを目的とする。
対 象	3才～小学生の子どもとその保護者

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	1/25（日）	親子であそぼう	実習 新聞おりたたみゲーム 新聞ながさきゲーム 新聞玉入れ 家族対抗ハンカチ落とし うたのしりとり 他	実施団体スタッフ
2	2/15（日）	親子でつくろう	実習 しゅりけんを作って飛ばそう 新聞紙で服や王冠を作ろう まとにいれよう 紙でつぼうをつくろう 新聞紙でテントを作ろう	実施団体スタッフ
3	3/8（日）	つくって食べよ！	実習 1 家族 1 本のロールケーキ作り	実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
親子で笑 ^{ショウ} タイムⅡ～ あそぼう、つくろう、 たのしもう～	1/25～ 3/8	3	6	78 (26組)	29 (10組)	62	受講料 無料

※ 第1・2回目は定員を増員し、上記のほかに1回目11人(4組)、2回目5人(2組)が受講

② 市民楽団養成講座

ア 市民楽団養成講座

事業の目的	音楽に対する興味、関心を高めるとともに、学習者同士の交流を深め、仲間づくりを行なう場を提供する。また、音楽を通じた地域活動等への参加を促す。
対 象	フルートの演奏経験があり、楽器を持参できる方

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	7/29(火)	フルートでアンサンブルを楽しもう	実習 オリエンテーション 自己紹介 初見合奏	フルート指導 渡部 直子
2 ～ 13	8/5、12、19、26、 9/2、9、16、10/7、14、 28、11/4、11 (すべて火曜日)		実習 分奏と合奏	
14 ・ 15	11/18(火)、 12/2(火)		実習 分奏と合奏(ピアノ伴奏)	フルート指導 渡部 直子 ピアノ伴奏 五十嵐里佳
16	12/9(火)		実習 合奏(ピアノ伴奏) 当日の流れの確認	
17	12/13(土)	学習活動の成果発表 閉講式	実習 まなびフェスタ2008 で発表会を行う 〔曲目〕 アヴェ・ヴェルム・ コルプス あし笛の踊り コラール アレグレット ブランデンブルグ協 奏曲 修了証書交付と講座 のふりかえり	フルート指導 渡部 直子 ピアノ伴奏 五十嵐里佳

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
市民楽団養成講座「フルート でアンサンブルを楽しもう～ もう一度楽器を演奏したい！ ～」	7/29～ 12/13	17	43	51	24	375	受講料 無料

(2) 学習成果の発表の機会の確保

① まなびフェスタの企画・実施

生涯学習に関する講座・講演会のほかに、センターで日常的に生涯学習活動を行っている各団体・個人の学習成果を発表する場として開催した。

実施講座	開催期間	講座 事業数	参加者数 (人)	内 容
まなびフェスタ 2008	12/13(土) 12/14(日)	○公募団体 (27 団体) 29 事業 ○施設ボランティア・NPO・企業との連携 (15 団体) 32 事業 ○主催事業 21 事業 ----- 合計 82 事業	12, 181	〔1階 アトリウムガーデン他〕 アトリウムコンサート／市民楽団養成講座発表会／科学館ボランティアによるワークショップ／各種演奏等 〔2階 ホール・調査資料室〕 ・石井苗子さん講演会「大人の学び」 ・志茂田景樹さん「童話読み語り」 ・まなびフェスタ合唱祭 ・市民大学等の資料展示等 〔3階 研修室他〕 折り紙／フラワーアレンジメント／墨絵ちぎり絵／おはなし会(図書館ボランティア)／科学実験／絵手紙／木版画多色摺り体験(美術館ボランティア)／各種講座・講演会等 [企業連携] ・アイロンビーズで遊ぼう(株式会社ボーネルンド) ・3Dプリンタによるおもちゃづくり製作過程展示(株式会社M I C) 〔地階 メディアエッグ他〕 三遊亭圓馬さんといっしょに！子ども落語会／親子アニメ上映会／クラシック名画上映会／ボランティアによるパソコン・デジカメ相談会／センター主催講座受講生・ボランティアによる作品展示等

①-2 まなびフェスタ2008 主催事業

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
三遊亭圓馬さんといっしょに！子ども落語会	12/13	1	2	当日 受付	60	60	無料
志茂田景樹の「童話読み語り」	12/13	1	1	274	218	218	〃
千葉大学人形劇サークル「かざぐるま」のまなびフェスタ特別公演	12/13	1	1	当日 受付	108	108	〃
ビーズでブレスレットをつくろう	12/14	1	6	当日 受付	171	171	〃
ペーパークラフトで街をつくろう	12/14	1	6	当日 受付	200	200	〃
プロマジシャン赤星賢志のマジックショー	12/14	2	計 1	観覧 自由	90	90	〃

※上映会、合唱祭など他の事業分野で既に掲載されているものは除く。

② 発表・鑑賞機会の提供

ア 高等学校演劇発表会

高等学校演劇部の活動の成果発表を通して、演劇に関する知識・技術の向上を図ることを目的に実施した。なお、秋季大会では、千葉県大会出場校を決定した。

事業の目的	専門スタッフによる指導と本格的な舞台機能を使用しての日頃の学習活動の成果発表により、演劇に関する知識や技術を身につけるとともに、演劇に対する視野を広げる場とする。他校の演劇部との交流や情報交換、実践発表の鑑賞などを通じて、相互学習の場とするとともに、市民に公開することにより市民への演劇活動の普及促進を図る。
対 象	千葉県高等学校演劇連盟第8地区の高等学校演劇部

〈学習プログラム〉 高等学校演劇発表会春季大会

回	期日	テーマ	学習内容		参加高校・講師
1	6/6(金)	リハーサル	実習	決められた予定の範囲で計画的にリハーサルを行う。 音響卓、照明の操作法について指導を受ける。 音響、照明とあわせて舞台稽古を行い、発表会での演技を想定しての最終確認を行う。	県立千葉北高校 (株)シグマコミュニケーションズ
2	6/10(火)				県立幕張総合高校 県立千葉女子高校 (株)シグマコミュニケーションズ
3	6/11(水)				県立若松高校 県立千葉東高校 (株)シグマコミュニケーションズ
4	6/12(木)				県立犢橋高校 渋谷幕張高校 (株)シグマコミュニケーションズ
5	6/13(金)				市立稲毛高校 県立磯辺高校 (株)シグマコミュニケーションズ
6	6/14(土)	発表会本番	実習	日頃の練習の成果を発揮するとともに、他校の演劇を参考にする。	磯辺・千葉女子・犢橋・千葉北・稲毛 (株)シグマコミュニケーションズ
7	6/15(日)				渋谷幕張・若松・幕張総合・千葉東 (株)シグマコミュニケーションズ

〈学習プログラム〉 高校演劇発表会秋季大会

回	期日	テーマ	学習内容		参加高校・講師
1	10/29(水)	リハーサル	実習	決められた予定の範囲で計画的にリハーサルを行う。 音響卓、照明の操作法について指導を受ける。 音響、照明とあわせて舞台稽古を行い、発表会での演技を想定しての最終確認を行う。	県立幕張総合高校 県立千葉女子高校 (株)シグマコミュニケーションズ
2	10/30(木)				県立千葉北高校 市立千葉高校 (株)シグマコミュニケーションズ
3	10/31(金)				県立磯辺高校 (株)シグマコミュニケーションズ
4	11/4(火)				県立千葉東高校 (株)シグマコミュニケーションズ
5	11/5(水)				県立犢橋高校 植草文化女子高校 (株)シグマコミュニケーションズ

6	11/6(木)				県立検見川高校 渋谷幕張高校 (株)シグマコミュニケーションズ
7	11/7(金)	発表会本番 講評	実習	日頃の練習の成果を発揮するとともに、他校の演劇を参考にする。 講評と県大会出場校決定	千葉北・植草文化女子 (株)シグマコミュニケーションズ
8	11/8(土)				磯辺・検見川・幕張総合・千葉東・市立千葉 (株)シグマコミュニケーションズ
9	11/9(日)				渋谷幕張・犢橋・千葉女子 (株)シグマコミュニケーションズ 森本克己 (劇団アイラントプロ)

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	延参加者数 (人)	備考
高等学校演劇発表会 (春季大会)	6/6～6/15	7	66.5	458	受講料 無料
高等学校演劇発表会 (秋季大会)	10/29～11/9	9	75	457	
高等学校演劇発表会 年間合計	6/6～11/9	16	141.5	915	

イ 舞台照明講座

地域の高等学校演劇部の技術向上をめざし、学校の部活動という枠にとらわれず幅広い視野で学習し、今後の演劇を通じた生涯学習活動の促進につなげることを目的に実施した。

事業の目的	青年層を対象とした生涯学習の場として舞台照明の基礎に関する学びの機会を提供し、高等学校演劇部の技術向上の一助とするとともに、演劇活動を生涯学習として継続するきっかけとする。また、他校の演劇部との交流や情報交換などを通じて、相互学習の場とする。
対 象	千葉県高等学校演劇連盟第8地区の高等学校演劇部の生徒及び顧問

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	8/27(水)	演劇用舞台照明の基本	講義 実習	舞台照明の働き 舞台におけるの仕込み手順 (作業を行う際の安全確保、舞台装置、照明の名称と役割、ホール舞台裏、調光卓見学等)	(株)シグマコミュニケーションズ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
舞台照明講座	8/27	1	3	15	15	15	受講料 無料

ウ ボランティア等による学習成果の発表

(映像記録ボランティア制作ビデオ上映会)

映像記録ボランティア及び施設ボランティア養成研修専門講座Ⅰ（映像記録分野）受講生が千葉公園を対象としたビデオを企画・制作し、完成した作品の発表を行った。

事業の目的	企画・制作した作品の発表と作品についての講評、合評を行うことで、今後の更なる意欲向上と活動の充実化を図る。
対 象	関係者及び市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	2/26	学習成果の発表	上映会	・制作ビデオの発表 ・スキルアップのための合評・講評 (オオガハスをテーマとした千葉公園のビデオ 1 作品、鉄道連隊をテーマとした千葉公園のビデオ 2 作品)	財団法人高度映像情報センター

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
映像記録ボランティア制作ビデオ上映会	2/26	1	3	24	24	24	無料

エ やすらぎのアトリウムコンサート（鑑賞機会の提供）

事業の目的	誰もが気軽に音楽を楽しむことのできる機会を提供するとともに、千葉市にゆかりのある優れた音楽団体や音楽家を市民に紹介する。また、アトリウムガーデンの有効活用を図る。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	演奏内容		演奏
1	7/5(土)	鑑賞	・フルートカルテット inD／愛の挨拶 オーボエコンチェルト inDminor, opus9, no2 より第2楽章アダージオ 他 ・曲目、作曲者等の紹介	フルート 中川 玲子 ヴァイオリン 忍田 かやの ヴァイオリン 若林 佳水 チェロ 千葉 くみ子
	10/26(日)	鑑賞	・ブラヴァーラのワルツ Op. 33 ピース君、世界を廻る／モルダヴ 他 ・曲目、作曲者等の紹介	フルート二重奏&ピアノ Ayla フルート 薄田 真希 フルート 関口 優香 ピアノ 大槌 祐紀子
	12/14(日)	鑑賞	・すばらしい日々／感情のカレーライス／中央 フリーウェイ 他 ・曲目等の紹介	vice versa ボーカル 石塚 明由子 ギター マツオケンイチ
	3/8(日)	鑑賞	・弦楽四重奏曲（ラヴェル）より第1楽章／ 四季「春」より第1楽章／いつも何度でも 君をのせて 他 ・曲目、作曲者等の紹介	アントニオ・クワルテット ヴァイオリン 岩本 和子 ヴァイオリン 瓜生 愛 ヴァイオリン 岡本 潤也 チェロ 藤塚 紗也香

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	延入場者数 (人)	備考
やすらぎのアトリウムコンサート	7/5	1	1	210	受講料 無料
	10/26	1	1	252	
	12/14	1	1	80	
	3/8	1	1	210	
やすらぎのアトリウムコンサート 年間合計	7/5～3/8	4	4	752	

オ ケヤキコンサート（千葉市消防局連携事業・鑑賞機会の提供）

事業の目的	吹奏楽の演奏を通して音楽芸術活動への興味、関心を高め、あわせて消防・防災の知識を普及することを目的とする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	演奏内容	演奏
1	7/9(水)	なだそうそう／島歌／ブラジル他 住宅用火災報知器、防災機器について	千葉市消防音楽隊
	10/8(水)	崖の上のポニョ／世界に一つだけの花他 住宅用火災報知器、防災機器について	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (分)	延入場者数	備考
けやきコンサート	7/9	1	30	126	受講料 無料
	10/8	1	30	117	
けやきコンサート 年間合計	7/9～10/8	2	60	243	

カ 国際音楽の日ミュージックフェスタ（発表機会の提供）

国際音楽の日（10月1日）を記念して、市内を拠点に活動をしているアマチュアの音楽団体を公募し、コンサートを実施した。

事業の目的	日頃の学習成果を発表する場を提供し、活動への意欲を高めてもらうとともに、音楽を通じた生涯学習の活性化を図る。
対 象	市内を中心に活動をする音楽団体

〈学習プログラム〉

回	期日	演奏内容	演奏
1	9/27(土)	River 他	THE RIVER
		風乗りバルーン 他	the FULLCOLORS
		Greensleeves 他	Sean North
		bias 他	The Rounders
2	9/28(日)	ホール・ニュー・ワールド 他	Brio Trio
		Early One Morning 他	Sempre Giocoso
		弦楽四重奏曲第4番第1楽章 他	チャオ
		ベルガマスク組曲より 1 他	B. S. S. Q
		雲井獅子 他	邦楽アンサンブル「蓮」
		交響曲第40番より 第3楽章 他	フルートアンサンブル ルバート
		シンフォニア第10番短調 他	アンサンブル・クララ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募 団体数	参加 団体数	延入場 者数(人)	備考
国際音楽の日ミュージックフェスタ	9/27	1	3.5	15	5	95 (参加団体含む)	受講料 無料
	9/28	1	3	7	7	264 (参加団体含む)	
国際音楽の日ミュージックフェスタ年間合計	9/27～28	2	6.5	22	12	359	

キ まなびフェスタ合唱祭（発表機会の提供）

事業の目的	日頃の学習成果を発表する場を提供し、活動への意欲を高めてもらうとともに、音楽を通じた生涯学習の活性化を図る。
対 象	市内を中心に活動している合唱団体

〈学習プログラム〉

回	期日	演奏内容	演奏
1	12/14(日)	水芭蕉／手紙	コールオリオン
		グリーンピースのうた／花の街／心の飛行船	コーラスサークル オアシス
		ゴンドラ漕ぎ／お菓子と娘／「ファウスト」のワルツによるパロディ	放友会合唱団
		エーデルワイス／イエローリボン／バフ／ホホワイトクリスマス	ザ・サンシャイン・ワールド
		ともしび／山の輝き	混声 ポコ ア ポコ
		芭蕉布／島唄	マザーグース
		海への夜／落葉樹／ふるさと	加曽利コーラスクラブ
		つるのおん返し／小さな木の実／芭蕉布	みどり合唱団とコーラス・エーデルワイス
		オンブラマイフ／かぜとかざぐるま／わたしの雨	千葉ヴォーチェフローラ
		衆会／夕富士／五木の子守唄	コラルー ボダイ
		【ゲスト演奏】 Panis angelicus（天使の糧）／ Non ti scordar di me（忘れな草）／ Funiculi funicula（フニクリ・フニクラ）	〈講師〉 テノール 山本 義人 ピアノ 黒岩 祐子
		【総評と特別賞の授与】 まなびフェスタ大賞—マザーグース 奨励賞—ザ・サンシャイン・ワールド	
		【みんなで歌おう（歌唱指導）】 はるかな友に	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募 団体数	参加 団体数	延入場者数 (人)	備考
まなびフェスタ合唱祭 2008	12/14	1	3.5	13	10	480 (参加団体含む)	無料

8 (財)千葉市教育振興財団 自主事業

アトリウムガーデンを活用した自主事業を実施することにより、すべての市民が気軽に立ち寄れ、生涯学習を通じて交流を図れる憩いの場として、また親しみやすい、開かれた場として多くの利用者・来館者で賑わう施設の実現に貢献する。さらに、ボランティアの活動や成果発表の場の提供にも寄与する。

(1) 講座・イベントの企画・誘致業務

① アトリウムガーデンの活用

ア セタかざりをつくろう

事業の目的	アトリウムガーデンを活用してボランティア等による自主事業を実施し市民が生涯学習を通じて交流の図れる憩いの場とする。
対 象	小学生とその保護者、一般

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	6/29(日)	セタかざりをつくる	実習	短冊を書いたり、輪かざりなどを作成し、セタかざりを完成させる。	ちば・こくごふれあいの会

実施事業名	開催期間	回数(回)	時間数(時間)	応募者(人)	受講者(人)	延受講者(人)	備考
セタかざりをつくろう	6/29	1	2	91	91	91	受講料無料

イ 千葉市のふれあいカルタをつくろう

事業の目的	アトリウムガーデンを活用してボランティア等による自主事業を実施し市民が生涯学習を通じて交流の図れる憩いの場とする。
対 象	小学生とその保護者、一般

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	1/11(日)	千葉市のふれあいカルタをつくろう	実習	「千葉市」の良いところ、自慢したいところ等で、独自のカルタを作る。	ちば・こくごふれあいの会

実施事業名	開催期間	回数(回)	時間数(時間)	応募者(人)	受講者(人)	延受講者(人)	備考
千葉市のふれあいカルタをつくろう	1/11	1	2	19	19	19	受講料無料

② 放課後子ども教室支援事業

事業の目的	研修内容の指導方法や実技を通して、子ども教室の企画・運営の向上に役立て、併せて参加者の意見交換やグループワークにより、コーディネーター間の親交を図る。
対 象	放課後子ども教室コーディネーターまたは指導員・協力員等

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	10/3（金）	絵本とわらべうたの指導法と実技	講義 実技	絵本とわらべうたの理論に基づいた指導技術を身につける	細谷みどり他 5名
2	10/17（金）	絵本とわらべうたの指導法と実技	講義 実技	絵本とわらべうたの理論に基づいた指導技術を身につける	細谷みどり他 5名
3	10/6（月）	レクリエーションの指導と実技	講義 実技	レクリエーションの理論に基づいた指導技術を身につける	荒牧 光子
4	10/8（水）	レクリエーションの指導と実技	講義 実技	レクリエーションの理論に基づいた指導技術を身につける	荒牧 光子

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
放課後子ども教室コーディネーター研修会 ～絵本とわらべうたの指導法と実技～	10/3～ 10/17	2	5	37	33	33	受講料 無料
放課後子ども教室コーディネーター研修会 ～レクリエーションの指導と実技～	10/6～ 10/8	2	5	50	46	46	受講料 無料

③ ちば生涯学習ボランティアセンター活動促進

開設3年目に入ったちば生涯学習ボランティアセンターを広く周知するとともに、登録者の活動の場を提供する。

ア ちば生涯学習ボランティアセンター3周年記念講演会

事業の目的	「ちば生涯学習ボランティアセンター」に登録している個人・団体登録者相互の交流を図ると共に、生涯学習及びボランティア活動に対する市民の理解促進、普及・啓発を図ることを目的とする。
対 象	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者・市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	12/13 (土)	生涯学習ボランティア活動の先駆者の話を聴く 講演テーマ 「大人の学び～夢のある自分づくり～」	講義	1 ボランティア活動・生涯学習の体験談 2 人生における生涯学習の意義	石井 苗子

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ちば生涯学習ボランティアセンター 3 周年記念講演会	12/13	1	2	286	233	233	受講料 無料

イ 生涯学習ボランティアパーク 2009

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	2/16(月)～ 2/22(日)	ボランティアセンター登録者が、実践的な活動の場で学習成果を活用した事業を実施する		ステージ発表 8 件 展示発表 13 件 講習会・講演会 23 件	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ボランティアパーク 2009	2/16～ 2/22	4	49	2,097	2,097	2,097	受講料 無料

9 施設貸出事業

(1) 施設利用状況

(施設開所日数年間347日)

施設名		年間利用件数			
		午前	午後A	午後B	夜間
ホール	606	231	241		134
研修室1	768	221	260	203	84
研修室2	668	198	238	183	49
研修室3	627	207	211	154	55
大研修室	653	172	235	195	51
食文化研修室	285	108	108	55	14
工芸研修室	426	129	124	109	64
和室	569	183	196	108	82
特別会議室	241	56	84	78	23
小会議室	898	296	245	203	154
メディアエッグ	253	69	85	79	20
パソコン学習室	828	238	231	198	161
スタジオ	362	137	85	56	84
AV調整室	129	34	37	37	21
映像音声加工編集ブース	1004	272	301	269	162
デジタル音楽室	245	68	83	58	36
音楽スタジオ	463	113	150	117	83
アナウンスブース	900	259	265	196	180

※主催事業を含む

※貸出しの時間区分は、平成18年10月より午前、午後A、午後B、夜間の四区分に変更する。

参考

ア 中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,328,586人

イ 駐車場利用台数 200,819台

参考資料

(1) 沿革

年	千葉市生涯学習センター	千葉市	千葉県・国・国際機関
H元 (1989)		11.23-27 第1回全国生涯学習フェスティバルが幕張メッセで開催される	
H2 (1990)		4.1 教育委員会社会教育課に生涯学習担当職員を配置 11.11-25 第1回千葉県生涯学習フェスティバルが幕張メッセなどで開催される	1.30 中央教育審議会が「生涯学習の基盤整備について」を答申 4.1 千葉県教育庁に生涯学習部、生涯学習部振興課を設置 6.26 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律を公布
H3 (1991)			4.1 千葉県地域生涯学習推進会議要綱を制定 4.19 中央教育審議会が「新しい時代に対応する教育の諸制度の改革について」を答申 7.22 千葉県生涯学習審議会条例を制定 8.23 千葉県生涯学習推進本部設置要綱を制定
H4 (1992)		4.1 千葉市が政令指定都市に移行 4.1 教育委員会社会教育課に生涯学習企画係を設置 6.1 千葉市生涯学習推進会議が発足 6.15 千葉市生涯学習推進協議会が発足	7.29 生涯学習審議会が「今後の社会の動向に対応した生涯学習振興方策について」を答申 9.12 学校週5日制を実施（毎月第2土曜日を休日とする） 10.23 千葉県生涯学習審議会が「本県における生涯学習振興の基本的方策の在り方について」を答申 12. 「千葉県生涯学習推進基本構想」を策定
H5 (1993)	5.18 第1回千葉市（仮称）中央図書館・生涯学習推進センター建設推進会議を開催 6.7 第1回千葉市（仮称）中央図書館・生涯学習推進センター基本計画検討委員会を開催	3. 「千葉市生涯学習推進基本構想」を策定 4.1 教育委員会社会教育部を生涯学習部に改組し、社会教育課に生涯学習振興室を設置 4.30 千葉市生涯学習推進本部設置要綱を制定 7.9 千葉市生涯学習審議会設置条例を制定 11.6 第1回千葉市「学びを楽しむ日」を千葉市文化センターなどで開催	2. 「千葉県生涯学習推進計画」（第1次）を策定

H6 (1994)	3.24 旧国鉄千葉鉄道学園跡地を（仮称）中央図書館・生涯学習推進センター用地として取得 6. 「（仮称）千葉市中央図書館・生涯学習推進センター等複合施設整備基本計画」を策定 8.19 第1回（仮称）中央図書館・生涯学習推進センター設計委託者選定委員会を開催 9.30-10.31 （仮称）中央図書館・生涯学習推進センター設計委託者応募要項を配布	4.1 教育委員会生涯学習部生涯学習振興課を設置 4. 生涯学習啓発マンガ「風のまなぶくん」を発行し、市内の小学生に配布	12.23 国連総会が「人権教育のための国連10年」を採択
H7 (1995)	6.2-3 （仮称）中央図書館・生涯学習推進センター設計コンペ入選作品展を市民ギャラリー・いなげで開催 6.15 （仮称）中央図書館・生涯学習推進センター等複合施設新築基本設計に着手	3 「千葉市生涯学習推進計画～学び楽しく CHIBA プラン」（平成7年度～平成12年度）を策定	4.22 学校週5日制を実施（第2・第4土曜日を休日とする） 5.19 地方分権推進法を公布 9.22 文部省生涯学習局長が「社会教育法における民間営利社会教育事業者に関する解釈について」を通知 11.15 高齢社会対策基本法を公布
H8 (1996)			1. OECDが「生涯学習をすべての人に」を報告 2. 「千葉県生涯学習推進計画」（第2次）を策定 4.24 生涯学習審議会が「地域における生涯学習機会の充実方策について」を答申 4. ユネスコ21世紀教育国際委員会が「学習－秘められた宝」（ドローラ報告書）を報告 7. 中央教育審議会が「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について」（第1次答申）を答申 11.15 さわやかちば県民プラザが開館、千葉県生涯学習情報提供システムが稼働を開始 12.26 人権擁護施策推進法を公布
H9 (1997)	12. （仮称）中央図書館・生涯学習推進センター建築工事に着手	3.15 生涯学習情報誌「できる！」を創刊 3.21 千葉市生涯学習審議会が「「ふれあい学習」推進のあり方について」を提言	5. 文部省がまなびねっとホームページを開設 6.26 中央教育審議会が「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について」（第2次答申）を答申 7.18 第5回ユネスコ国際成人教育会議が「成人の学習に関するハンプルク宣言」を採択

H10 (1998)			3. 25 特定非営利活動促進法を公布 4. 1 千葉県教育庁生涯学習部振興課が廃止（社会教育課に事務を移管） 5. 29 閣議が「地方分権推進計画」を決定 6. 30 中央教育審議会が「新しい時代を拓く心を育てるために」を答申 9. 17 生涯学習審議会が「社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について」を答申 9. 21 中央教育審議会が「今後の地方教育行政の在り方について」を答申
H11 (1999)	4. 1 教育委員会生涯学習振興課に生涯学習推進センター開設準備室を設置	3. 23 千葉市生涯学習審議会が「「ちば」を学び創る学習プログラムの基本的方向性について」を報告	6. 9 生涯学習審議会が「生活体験・自然体験が日本の子どもを心をはぐくむ」「学習の成果を幅広く生かす」を答申 6. 20 主要国首脳会議が「ケルン憲章ー生涯学習の目的と希望」を採択 6. 23 男女共同参画社会基本法を公布 7. 16 地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律を公布 9. 16 「千葉県教育長期ビジョンー千葉の教育 “夢・未来 2025”」を策定
H12 (2000)	3. 「千葉市生涯学習センター学習体系研究報告書」を発行 12. 19 千葉市生涯学習センター設置管理条例を公布	12. 1 財団法人千葉市教育振興財団を設立（財団法人千葉市美術振興財団を改組）	11. 28 生涯学習審議会が「新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について」を答申 12. 6 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律を公布 12. 22 教育改革国民会議が「教育を変える 17 の提案」を報告
H13 (2001)	2. 16 千葉市生涯学習センター管理規則を公布 3. 22 千葉市中央図書館・生涯学習センター落成記念式典を開催 3. 23-25 千葉市中央図書館・生涯学習センターオープニングイベントを開催 4. 1 千葉市生涯学習センター設置管理条例、千葉市生涯学習センター管理規則を施行 4. 1 財団法人千葉市教育振興	3. 15 千葉市生涯学習情報提供システムが稼働を開始 3. 31 教育委員会社会教育課を廃止（生涯学習振興課に事務を移管） 5. 26 市内各施設で「IT講習会」を実施 6. 15 千葉市生涯学習審議会が「千葉市における生涯学習推進施策のありかたについて」を答申	1. 6 中央省庁が再編され、文部省が文部科学省に、生涯学習局が生涯学習政策局に改組 1. 25 文部科学省が「21世紀教育新生プラン」を発表 3. 「千葉県生涯学習推進計画」（第3次）を策定 7. 11 社会教育法を改正公布 12. 7 文化芸術振興基本法を公布 12. 12 子どもの読書活動の推進に関する法律を公布

	財団組織規程を改正・施行 (センターの管理運営開始) 4. 視聴覚ライブラリーが教育センターから移転		
H14 (2002)	3.10 中央図書館・生涯学習センターで入館者 100 万人を達成 3.15 改正千葉市生涯学習センター設置管理条例を公布 3.22 改正千葉市生涯学習センター管理規則を公布 7.1 改正千葉市生涯学習センター設置管理条例、改正千葉市生涯学習センター管理規則を施行 *平成 13 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,041,561 人	2. 「第 2 次千葉市生涯学習推進計画～新世紀・生涯学習の新たなステージへ」(平成 13 年度～平成 17 年度)を策定	2.21 中央教育審議会が「新しい時代における教養教育の在り方について」「大学等における社会人受入れの推進方策について」を答申 4.6 完全学校週 5 日制を実施 5.10 国連子ども特別総会が「子どもにふさわしい世界」を採択 7.29 中央教育審議会が「青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について」を答申 8.5 中央教育審議会が「大学院における高度専門職業人養成について」を答申
H15 (2003)	1.26 中央図書館・生涯学習センターで入館者 200 万人を達成 11.9 中央図書館・生涯学習センターで入館者 300 万人を達成 *平成 14 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,158,975 人	4. 学校評議員制を実施	2.3 「国連識字の 10 年」(2003 年～2012 年)スタート 3.20 中央教育審議会が「新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について」を答申 3. 「千葉県教育の情報化推進プラン」「千葉県子どもの読書推進計画」を策定
H16 (2004)	8.21 中央図書館・生涯学習センターで入館者 400 万人を達成 *平成 15 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,281,905 人	3. 「千葉市子ども読書活動推進計画」を策定 4. 学校二学期制を実施	3.4 「地方分権時代における教育委員会の在り方について」中央教育審議会に諮問 3.29 中央教育審議会生涯学習分科会が「今後の生涯学習の振興方策について」審議経過の報告 8.6 中央教育審議会が「大学入学資格検定の見直しについて」答申
H17 (2005)	6.26 千葉市中央図書館・生涯学習センターの入館者 500 万人達成 9.1 「ちば生涯学習ボランティアセンター」スタート 9.26 改正千葉市生涯学習センター設置管理条例を公布(一部施行) 10.11 改正千葉市生涯学習センター管理規則を公布 10.11 指定管理者募集要項公表 12.19 選定委員会で指定管理	3.28 千葉市生涯学習審議会が「千葉市における生涯学習推進施策のあり方について」諮問 4.1 文部科学省の「地域子ども教室推進事業」の委託を受けて、千葉市地域教育力再生プラン運営協議会を設立し、(事務局：財団法人千葉市教育振興財団)市内小学校 13 ヶ所で放課後に子ども教室を開設するなどの事業を実施 10.6 千葉市生涯学習審議会	1.13 中央教育審議会教育制度分科会が「地方分権時代における教育委員会の在り方について」部会まとめ 3.1 「持続可能な開発のための教育の 10 年」(2005 年～2014 年)スタート 6.13 「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」「青少年の意欲を高め、心と体の相伴った成長を促す方策について」中央教育審議会に諮問

	予定候補者を選定 ＊平成 16 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,238,905 人	が「千葉市における生涯学習推進施策のあり方について」答申	6.17 食育基本法を公布 7.29 文字・活字文化振興法を公布
H18 (2006)	3.17 平成 18 年第 1 回定例市議会で「指定管理者の指定について（千葉市生涯学習センター）」が可決、指定管理者が財団法人千葉市教育振興財団に決定 4.1 改正千葉市生涯学習センター設置管理条例、改正千葉市生涯学習センター管理規則を施行、指定管理者制度を導入 4.1 2 課 4 係体制から 3 係体制へ移行（課制を廃止） 9.30 教育委員会生涯学習振興課編集・発行の生涯学習情報誌「できる！」の作成に参画、以降共同刊行 4.6 中央図書館・生涯学習センターで入館者 600 万人を達成 10.1 メディア学習のフロアの機器をリニューアル 12.27 中央図書館・生涯学習センターで入館者 700 万人を達成 ＊平成 17 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,242,486 人	4.1 「第 3 次千葉市生涯学習推進計画～学び・活かす 豊かな“ちば”の未来へ」（平成 18 年度～平成 22 年度）策定 4. 千葉市地域教育力再生プラン運営協議会は、市内全小学校 120 ヶ所で「地域子ども教室」を開設するなど事業の範囲を拡大して実施し、終了後に解散	1.23 千葉県社会教育委員会議「青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策について」審議のとりまとめ 3.31 財団法人千葉県社会教育施設管理財団が解散 3. 千葉県教育放送を休止 4.28 教育基本法改正法案を第 164 回国会に提出 12.15 教育基本法改正法案、第 165 回臨時国会において可決、成立 12.22 改正教育基本法を公布
H19 (2007)	9.30 中央図書館・生涯学習センターで入館者 800 万人を達成 12. 生涯学習に関する市民意識調査を実施し、「千葉市生涯学習に関するアンケート調査報告書」としてまとめる 12.25 新生涯学習情報提供サービス「ちばまなびネット」の運用を開始 ＊平成 18 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,330,916 人	5.10 千葉市放課後子どもプラン推進委員会を設置し、市内全小学校 120 ヶ所で「放課後子ども教室」を開設 10.20 千葉市科学館開館	1.30 中央教育審議会が「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」中間報告、「次代を担う自立した青少年の育成に向けて－青少年の意欲を高め、心と体の相伴った成長を促す方策について－」を答申 6.8 千葉県社会教育委員会議が「千葉県の家庭教育支援の在り方」審議のとりまとめを提言 7.2 「千葉県教育の戦略的なビジョン～みんなで取り組む千葉の教育～」を策定

H20 (2008)	2.19 「生涯学習ボランティアパーク」を開催 4.30 ホームページをリニューアル 7.11 中央図書館・生涯学習センターで入館者 900 万人を達成 ＊平成 19 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,316,767 人	9.20 「青少年の日」(毎年 9 月第 3 土曜日)「家庭・地域の日」(毎月第 3 土曜日及びその翌日曜日)を制定	2.19 中央教育審議会が「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について～知の循環型社会の構築を目指して～」を答申 4.18 中央教育審議会が「教育振興基本計画についてー「教育立国」の実現に向けてー」を答申、「新しい時代に求められる青少年教育の在り方について」を諮問 5.27 社会教育法、図書館法及び博物館法の一部改正を含む「社会教育法等の一部を改正する法律案」が衆議院で可決 6.4 「社会教育法等の一部を改正する法律案」が参議院で可決され成立 6.11 「社会教育法等の一部を改正する法律」を公布 7.1 「教育振興基本計画」を閣議決定 12.24 中央教育審議会が「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」を諮問
H21 (2009)	4.12 中央図書館・生涯学習センターで入館者 1000 万人を達成 ＊平成 20 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,328,586 人		

(2) 刊行物一覧

タ イ ト ル	発行年月	所 管
生涯学習センター情報紙『生涯学習ひろばS a !』	隔月刊	情報相談係
生涯学習情報誌『できる!』	H20. 10, H21. 3	〃
ちば生涯学習ボランティア登録者名簿	H20. 5, H21. 1	〃
千葉県生涯学習に関するアンケート調査報告書（概要版）	H20. 5	企画研修係
千葉県生涯学習センター事業のあゆみ 平成 19 年度	H20. 7	〃
平成 20 年度 ちばカレッジ記録集「ちばの大地と自然」	H21. 3	〃
平成 20 年度 ちばカレッジ記録集「おゆみ」	H21. 3	〃
千葉県生涯学習センター受講者アンケート調査報告書	H21. 3	〃
千葉県生涯学習センター事業体系に関する調査・研究報告書	H21. 3	〃
平成 20 年度 視聴覚教材追加目録	H21. 3	企画研修係・管理係

※ 講座・行事の受講者・参加者募集のためのチラシ等の刊行物を除く。

(3)学習講座一覧(平成20年度実績)

		分 野	実施講座名	事業 数	開催期間			回数	対 象	時間	応募者	受講者	延受講者
生涯学習に関する講座・講演会等の開催(学習推進事業Ⅰ 学習事業)	カ レ ッ ジ	自然と人間	ちばの大地と自然	1	6/3	～	10/28	10	市民	24	21	21	181
		政治と社会	おゆみ～生実・浜野を中心に「ちば」の歴史を探る～	1	5/28	～	11/5	10	市民	24	19	19	156
		計		2				20		48	40	40	337
	現 代 的 課 題 学 習	子育て支援	子育て講演会「子どもが“こんなときどうする?”～病気や気になるしぐさ等の対応～」(家庭教育講演会該当・弁天保育所共催)	1	11/12			1	市民	2	32	29	29
			親子で遊ぼう ワーイワーイ!	3	12/18	～	2/26	3	1歳～3歳児とその保護者	4.5	84	66	66
			わらべうたと絵本の会 1歳児対象	12	4/11	～	3/13	12	1歳児とその保護者	6	261	261	261
			わらべうたと絵本の会 2歳児対象	11	4/11	～	3/13	11	2歳児とその保護者	5.5	225	225	225
			ちば子ども学講座パート7「子育てママの自分を楽しむ11の話～子どもと一緒に大きくならう～」	1	10/7	～	3/3	11	10歳以下の子どもを持つ保護者	22	139	40	316
			「知ろう! 話そう! PTA! ～PTA役員研修会2008～」	1	6/20			1	PTA・保護者会役員	2	40	40	40
			とっても簡単! 子育て手作り絵本講座(家庭教育に関する講座)	1	10/2	～	10/20	6	市民	12	44	20	102
		小計		30				45		54	825	681	1039
		青少年育成	環境学習講座「地球は、みんなのおともだち」	1	7/24	～	7/25	3	小学2年～中学3年生	7	94	23	67
			子ども科学講座「電気をつくろう」	1	7/30	～	8/1	3	小学4年～中学3年生	6	97	23	63
			子どもチャレンジ教室	12	7/6	～	3/7	12	小学生 他	30	793	531	531
		小計		14				18		43	984	577	661
		高齢者生きがいづくり学習	デジカメクリニック	2	6/11	～	11/19	10	60歳以上の初心者	40	228	40	199
			千葉県高齢者学習団体連絡協議会平成20年度学習発表会	1	2/10	～	2/12	3	市民及び当センター来館者	17.5	13879	13879	13879
			わかばマークの学習ボランティア～仲間といっしょに地域デビュー～	1	10/1	～	10/15	3	55歳以上	6	16	16	37
			シニアのためのわかばがえり塾—笑って楽しむゲームや音読—	1	1/16	～	2/13	5	60歳以上	10	65	20	83
		小計		5				21		73.5	14188	13955	14198
		各種機関等との連携	植草学園大学・短期大学公開講座「日用品で楽しめる簡単マジック—子どもと仲間と楽しもう! —」<高等教育機関との連携>	1	9/4	～	9/18	3	市民	6	25	21	58
			ガス管をリサイクルしてペンダントを作ろう! <企業との連携> —東京ガス連携事業—	1	8/18	～		1	小学3～6年生	1.5	48	18	18
			図書館市民講座「司法改革と裁判員制度」(中央図書館共催)	1	12/20			1	市民	2	30	30	30
			児童文学講座「石井桃子さんが遺したもの」(中央図書館共催)	1	2/27	～	3/10	3	市民	6	142	86	221
		小計		4				8		15.5	245	155	327
		計		53				92		186	16242	15368	16225
	合 計			55				112		234	16282	15408	16562
指導者の養成	生涯学習指導者研修	生涯学習指導者研修	活動に役立つ実践セミナー「行列のできる講座とチラシのつくり方」	1	3/14			2	市民学習グループ・生涯学習関係団体等で活動している方他	5	117	84	146
		小計		1				2		5	117	84	146
	生涯学習関係職員研修	公民館職員研修「公民館基礎研修」(新任職員研修該当)		1	4/15	～	4/16	2	生涯学習関係施設等新任職員	9.5	43	43	85
		公民館職員研修「館長研修」		1	4/2			1	公民館長等	1.5	48	48	48
		公民館職員研修「館長・副館長研修」		1	11/26			1	公民館長・副館長等	2	46	46	46
		公民館職員研修「学習プログラム立案基礎研修」(主事研修Ⅰ)		1	5/21	～		1	生涯学習関係施設職員他	6	45	39	39
		公民館職員研修「行列のできる講座とチラシのつくり方」(主事研修Ⅱ)		1	2/3	～		1	公民館職員、生涯学習関係施設職員他	3	37	36	36
		千葉県公共図書館協会第17'ロック・千葉市生涯学習関係職員 合同研修会		1	11/20			1	生涯学習関係施設職員他	3	65	62	62
		小計		6				7		25	284	274	316
		計		7				9		30	401	358	462

		分 野	実施講座名	事業 数	開催期間		回数	対 象	時間	応募者	受講者	延受講者	
指導者養成事業	学習ボランティア活動支援	施設ボランティア (まなびサポーター)養成研修	施設ボランティア養成研修基礎講座Ⅰ (生涯学習センター＜映像記録分野＞・加曽利貝塚博物館)	1	6/19	～	7/24	6	18歳以上 (高校生を除く)	12	21	21	113
			施設ボランティア養成研修基礎講座Ⅱ (生涯学習センター＜上映会、デジカメ分野＞・中央図書館)	1	9/11	～	10/16	6	18歳以上 (高校生を除く)	12	47	47	256
			施設ボランティア養成研修専門講座Ⅰ (映像記録分野)	1	10/30	～	2/26	11	施設ボランティア 養成研修基礎講座Ⅰ修了者	36.5	10	10	104
			施設ボランティア養成研修専門講座Ⅱ (デジカメ分野)	1	1/20	～	2/10	4	施設ボランティア 養成研修基礎講座Ⅱ修了者	12	7	7	27
			施設ボランティア養成研修専門講座Ⅲ (上映会分野)	1	2/6	～	2/28	4	施設ボランティア 養成研修基礎講座Ⅱ修了者	11	8	8	30
		小計		5				31		83.5	93	93	530
		施設ボランティア (まなびサポーター)フォローアップ研修	まなびサポーターフォローアップ研修 「まなび三期会スキルアップ研修」	1	4/3			1	まなびサポーター 「まなび三期会」 のメンバーで受講希望者	5	16	16	16
			まなびサポーターフォローアップ研修 (デジカメ分野)	1	1/20	～	2/10	4	20年度まなびサ ポーター(デジカメ 分野)登録者	12	16	16	62
			まなびサポーターフォローアップ研修 (映像記録分野)	1	1/22	～	2/26	5	20年度まなびサ ポーター(映像記 録分野)登録者	20	5	5	24
		小計		3				10		37	37	37	102
		生涯学習コーディネーター研修	生涯学習コーディネーター研修 「体験活動ボランティア活動推進研修」	1	10/16			1	市民	3	21	21	21
		小計		1				1		3	21	21	21
		生涯学習ボランティア基礎研修	生涯学習ボランティア基礎研修Ⅰ 「ワード de ちらし」	1	6/5	～	7/3	4	ちば生涯学習ボランティアセンター 登録者のうち受講希望者	8	10	10	31
			生涯学習ボランティア基礎研修Ⅱ「講座で使えるスライドショーとテキストの作成」	1	7/24	～	8/28	5		10	8	8	31
			生涯学習ボランティア基礎研修Ⅲ 「ボランティア講師のためのユーモア講演術」	1	9/6	～	10/4	3	ちば生涯学習ボランティアセンター 登録者のうち受講希望者、市民	12	44	44	104
			生涯学習ボランティア基礎研修Ⅳ 「パワーポイント入門」	1	10/29	～	11/12	3		6	11	11	33
			生涯学習ボランティア基礎研修Ⅴ 「差し込み印刷」	1	11/26	～	12/10	3	ちば生涯学習ボランティアセンター 登録者のうち受講希望者	6	11	11	30
			生涯学習ボランティア基礎研修Ⅵ 「やさしいインターネットのセキュリティー」	1	1/14	～	1/28	2		4	12	12	22
			生涯学習ボランティア基礎研修Ⅶ 「ワードでアルバム」	1	3/20	～	3/27	2		8	11	11	15
		小計		7				22		54	107	107	266
		生涯学習ボランティア実践研修	生涯学習ボランティア実践研修Ⅰ 「体験活動ボランティア活動推進研修」	1	10/16			1	ちば生涯学習ボランティアセンター 登録者及びボランティアコーディネーター	3	21	21	21
			生涯学習ボランティア実践研修Ⅱ 「今、学びの時代に、ニッポンの心を！」	1	1/10	～	1/24	3	ちば生涯学習ボランティアセンター 登録者のうち受講希望者、市民	6	102	102	185
		小計		2				4		9	123	123	206
		学習ボランティア活動の支援	デジカメ相談会(ドリームリーダー)	25	4/1	～	3/18	25	「デジカメクニック」受講者	50	145	145	145
			パソコン相談コーナー(まなサポ)	23	4/12	～	3/28	23	市民	50	568	568	568
			パソコン相談コーナー(まなサポ2)	24	4/8	～	3/24	24	市民	52	526	526	526
			まなびサポーター手帳交付式	1	4/19			1	平成20年度「まなびサポーター」登録者	0.5	84	48	48
		小計		73				73		152.5	1323	1287	1287
		計		91				141		339	1704	1668	2412
	研修生等 の受け入れ	研修生・実習生 受け入れ事業	教職員社会体験派遣研修 (教育センター)	1	7/22	～	7/24	3	市立中学校 教職員	21	3	3	9
			社会教育実習(大学生)	2	7/28	～	9/7	14	大学生	98	4	4	53
			職場体験学習(中学生)	5	6/18	～	1/16	13	中学校1・2年生	65	10	9	22
	計		8				30		184	17	16	84	
合 計			106			180		553	2122	2042	2958		

		分 野	実施講座名	事業 数	開催期間		回数	対 象	時間	応募者	受講者	延受講者
メ デ ィ ア 学 習 事 業	パ ソ コ ン 講 座	初級パソコン講座	入門パソコン操作	8	5/8	～ 2/27	64	20歳以上の 初心者	96	757	160	1182
			子どもパソコン講座	1	5/10	～ 6/28	8	小学校4～6年生	12	21	20	133
			親子パソコン講座	1	7/5	～ 8/30	8	5・6歳児とその保 護者	12	22	20	116
		小計		10			80		120	800	200	1431
		中級パソコン講座	ワード2003であいさつ	2	5/9	～ 8/15	12	20歳以上で文字 入力ができる方	20	41	40	203
			ワード2003でチラシ作成	2	9/12	～ 2/13	12	文字入力ができる 方	20	41	36	204
			中級者向け年賀状作成	2	11/13	～ 12/4	8	20歳以上で、ワード で図の挿入や差し 込みができる方	12	45	39	150
			デジカメと写真集づくり	4	5/8	～ 2/12	24	文字入力ができる 方	40	324	80	463
			デジカメの基礎と活用(デジカメと紀行文づく り)	5	5/9	～ 2/13	30	文字入力ができる 方	50	277	100	558
			マウスで水彩画	3	5/8	～ 2/12	18	文字入力ができる 方	30	51	46	241
		小計		18			104		172	779	341	1819
		上級パソコン講座	ホームページ作成講座	3	5/8	～ 2/26	24	20歳以上で 基本的なパソコン 操作ができる方	36	110	60	420
			フォトショップエレメンツ基礎	3	5/17	～ 2/21	18	20歳以上で 画像をパソコンに 取り込める方	30	92	60	336
			エクセル自動計算書類の作成Ⅲ	3	7/5	～ 11/29	18	20歳以上で文字 入力ができる方	30	132	60	334
			パワーポイント基礎	2	10/25	～ 2/21	12	文字入力ができる 方	20	99	40	215
		小計		11			72		116	433	220	1305
		市民自主企画パソ コン講座	パソコンを楽しむ その一歩	2	6/30	～ 11/17	14	高齢者(60歳以 上)	28	40	40	238
			心やさしい手紙・案内状のつくり方	1	7/6	～ 7/13	2	文字入力ができ る方	10	66	20	40
			マウス操作だけでお絵描き	1	8/11	～ 10/20	7	成人	14	19	19	101
			マウス操作だけでインターネット	1	8/11	～ 10/20	7	成人	14	20	20	123
			日々使えるエクセル関数	1	9/28	～ 10/5	2	成人	10	65	20	39
		小計		6			32		76	210	119	541
		ボランティアによる 講座	メール・インターネット・ステップアップ講座 (まなサポ2)	1	4/11	～ 5/2	4	成人	8	15	15	49
			パソコン入門(まなサポ2)	3	5/9	～ 2/20	18	成人	36	60	60	308
			ワード2007入門(まなサポ)	1	5/10	～ 5/31	4	成人	8	56	15	50
			ワード2003で日本画を描きましょうⅡ (まなサポ)	2	6/7	～ 1/31	6	文字入力ができる 20歳以上の方	12	104	36	101
			フォローアップ講座(まなサポ2)	1	6/27	～ 7/11	3	成人	6	16	16	44
			パソコンでデジカメ画像を楽しもう (まなサポ2)	2	7/18	～ 3/20	8	文字入力ができる 20歳以上の方	16	399	40	145
			エクセル2003でカレンダーを作ろう (まなサポ)	1	10/4	～ 10/18	3	成人	6	71	18	49
			インターネット・フォローアップ講座 (まなサポ2)	1	10/17	～ 11/7	4	成人	8	14	14	46
			ワード2007で年賀状を作ろう(まなサポ)	1	11/1	～ 11/15	3	文字入力ができる 20歳以上の方	6	42	16	47
			年賀状作成講座(まなサポ2)	1	11/14	～ 12/5	4	成人	8	137	20	76
			年賀状作成ミニ講座(まなサポ2)	1	12/14		1	成人	2	177	20	20
			はじめてのXPパソコン(まなサポ3)	1	3/5	～ 3/26	4	成人	8	16	16	58
		小計		16			62		124	1107	286	993
		出前パソコン講座	出前パソコン講座Ⅰ「電子メール等の相談 コーナー」(まなサポ2、第2稲毛ハイツ)	1	6/12	～ 6/19	2	第2稲毛ハイツ パソコンくらぶ会 員等	4	16	16	32
			出前パソコン講座Ⅱ「インターネットの基礎」 (まなサポ2、第2稲毛ハイツ)	1	11/27	～ 12/4	2	第2稲毛ハイツ パソコンくらぶ会 員等	4	35	35	35
			出前パソコン講座Ⅲ「ワードでカレンダー」 (まなサポ2、千葉市中央いきいきプラザ)	1	11/30	～	1	小学生	4	4	4	4
			出前パソコン講座「パソコン入門・ワードでカ レンダー」(まなサポ2、千葉市蘇我いきいき センター)	5	12/2	～ 12/19	10	成人	40	28	28	54
		小計		8			15		52	83	83	125
計		69			365		660	3412	1249	6214		

		分 野	実施講座名	事業 数	開催期間			回数	対 象	時間	応募者	受講者	延受講者
視聴覚事業	16ミリ映写機操作講習会の実施		16ミリ映写機操作講習会Ⅰ	1	7/19			1	18歳以上	3	18	16	16
			16ミリ映写機操作講習会Ⅱ	1	2/6			1	施設ボランティア 養成研修専門講 座Ⅲ(上映会分 野)受講生 他	3	11	11	11
		小計		2				2		6	29	27	27
	視聴覚ライブラリー等を活用した学習事業の企画・実施		水曜名画座	24	4/16	～	3/18	24	市民	48.67	5055	5055	5055
			クラシック名画上映会	24	4/27	～	3/22	24	成人	47.17	1731	1731	1731
			親子アニメ上映会	24	4/12	～	3/14	24	親子	25.17	1118	1118	1118
			夜間上映会	4	6/25	～	10/23	4	市民(勤労者とその家族)	7.42	457	457	457
			夏休み親子名画鑑賞会【上映会と腹話術】 (社会福祉協議会中央地区部会 共催)	1	7/30			1	幼児・児童とその保護者	2	316	316	316
			地域交流幼児向け上映会 「みんなでみよう！ちびっこ上映会」	5	7/17	～	3/17	5	保育園児・幼稚園児・保育士	6.33	375	375	375
			出前上映会	4	6/28	～	2/28	4	幼児・小学生とその家族	6	169	169	169
		小計		86				86		142.75	9221	9221	9221
	計			88				88		148.75	9250	9248	9248
	映像の学習	デジタルビデオ編集講座	デジタルビデオ編集講座Ⅰ	1	10/30	～	12/18	6	施設ボランティア 養成研修専門講 座Ⅰ(映像記録分 野)受講生	16.5	10	10	60
			デジタルビデオ編集講座Ⅱ	1	1/30	～	3/13	6	市民	17	10	10	58
	計			2				12		33.5	20	20	118
合計				159				465		842.3	12682	10517	15580
生涯学習活動の支援に関する事業（学習推進事業Ⅱ）	市民の学習活動への支援	市民の自主的活動に対する指導・助言・援助	1 傾聴講座(入門編)～今注目の傾聴を分かりやすく学ぶ～	1	7/12	～	8/9	5	成人	10	72	25	105
			2 PTA、子ども会等に役立つ井戸端会議を仕切る術～親の本音や名案は井戸端会議から～	1	9/5	～	9/19	3	子育てサポート活動に携わっている人	6	22	22	56
			3 国際交流イベントコーディネーター養成講座～子どもが小学生になったら、新しいことはじめてみませんか？～	1	9/6	～	11/30	4	小学生以上の子どもの保護者	12	32	26	78
			4 食料問題と地球環境～エコで安心安全な食生活とは～	1	9/11	～	9/25	3	市民(18歳以上)	6	22	21	44
			5 人間関係が潤うカウンセリングとアロマ療法入門	1	9/30	～	10/21	4	20歳以上	8	81	25	78
			6 ナチュラル・ライフを楽しみま専科～私達の生活が世界を変える2008～	1	10/2	～	10/30	4	乳幼児を持つ20～40代の保護者	9	32	18	52
			7 知ればなるほどまちの魅力～まちづくりコト始めのマップ作り～	1	10/10	～	11/7	4	市民	10	19	19	48
			8 ゲームで創る良い人間関係『遊んで、笑って、コミュニケーション』	1	10/25	～	12/6	5	市民(小学生から)	10	37	35	102
			9 親子であそぼう(乳児編)～楽しくなる子育て～	1	11/9	～	12/7	3	1・2歳児とその保護者	2.25	98	55	153
			10 親子で笑タイムⅡ～ あそぼう、つくろう、たのしもう～	1	1/25	～	3/8	3	3歳～小学生の子どもの保護者	6	78	29	62
		小計		10				38		79.25	493	275	778
		市民楽団養成講座	市民楽団養成講座「フルートでアンサンブルを楽しもう～もう一度楽器を演奏したい！～」	1	7/29	～	12/13	17	フルート経験者で発表会に出席できる方	43	51	24	375
		小計		1				17		43	51	24	375
	計			11				55		122.25	544	299	1153
	学習成果の発表の機会の確保	まなびフェスタの企画・実施	まなびフェスタ2008	1	12/13	～	12/14	2	市内で1年以上活動している団体、市民	17	12181	12181	12181
			小計	1				2		17	12181	12181	12181
		発表・鑑賞機会の提供	高等学校演劇発表会	2	6/6	～	11/9	16	第8地区高等学校演劇部生徒、市民	141.5	915	915	915
			舞台照明講座	1	8/27			1	第8地区高等学校演劇部生徒	3	15	15	15
			やすらぎのアトリウムコンサート	4	7/5	～	3/8	4	市民	4	752	752	752
			けやきコンサート	2	7/9	～	10/8	2	市民	1	243	243	243
			国際音楽の日・ミュージックフェスタ	1	9/27	～	9/28	2	①音楽(楽器演奏)団体 ②市民	6.5	359	359	359
			まなびフェスタ合唱祭2008	1	12/14			1	市民合唱団団体 市民	3.5	480	480	480
			小計	11				26		159.5	2764	2764	2764
	計			12				28		176.5	14945	14945	14945
合計				23				83		298.8	15489	15244	16098
指定管理事業合計				343				840		1928	46575	43211	51198

	分 野	実施講座名	事業 数	開催期間			回数	対 象	時間	応募者	受講者	延受講者
自主事業	アトリウムガーデンの活用(講座・イベントの企画・誘致業務)	セタかざりをつくろう(ちば・こくごふれあいの会 企画)	1	6/29			1	小学生とその保護者、一般来館者	2	91	91	91
		千葉市のふれあいカルタをつくろう(ちば・こくごふれあいの会 企画)	1	1/11			1	小学生	2	19	19	19
	小計		2				2		4	110	110	110
	放課後子ども教室支援事業	放課後子ども教室コーディネーター研修会「絵本とわらべうたの指導と実技」	2	10/3	～	10/17	2	放課後子ども教室コーディネーター他	5	37	33	33
		放課後子ども教室コーディネーター研修会「レクリエーションの指導と実技」	2	10/6	～	10/8	2	放課後子ども教室コーディネーター他	5	50	46	46
	小計		4				4		10	87	79	79
	生涯学習ボランティアセンター活動促進事業	ちば生涯学習ボランティアセンター3周年記念講演会	1	12/13			1	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者、市民	1.5	286	233	233
		ボランティアパーク2009	1	2/16	～	2/22	7	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者、市民	49	2097	2097	2097
	小計		2				8		50.5	2383	2330	2330
自主事業合計			8				14		64.5	2580	2519	2519
総合計			351				854		1993	49155	45730	53717

※メディア学習事業のうち、視聴覚教材・機材の貸出し(視聴覚ライブラリーの運営)及びマルチメディア体験ブースの運営については、下記に掲示した。

＜視聴覚教材・機材の貸出し(視聴覚ライブラリーの運営)＞

視聴覚 教材・機材の貸出し	主な教材: 16ミリ映画フィルム、ビデオソフト(VHS)、ビデオソフト(DVD)	期間	教材	機材	利用相談
	主な機材: 16ミリ映写機、VHS再生機、DVD再生機 ビデオプロジェクター、スクリーン等	4/1～3/31	429	577	403

＜マルチメディア体験ブースの運営＞

マルチメディア体験ブースの利用状況	期間	PCブース(件)	AVブース(件)
	4/1～3/31	14,563	10,025

千葉市生涯学習センター事業のあゆみ

平成20年度（調査研究資料集8）

平成21年7月発行

発行・編集

千葉市生涯学習センター指定管理者

財団法人千葉市教育振興財団

〒260-0045 千葉市中央区弁天3丁目7番7号

TEL 043-207-5820

FAX 043-207-5822

<http://www.chiba-gakushu.jp/>

